議場映像音響システム改修工事

図　面　リ　ス　ト

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
Ａ－０１	表紙・図面リスト	Ｅ－０１	電気設備改修工事特記仕様書
Ａ－０２	建築改修工事特記仕様書１	Ｅ－０２	改修後　新設電灯分電盤結線図
Ａ－０３	建築改修工事特記仕様書２	Ｅ－０３	改修後　議場コンセント・情報通信網設備　平面図
Ａ－０４	建築改修工事特記仕様書３	Ｅ－０４	改修後　議場映像音響設備　参考仕様書
Ａ－０５	配置図・案内図	Ｅ－０５	改修後　議場映像音響設備　参考系統図
Ａ－０６	６階平面図	Ｅ－０６	改修後　議場映像音響設備　機器参考図１
Ａ－０７	議場平面詳細図	Ｅ－０７	改修後　議場映像音響設備　機器参考図２
Ａ－０８	６階矩計図	Ｅ－０８	改修後　議場映像音響設備　平面図１
		Ｅ－０９	改修後　議場映像音響設備　平面図２
		Ｅ－１０	改修前　議場映像音響設備　システム系統図
		Ｅ－１１	改修前　議場映像音響設備　機器図１
		Ｅ－１２	改修前　議場映像音響設備　機器図２
		Ｅ－１３	改修前　議場映像音響設備　平面図１
		Ｅ－１４	改修前　議場映像音響設備　平面図２
		Ｅ－１５	改修後　委員会室映像音響設備　参考系統図・機器図１
		Ｅ－１６	改修後　委員会室映像音響設備　機器参考図２
		Ｅ－１７	改修後　委員会室映像音響設備　平面図
		Ｅ－１８	改修前　委員会室映像音響設備　機器姿図
		Ｅ－１９	改修前　委員会室映像音響設備　平面図・系統図
		Ｅ－２０	工事工程表

株式会社　Ｅ＆Ｃ総合コンサルタンツ一級建築士事務所
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号

石巻市建設部建築課

工事名	議場映像音響システム改修工事
図面名	表紙・図面リスト　縮尺
設計年月日	令和6年11月

備考

図面番号 A-01

建　築　改　修　工　事　特　記　仕　様　書　【令和６年４月版】

Ⅰ　工　事　概　要

１　工　事　名　称　議場映像音響システム改修工事
２　工　事　場　所　石巻市穀町１４番１号
３　用途地域等
　都市計画区域（⊙ 内 ・ 外）　用途地域（ 商業地域　　）
　防火地域等（・ 防火 ⊙ 準防火 ・ 指定なし ・ ２２条 ）
　その他の地域・地区（　　）
４　主　要　用　途　行政庁舎
５　敷　地　面　積　7,149.79　㎡
６　工 事 の 概 要
　議場映像音響システム改修工事に伴う建築改修工事

７　別　途　工　事

８　そ　の　他

９　特記仕様書の範囲
　特記仕様書は、本特記仕様書のほか以下の〇印もので構成する。
　・ 構造特記仕様書　・ 外構工事特記仕様書　・ 植栽工事特記仕様書
　・ 解体工事特記仕様書　⊙ 電気設備工事特記仕様書　・ 機械設備工事特記仕様書
　・　・

Ⅱ　建　築　工　事　仕　様

１．共通仕様
　図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書(令和4年版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）による。ただし、「改修標準仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書（令和4年版）」(以下「標準仕様書」という。）及び「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版）」（以下「解体共通仕様書」という。）による。
　なお、施工条件明示書は特記仕様書に含める。
２．特記仕様
　１）項目は、番号に〇印のついたものを適用する。
　２）特記事項は、⊙印のついたものを適用する。⊙印のつかない場合は※印のついたものを適用する。⊙印と※印のついた場合は、共に適用する。
　３）特記事項に記載の＜　＞、（　）及び［　］内の表示番号は、それぞれ「改修標準仕様書」、「標準仕様書」及び「解体共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。

章	項　目	特　記　事　項
1 一般共通事項	①. 一般事項	⊙ 工事施工中に予期せぬ事態や疑義が生じた場合には、監督職員に報告の上、指示に従うこと。 ⊙ 受注者は、監督職員と随時打合せを行い、工程の確認・調整及び工事の円滑な進捗をはかること。 ⊙ 施工体系図を現場に掲示すること。 ・ 工事着手前及び完成時に、以下に示す調査範囲の近隣家屋等の内外の状況（地盤、擁壁、内外壁、床、建具等）を調査・記録し、報告書を監督職員に提出すること。 ※工事に伴う環境調査要領 平成28年4月（東京都建設局編集）による ※調査に先立って調査計画書を作成し監督職員の確認を受けること 調査範囲　※ 図示
	②. 適用基準等	⊙ 石巻市建設工事等執行規則(平成17年4月規則第200号) ・ 宮城県建設工事元請・下請関係適正化要綱（令和5年3月1日施行） ⊙ 建築工事標準詳細図（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　令和4年版） ⊙ 宮城県建築工事写真撮影要領（平成12年版）及び工事写真撮影ガイドブック（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　令和3年版） ・ 建築構造設計基準(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　平成30年度版)
	３．概成工期	工事工期より　　日前　〈1.2.1〉
	④. 工事実績情報(CORINS)の登録	※ 適用する（請負精算額が500万円以上の場合）　〈1.1.4〉 受注時、変更時及び工事完成時にあらかじめ監督職員の確認を受け、契約締結後及び工事完成後の10日以内に登録手続きを行い、工事カルテの受領書を、監督職員に提出すること。 ・ 適用しない
	⑤. 発生材の処理等	発生材の処理　〈1.3.12〉 ・ 引渡しを要するもの（　　） ・ 特別管理産業廃棄物（　　） 受入れ施設名・所在地(km) ・ 現場において再利用を図るもの（　　） ⊙ 再生資源化を図るもの

種　類	受入施設名	所在地(Km)	備　考
・ コンクリート塊			
⊙ せっこうボード	㈱木村土建 ｴｺﾗﾝﾄﾞｷﾑﾗ	東松島市大塩字萩窪32-3他	11.6km
⊙ 建設発生木材	㈱ｻﾝｸﾘｰﾝ工業	石巻市北境字構堀1-1	6.2km
⊙ 廃プラスチック	㈱木村土建 ｴｺﾗﾝﾄﾞｷﾑﾗ	東松島市大塩字萩窪32-3他	11.6km
・ ﾀｲﾙ・陶磁器類			

・その他の廃棄物（安定型）

種　類	受入施設名	所在地(Km)	備　考

・その他の廃棄物（管理型）

種　類	受入施設名	所在地(Km)	備　考

　上記の処理、処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、上記によらない場合は、監督職員と協議すること。
　また、処理、処分に先立ち処分場等の受入の可否を確認すること

PCB（ポリ塩化ビフェニール）含有機器　・ 有（数量は図示）　[5.4.1]
　⊙ 無

PCB含有シーリング材　・ 有（施工範囲は図示）　[5.4.1]
　⊙ 無

　PCBを含有する機器等については、飛散、流失等がないように適切な容器に納め、適切な場所に保管し、工事完了後、監督職員に引き渡す。

アスベストの処理
　吹き付けアスベスト除去工事　・有(図示　)　⊙無
　　受け入れ施設名・所在地(km)
　アスベスト含有保温材除去工事　・有(図示　)　⊙無
　　受け入れ施設名・所在地(km)
　アスベスト成形板除去工事　・有(図示　)　⊙無
　　受け入れ施設名・所在地(km)

ヒ素又はカドミウム含有石膏ボードの処理
　ヒ素又はカドミウムボード　・有(図示　)　⊙無
　次に該当する場合は、指定する場所に処分すること。
　＜対象となる石膏ボード＞
　　小名浜吉野石膏（株）　いわき工場　昭和48年10月～平成9年4月の間に製造されたもの
　　日東石膏ボード（株）　八戸工場　平成4年10月～平成9年4月の間に製造されたもの
　　指定する処分場
　　【名称：　　所在地(km)　　】

⑥. 電気保安
・ 適用する　※ 適用しない　〈1.3.3〉

⑦. 事故報告
　工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するとともに、監督職員から指示があった場合は「事故報告書」を指示する期日までに監督職員に提出する。

⑧. 建築材料等
材料の品質等　〈1.4.2〉
※ 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、その材料にJIS又はJASのマークの表示のある場合を除いて監督職員の承諾を受ける。
　特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。

環境への配慮　〈1.4.1〉
※ 本工事に使用する材料の選定及び施工に当たっては、「県有施設のシックハウスマニュアル」に留意し、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。

※ ホルムアルデヒド仕様
　使用する材料のホルムアルデヒド仕様は以下のとおりとする。
　ホルムアルデヒド放散量　規制対象外　の場合の建築材料
　１）ＪＩＳ及びＪＡＳのＦ☆☆☆☆品
　２）建築基準法施行令第２０条の７第４項による国土交通大臣認定品
　３）次の表示のあるＪＡＳ適合品
　　ａ．非ホルムアルデヒド系接着剤使用
　　ｂ．接着剤等不使用
　　ｃ．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用
　　ｄ．ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用
　　ｅ．非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用

９．室内の空気中の化学物質濃度の測定
※ ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の測定　(1.5.9)〈1.7.9〉
　試料採取及び測定は、厚生労働省の「室内空気中化学物質の採取方法と測定方法」の新築住宅の例に準拠するほか、拡散方式ではサンプラー製造所の定める仕様により行う。
　測定対象物質
　　※ ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ（濃度指針値　100μg/m3 ・ 0.08ppm）
　　※ ｽﾁﾚﾝ（濃度指針値　220μg/m3 ・ 0.05ppm）
　　※ ﾄﾙｴﾝ（濃度指針値　260μg/m3 ・ 0.07ppm）
　　※ ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ（濃度指針値 3、800μg/m3 ・ 0.88ppm）
　　※ ｷｼﾚﾝ（濃度指針値　200μg/m3 ・ 0.05ppm）

　測定する室等：（　　）

　採取方法：吸引方式又は拡散方式とし、拡散方式では８時間採取する。

　測定結果等報告書の提出
　　次の事項を記載した報告書を１部提出する。
　　ａ測定結果
　　ｂ試料採取時の状況（気温・湿度（室外・室内）、天候、風の状況、日射進入状況、測定年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完了時から測定日までの日数）
　　ｃ試料採取方法、測定方法、使用した測定機器

　測定対象物質が指針値を超える濃度で検出された場合は、引渡は受けない。

・ 総揮発性有機化合物の測定
　測定方法、測定物質及び測定か所等については、この仕様書の末尾に定める総揮発性有機化合物測定仕様書による。

※ 室内ＶＯＣ濃度の測定結果に関する書面の当該施設への提示については、施設管理者に依頼する。

⑩. 特別な材料の工法
　「改修標準仕様書」及び「標準仕様書」に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法とする。

11. 建築基準法による風圧力等の指定
　〈3.5.4〉〈3.9.3〉〈5.11～13.2〉〈5.14.5〉(13.2.3) (13.3.3)

適　用　工　事	建築基準法の指定
・ 合成高分子系ルーフィングシート	風速(V0)　※３０　・
・ アルミニウム笠木　・ 金属板屋根葺	地表面粗度区分　・Ⅱ　・Ⅲ
・ 折板屋根葺　・ ガラスブロック	多雪地域の指定　・有　・無
・ 重量シャッター　・ 軽量シャッター	
・ オーバーヘッドドア　・ 屋上緑化	

12. 設計ＧＬ
※ 図　示　・ 現状平均地盤高

13. 施工調査
施工数量調査　〈1.6.2〉

調査項目	調査範囲	調査方法	成　果　品

・ 既存部分の破壊を行った場合の補修方法は、図示による。　〈1.6.3〉

14. 技　能　士
・ 下表で技能士を適用することとした職種に、１級又は単一級技能士を配置する。　〈1.7.2〉
※ 下表で技能士を適用することとした職種に、１級、２級又は単一級技能士を配置する。
※ 下表で技能士を適用しないとした職種でも、技能士の配置に努めること。

工事種目	技能検定職種（技能検定作業）
以下の該当工事	・該当する作業がある以下の職種（作業）の全て
仮設工事	・とび（とび作業）
防水改修工事	・防水施工（・アスファルト防水工事作業 ・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・合成ゴム系シート防水工事作業 ・塩化ビニル系シート防水工事作業 ・セメント系防水工事作業 ・シーリング防水工事作業 ・改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄﾄｰﾁ防水工事作業 ・ＦＲＰ防水工事作業　）
外壁改修工事	・左官(左官作業)　・タイル張り(タイル張り作業) ・樹脂接着剤注入施工(樹脂接着剤注入工事作業) ・塗装(建築塗装作業)
建具改修工事	・サッシ施工（ビル用サッシ施工作業） ・ガラス施工（ガラス工事作業） ・自動ドア施工（自動ドア施工作業）
内装改修工事	・内装仕上施工（・プラスチック系床仕上工事作業 ・カーペット系床仕上作業 ・木質系床仕上工事作業 ・ボード仕上工事作業 ・鋼製下地工事作業　） ・表装（壁装作業）　・建築大工（大工工事作業）
塗装改修工事	・塗装（建築塗装作業）
耐震改修工事	・鉄筋施工(鉄筋組立作業) ・型枠施工(型枠工事作業)　・とび(とび作業) ・コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)
ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ・ALCﾊﾟﾈﾙ・押出成形セメント板工事	・ブロック建築（コンクリートブロック工事作業） ・ＡＬＣパネル施工（ＡＬＣパネル工事作業）
石工事	・石材施工（石張り作業）
排水工事	・配管（建築配管作業）
舗装工事	・路面標示施工（・溶融ﾍﾟｲﾝﾄﾊﾝﾄﾞﾏｰｶｰ工事作業 ・加熱ﾍﾟｲﾝﾄﾏｼﾝﾏｰｶｰ作業　）
植栽工事	・造園（造園工事作業）
屋根及びとい工事	・建築板金（内外装板金作業） ・スレート施工（スレート工事作業）

⑮. 完成図等
　工事完成検査における完成書類一覧(営繕工事)(石巻市ホームページ参照)により作成する。

※ 完成図面　JWW形式又はDXF形式のCADデータ及びPDF形式　CD/DVD-R ２枚

⑯. 完成写真
※ 作成する
　電子データ(PDF形式)　CD/DVD-R １枚

⑰. 設備工事との取合い
施工範囲　各工事の区分表による。
施 工 図　設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して監督職員の承諾を受ける。

⑱. 火災保険等
工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。
　保険の種類　※ 火災保険　※ 建設工事保険　・
　保険期間　※ 工事着手から工事目的物引き渡しまで　・

２　仮設工事

1．仮囲い
※ 設ける　・ 設けない
　仮囲いの位置及び延長は図示による。
　・キャスターゲート（H=　、W=　）×　箇所
　・シートゲート（H=　、W=　）×　箇所

2．交通誘導員
・ 配置する（　日 × 　人 ＝　人日）　※ 配置しない

3．揚重機械器具
・ トラッククレーン（　ｔ吊り）×　日
・　（　ｔ吊り）×　日

④. 工事表示板
※ 設置する　・設置しない
　営繕工事における工事及びコスト表示要領（令和6年4月1日宮城県土木部営繕課・設備課制定）による。

⑤. 足場等
外部足場　・設置する（設置範囲　・工事に必要な範囲　・　）〈2.2.1〉〈表2.2.1〉
　・設置しない
防護シート　・設置する（設置範囲　・工事に必要な範囲　・　）
　・設置しない
内部足場　⊙設置する（・　※脚立、足場板等）
　・設置しない
　・材料、撤去材等の運搬方法
　　種別（・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　・Ｅ種）
　　Ｃ種：利用可能なエレベーター　（　　）
　　Ｄ種：利用可能な階段　（　　）
　足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン（厚生労働省平成21年4月策定）」によるものとし、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」及び「働きやすい安心感のある足場に関する基準」によること。

⑥. 養生
家具及び設備の移動　⊙ 行う(議場内椅子・ﾃｰﾌﾞﾙ)・　行わない　〈2.3.1〉
既存ブインド・カーテン等の養生及び保管
　・ 行う　・ 行わない
　養生の方法
　保管場所

7．仮設間仕切り
・ 設ける(図示)　〈2.3.2〉〈表2.3.1〉
　・ Ａ種　・ Ｂ種　※ Ｃ種

⑧. 監督職員事務所
※ 設けない（請負者事務所に打合せ会議室を確保する）　〈2.4.1〉
・ 設ける（規模　㎡程度　請負者事務所と同棟　・可　・否）
　備品（

⑨. 工事用水
構内既存の施設　・ 利用できる（※有償　・無償）　※ 利用できない

⑩. 工事用電力
構内既存の施設　・ 利用できる（※有償　・無償）　※ 利用できない
　※ 溶接などの消費電力の大きな機器を除く

⑪. 工事用通路
※ 指定しない　・ 指定する（図示）

株式会社　Ｅ＆Ｃ総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事	備考	図面番号
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号		図面名	建築改修工事特記仕様書１　縮尺		A-02
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号		設計年月日	令和6年11月		

6 内装改修工事

①. 改修範囲 〈6.1.3〉

既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲
※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
・図示による
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲
※壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
・図示による
既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修
※既存のまま
・図示による

②. 既存床の撤去及び下地補修 〈6.2.2〉

カットパイルロールカーペットの除去
※仕上材のみ（接着剤とも）
⊙下地構造用合板t=12 2枚張りとも（・図示による　・除去範囲全て）
合成樹脂塗床材の除去工法
・機械的除去工法
・目荒し工法
既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による。

改修後の床の清掃範囲
※図示による　・

3．既存壁の撤去及び下地補修 〈6.3.2〉

間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修
※改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗り
（全塗厚が25mmを超える場合の処置　※図示による）
・

4．施工一般 〈6.5.2〉

材料のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆又は改修標準仕様書6.5.2(1)(ｳ)(b)による

5．製材 〈6.5.2〉

・JAS 1083-5　製材 - 第5部に基づく下地用製材

施工箇所	寸法（mm）	等級	含水率	保存処理
		※2級 ・	※A種　・B種　・	
		※2級 ・	※A種　・B種　・	

・JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材

施工箇所	寸法（mm）	等級	含水率	保存処理
見え掛り面		※上小節 ・	※A種　・B種　・	
見え掛り面以外		※小節以上 ・	※A種　・B種　・	

・JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材

施工箇所	寸法（mm）	等級	含水率	保存処理
		※1等 ・	※10%以下 ・A種　・B種	
		※1等 ・	※10%以下 ・A種　・B種	

・JAS 1083（製材）以外の製材

施工箇所	寸法（mm）	材面の品質	防虫処理	含水率
	・	（　　） 造作材の場合 （※A種　・B種）	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種 ・
		（　　） 造作材の場合 （※A種　・B種）	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種 ・

6．造作用集成材

・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 〈6.5.2〉

施工箇所	品名	樹種名	寸法（mm）	見付け材面	見付け材面の品質
					※1等　・2等
					※1等　・2等

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	品名	材種名	寸法（mm）	化粧薄板の厚さ（mm）	見付け材面	見付け材面の品質
		化粧薄板： 芯材：			※1等 ・2等	
		化粧薄板： 芯材：			※1等 ・2等	

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	材種名	寸法（mm）	見付け材面の品質	含水率
				※15%以下 ・
				※15%以下 ・

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	材種名	寸法（mm）	化粧薄板の厚さ（mm）	見付け材面の品質	含水率
	化粧薄板： 芯材：				※15%以下 ・
	化粧薄板： 芯材：				※15%以下 ・

7．造作用単板積層材

・JAS 0701 に基づく造作用単板積層材 〈6.5.2〉

施工箇所	品名	寸法（mm）	表面の品質	防虫処理
				・適用する ・適用しない
				・適用する ・適用しない

・JAS 0701 以外の造作用単板積層材

施工箇所	寸法（mm）	表面の品質	含水率	防虫処理
			※14%以下 ・	・適用する ・適用しない
			※14%以下 ・	・適用する ・適用しない

・JAS 3079 に基づく直交集成板

施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能（使用環境）	樹種名	寸法（mm）

⑧. 合板等

・「合板の日本農林規格」による普通合板 〈6.5.2〉

施工箇所	厚さ（mm）	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理
	※5.5 ・		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・	・適用する ・適用しない

⊙「合板の日本農林規格」による構造用合板

施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ（mm）	防虫処理	強度等級
床下地材	※2級以上 ・1級		※1類 ・特類	※C-D以上 ・	※12 ・	・適用する ・適用しない	・適用する（　） ・適用しない

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板

施工箇所	厚さ（mm）	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理
			・1類　・特類	・適用する ・適用しない

・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板

施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ（mm）	接着の程度	防虫処理
			・1類　・2類	・適用する ・適用しない

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板

施工箇所	厚さ（mm）	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理
		・1類　・2類			・適用する ・適用しない

・パーティクルボード

施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ（mm）
		※13タイプ ・	※P又はM ・		※15 ・

・JAS 0360 に基づく構造用パネル

施工箇所	寸法（mm）

・MDF

施工箇所	厚さ（mm）	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分

9．接合具等

造作材の化粧面の釘打ち 〈6.5.3〉
※隠し釘打ち
・釘頭埋め木
・つぶし頭釘打ち
・釘頭現し
諸金物
※かすがい、座金、箱金物、短冊金物
（改修標準仕様書表6.5.3～5に示す程度の市販品　表8.20.1のF種程度）
・　（形状：　寸法：　材質：　）

⑩. 接着剤

接着剤のホルムアルデヒド放散量 〈6.5.3、4〉
※F☆☆☆☆
・

11．防腐・防蟻処理

・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理 〈6.5.5〉

適用部材	保存処理性能区分
	・K2　・K3　・K4
	・K2　・K3　・K4
	・K2　・K3　・K4

・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部材	処理の方法	薬剤の種類
	※薬剤の製造所の仕様による ・	※JIS K 1571に適合又は同等品
	・	

・薬剤の接着材への混入による防腐、防蟻処理
適用部位（　）
・合板等の加圧注入処理の適用
適用部位（　）

12．内部間仕切軸組及び床組み

・間仕切軸組に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合） 〈6.5.6〉
※杉又は松　・
・床組みに用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）
※杉又は松　・

13．窓、出入口その他

・窓、出入口その他に用いる木材の樹種名(製材を用いる場合) 〈6.5.7〉
※吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉
・

14．軽量鉄骨天井下地

野縁等の種類 〈6.6.2～4〉
屋外
※25形　・19形
屋内
※19形　・25形
屋外の形式及び寸法
野縁受、つりボルト及びインサートの間隔
・図示による　・
周辺部の端からの間隔
・図示による　・
野縁の間隔
・図示による　・
既存の埋込みインサート
・使用する　・使用しない
あと施工アンカーの施工後の確認試験
・行う
試験箇所数　※屋内の場合、当該階において3箇所
・（　）箇所
引張試験にて確認する強度
※吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/㎡以内の天井の場合は400N程度
・（　）N
※行わない
・つりボルトの間隔が900mmを超える場合
（補強方法　※図示による　・　）
・天井のふところが3.0mを超える場合
（補強方法　※図示による　・　）
・天井下地材における耐震性を考慮した補強
（補強箇所　※図示による　・　）
（補強方法　※図示による　・　）

15．軽量鉄骨壁下地

スタッド、ランナーの種類 〈6.7.3、4〉〈表6.7.1〉
※改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類
・図示による
・
スタッドの高さが5.0mを超える場合
※図示による　・
出入口及びこれに準ずる開口部の補強
※改修標準仕様書6.7.4(5)による
・

16．ビニル床シート 〈6.8.2、3〉

種類の記号	色柄	厚さ（mm）	備考
※FS(複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ) ・	※無地 ・マーブル柄 ・柄物	※2.0 ・	

接合部の処理
※熱溶接工法　・

17．ビニル床タイル 〈6.8.2〉

種類の記号	色柄	寸法（mm）	厚さ（mm）	備考
※KT（ｺﾝﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）	・無地 ・柄物	※300×300 ・450×450 ・	※2.0 ・3.0	
・TT（単層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450 ・	・2.0 ・	
・FT（複層ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）	・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450 ・	・2.0 ・2.5 ・3.0	
・FOA（置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）	・無地 ・柄物	・500×500 ・	・4.0 ・	
・FOB（薄型置敷きﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ）	・無地 ・柄物	・	・	

18．特殊機能床材

・帯電防止床シート 〈6.8.2〉
種類　（　）
性能　（　）
厚さ(mm)（　）
・帯電防止床タイル
種類　（　）
性能　（　）
寸法(mm)（　）×（　）
厚さ(mm)（　）
・視覚障害者用床タイル
ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による。
種類　（　）
形状　（　）
・耐動荷重性床シート
種類　（　）
厚さ(mm)（　）

3 内装改修工事

・防滑性床シート
　種類　（　　）
　厚さ(mm)（　　）
・防滑性床タイル
　種類　（　　）
　寸法(mm)（　　）×（　　）
　厚さ(mm)（　　）

19. ビニル幅木

材質の種類　<6.8.2>
※軟質　・硬質
高さ(mm)
※60　・75　・100
厚さ(mm)
※1.5以上　・

20. ゴム床タイル

種類　<6.8.2>
・単層品　・積層品
色柄　（　　）
厚さ(mm)
・3.0　・4.5　・6.0　・9.0
寸法(mm)（　　）×（　　）

㉑. カーペット敷き

・織じゅうたん　<6.9.2、3><表6.9.1>

織り方	パイル形状	備考
・ウィルトンカーペット ・ダブルフェースカーペット ・アキスミンスターカーペット	・カットパイル ・ループパイル ・カット/ループパイル	

色柄
※模様のない無地
・
パイル糸の繊維種等
※無地の織りじゅうたんの種別（・A種　・B種　・C種）
・
帯電性
・適用する　・適用しない
織じゅうたんの接合方法
※ヒートボンド工法
・つづり縫い
下敷き材
※反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種1号　呼び厚さ 8mm
・

⊙タフテッドカーペット

パイル形状	ﾊﾟｲﾙ長さ(mm)	工法	帯電性	備考
⊙カットパイル	・5～7　⊙ 10	※全面接着工法 ・ｸﾞﾘｯﾊﾟｰ工法	・適用 ・非適用	
・ループパイル	・4～6　・			
・カット、ループ併用	・			

下敷き材(グリッパー工法の場合)
※反毛フェルト（JIS L 3204）の第212号　呼び厚さ 8mm
・
タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・

・タイルカーペット

パイルの形状	種類	施工箇所	寸法(mm)	総厚さ(mm)	備考
※ループパイル	※第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	
・カットパイル	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	
・カット・ループ併用	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	

タイルカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・
タイルカーペットの敷き方
平場
※市松敷き
・模様流し
・
階段部分
※模様流し
・市松敷き
・
見切り、押え金物
材質（　　）
種類（　　）
形状等
※図示による　・

22. 合成樹脂塗床　<6.10.2、3>

種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材 弾性ｳﾚﾀﾝ樹脂系塗床			※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材 ｴﾎﾟｷｼ樹脂系塗床		・薄膜流しのべ工法 ・厚膜流しのべ工法 ・樹脂ﾓﾙﾀﾙ工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ
・薄膜型塗床材			※平滑仕上げ

塗床材のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・

23. フローリング張り

フローリングのホルムアルデヒドの放散量等　<6.11.2～6>
※改修標準仕様書6.11.2(2)による
・
各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※F☆☆☆☆　・

・単層フローリング　（フローリングボード1等）
工法
・釘留め工法（・根太張り　・直張り　）
・接着工法
樹種
※なら　・
・単層フローリング　（フローリングブロック1等）
樹種
・
厚さ（mm）
・
大きさ
・
・複合フローリング
工法
・釘留め工法（・根太張り　・直張り　）
・接着工法
樹種
※なら　・
種別
・A種　・B種　・C種
接着工法の場合の不陸緩和材
※合成樹脂発泡シート
・
・現場塗装仕上げ
※ウレタン樹脂ワニス塗り
・オイルステインの上、ワックス塗り
・生地のままワックス塗り

24. 畳敷き

種別　<6.12.2>
・A種　・B種　※C種　・D種（畳床：・KT-Ⅰ・KT-Ⅱ・KT-Ⅲ・KT-K・KT-N）
下地の種類
・標準仕様書表12.6.1による床組
・ポリスチレンフォーム床下地（ノンフロン　）
・
畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
衝撃緩和型畳（畳表：・C1　・C2）

㉕. せっこうﾎﾞｰﾄﾞその他のﾎﾞｰﾄﾞ及び合板張り

MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量　<6.13.2、3>
※F☆☆☆☆　・
合板のホルムアルデヒド放散量
※改修標準仕様書6.13.2(2)(ｲ)の(a)～(d)のいずれか
・
接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・
表面への化粧張り等の加工
※図示による　・

種類等	厚さ(mm)、規格等
木質系セメント板	
・木毛セメント板 ・硬質(HW)　・中質(MW)　・普通(NW)	※図示による ・15　・20　・25
・木片セメント板 ・硬質(HF)　・普通(NF)	※図示による ・12　・15　・18　・21　・30
繊維強化セメント板	
・けい酸カルシウム板(タイプ2) 普通ボード 0.8FK	※図示による　・6　・8
火山性ガラス質複層板	
・火山性ガラス質複層板 種類　※図示による　・	※図示による　・
繊維板	
・ﾐﾃﾞｨｱﾑﾃﾞﾝｼﾃｨﾌｧｲﾊﾞｰﾎﾞｰﾄﾞ(MDF)	※図示による ・3　・7　・9　・12　・
・ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ ・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（無処理） ・素地ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ ・未研磨板（RN） ・研磨板（RS） ・内装用化粧ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（DI） ・ﾃﾝﾊﾟｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（処理） ・素地ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ ・未研磨板（RN） ・研磨板（RS） ・外装用化粧ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ（DE）	※図示による ・2.5　・3.5　・5　・7　・
・ｲﾝｼｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ ・A級ｲﾝｼｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ（A-IB） ・天井仕上げ材 ・内装仕上げ材	※図示による ・9　・12　・15　・18
ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ	
・単板張りﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ ・無研磨板（VN） ・研磨板（VS）	※図示による ・10　・12　・15　・18　・
・化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ ・単板ｵｰﾊﾞｰﾚｲ（DV） ・ﾌﾟﾗｽﾃｨｯｸｵｰﾊﾞｰﾚｲ（DO） ・塗装（DC）	※図示による ・10（難燃）　・12（難燃） ・
吸音材料	
⊙ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板（DR） ・ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ ・凹凸ﾀｲﾌﾟ	・9（不燃）　⊙12（不燃） ・12（不燃）　・15（不燃）
・ﾛｯｸｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ（1号）	※図示による　・25　・
・ｸﾞﾗｽｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ（32K）	・25（ｶﾞﾗｽｸﾛｽ包み）　・

せっこうﾎﾞｰﾄﾞ

⊙せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-R）	※12.5(不燃)　・15(不燃)　⊙ 9.5
・ｼｰｼﾞﾝｸﾞせっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-S）	・12.5(・不燃　・準不燃)
・強化せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-F）	・12.5(不燃)　・15(不燃)
・せっこうﾗｽﾎﾞｰﾄﾞ（GB-L）	・9.5
・不燃積層せっこうﾎﾞｰﾄﾞ（GB-NC） ・化粧無し（下地張り用） ・化粧有り（ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様）	・9.5（不燃）

合板類

・普通合板 表板の樹種名： 板面品質： 防虫処理 ・行う　・行わない	※図示による ・
・天然木化粧合板 化粧板の樹種名： 防虫処理 ・行う　・行わない	※図示による ・
・特殊加工化粧合板 化粧加工の方法 ・ｵｰﾊﾞｰﾚｲ　・ﾌﾟﾘﾝﾄ　・塗装 表面性能 ・ 防虫処理 ・行う　・行わない	※図示による ・

天井のボード類(ロックウール吸音板を除く)の重ね張りを行う場合
※図示による　・
合板類の張付け
・A種　・B種　・
せっこうボードの目地工法等
目地工法の種類
※仕上表による
突付け工法及び目透し工法のエッジの種類
・ベベルエッジ　・スクェアエッジ
化粧加工の方法（・ｵｰﾊﾞｰﾚｲ　・ﾌﾟﾘﾝﾄ　・塗装　・　　）

26. 壁紙張り

ホルムアルデヒド放散量　<6.14.2、3>
※F☆☆☆☆　・

施工箇所	壁紙の種類							備考
	紙	繊維	塩化ﾋﾞﾆﾙ	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	無機質	その他	防火性能	
	・	・	・	・	・	・	・不燃　・準不燃　・難燃	
	・	・	・	・	・	・	・不燃　・準不燃　・難燃	
	・	・	・	・	・	・	・不燃　・準不燃　・難燃	
	・	・	・	・	・	・	・不燃　・準不燃　・難燃	

モルタル及びせっこうプラスター面の素地ごしらえの種別
※B種　・A種
コンクリート面の素地ごしらえの種別
※B種　・A種
せっこうボード面及びその他のボード面の素地ごしらえの種別
※B種　・A種

27. モルタル塗り

モルタル　<6.15.3、5、6>
・現場調合材料
・既調合材料
既製目地材
・設ける
施工箇所（　　）　形状（※図示による　・　　）
・設けない
床の目地
・設ける
目地割り
※2㎡程度（最大目地間隔3m程度）
・
目地の種類
※押し目地
・
・設けない
壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理
・図示による　・

28. タイル張り

伸縮目地の位置　<6.16.2～4>
床タイル
※縦、横とも4m以内ごと
・図示による
・
床タイル以外
・図示による
・
伸縮調整目地のシーリング材、目地寸法は改修特記仕様書第3章による
見本焼き
・行う（施工箇所：　　）　・行わない
試験張り
・行う（範囲、仕様等は図示による）　・行わない
・セメントモルタルによるタイル（セラミックタイル）張り
タイルの形状、寸法等

施工箇所	種類	形状/寸法(mm)	再生材料の適用	吸水率 Ⅰ類	吸水率 Ⅱ類	吸水率 Ⅲ類	うわぐすり 施ゆう	うわぐすり 無ゆう	役物 有	役物 無	色 標準	色 特注	耐凍害性 有	耐凍害性 無	耐滑性
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

備考欄

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

壁タイル張りの工法
内装タイル
・密着張り　・改良圧着張り
内装タイル以外のユニットタイル
・マスク張り　・モザイクタイル張り
・有機系接着剤によるタイル（セラミックタイル）張り
タイルの形状、寸法等

施工箇所	種類	形状/寸法(mm)	再生材料の適用	吸水率 Ⅰ類	吸水率 Ⅱ類	吸水率 Ⅲ類	うわぐすり 施ゆう	うわぐすり 無ゆう	役物 有	役物 無	色 標準	色 特注	耐凍害性 有	耐凍害性 無	耐滑性
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

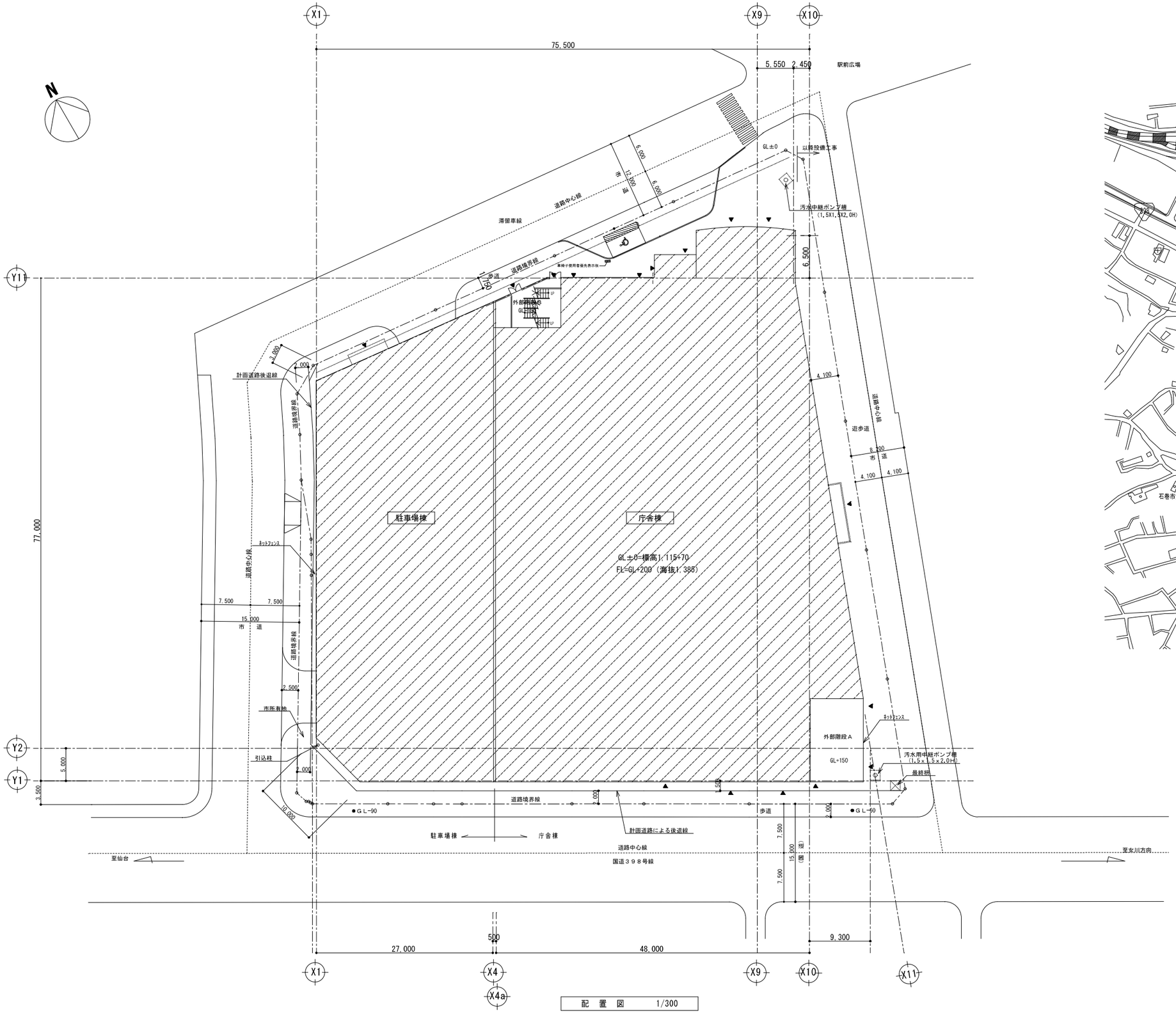
備考欄

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

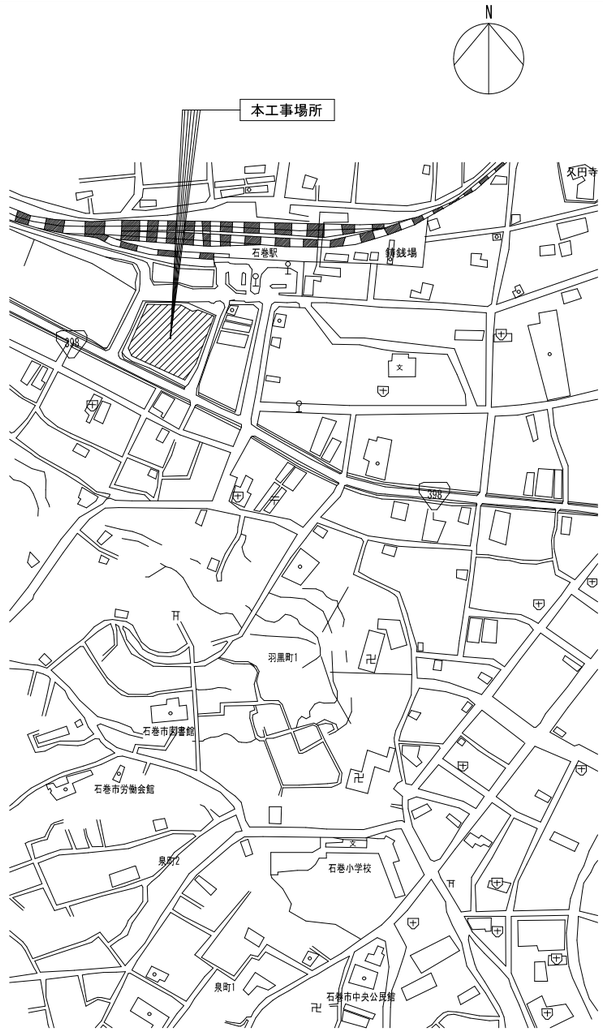
内装タイル接着剤張りの接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆　・

29. ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材塗り

塗厚（mm）　<6.17.2、3>
・

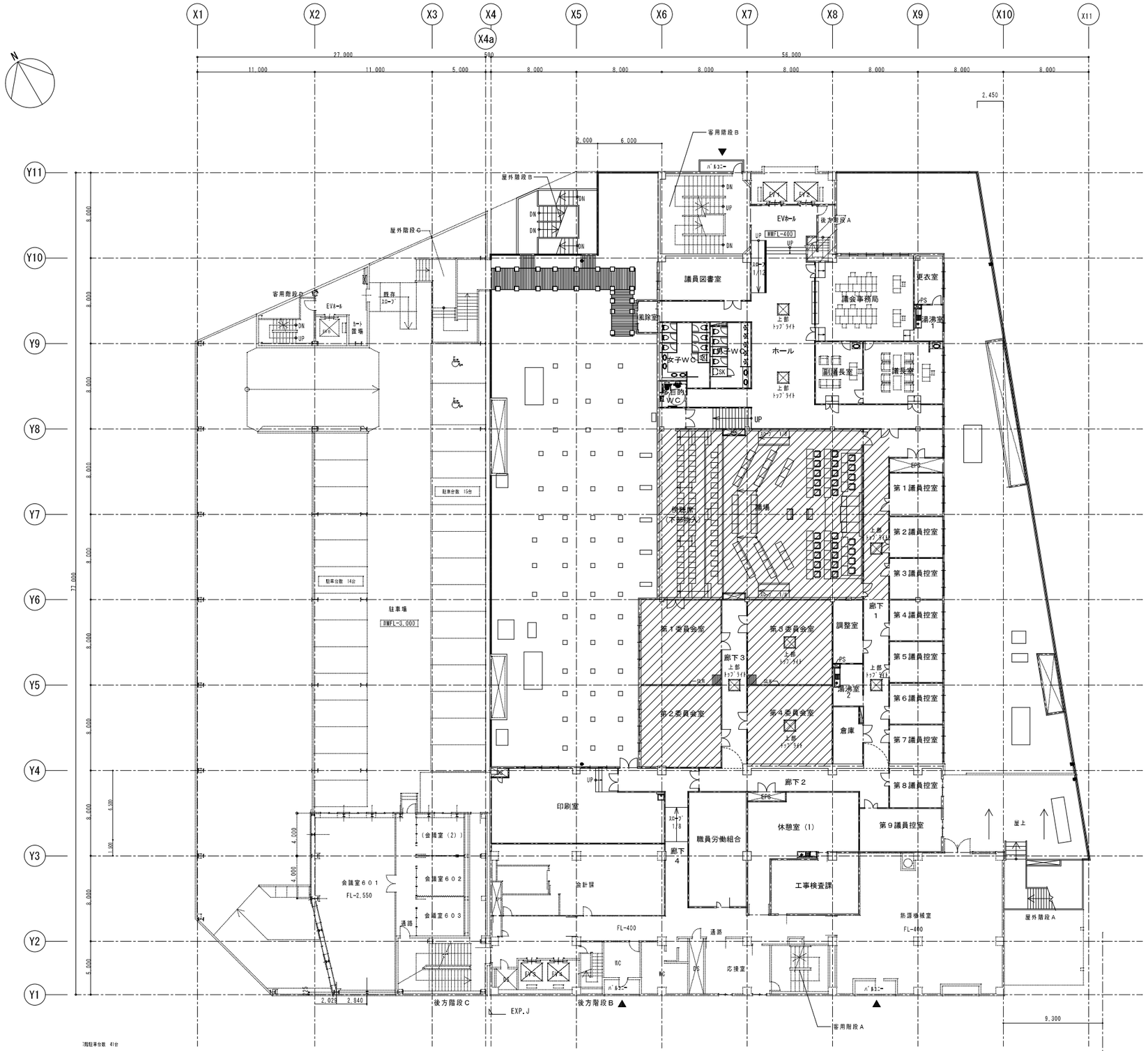


配　置　図　　1/300



案　内　図

株式会社　E＆C総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事			備考	図面番号
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号		図面名	配置図・案内図	縮尺	S＝1/300		A-05
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号		設計年月日	令和6年11月				

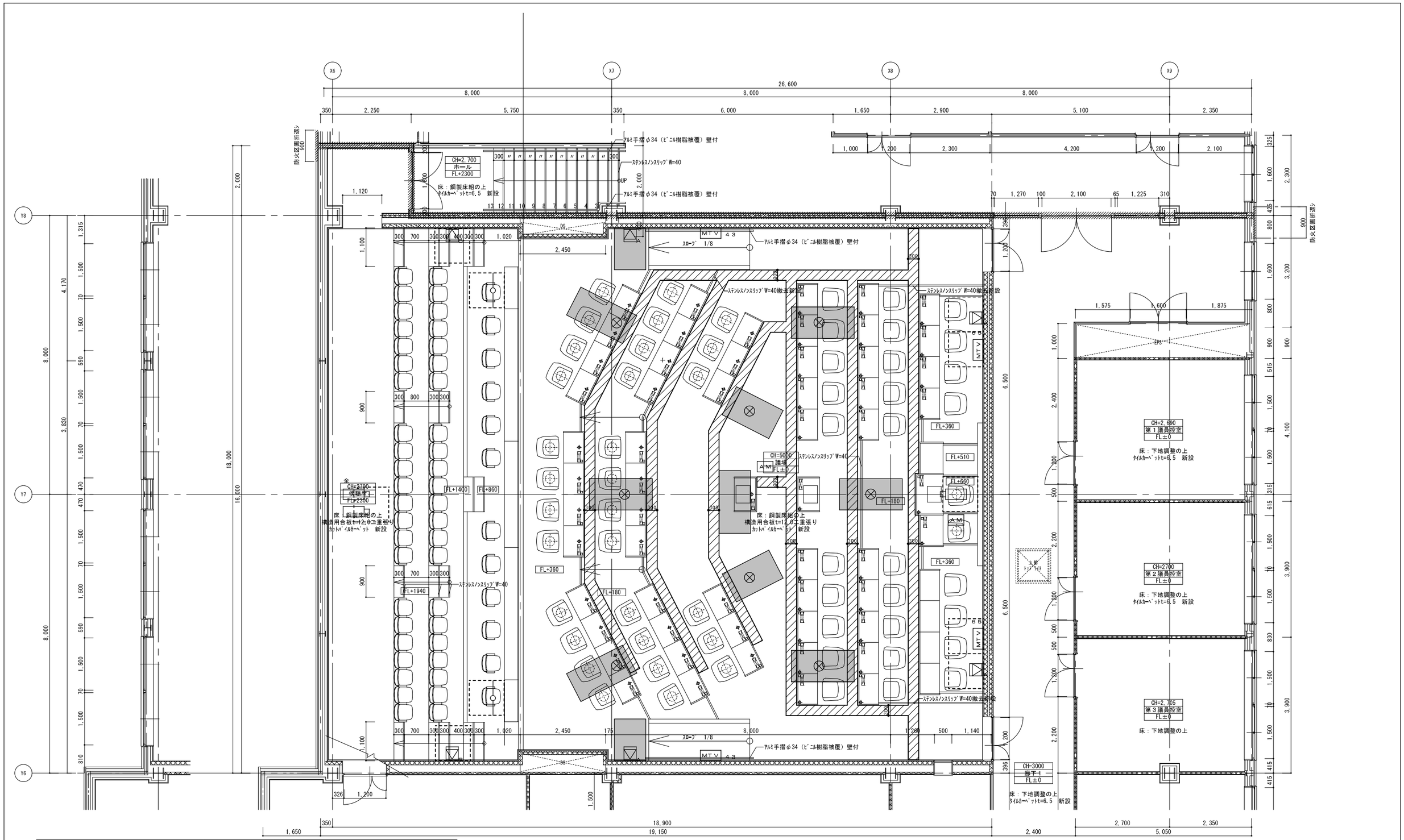


PK 7階平面図 1/200

6階平面図 1/200

：映像・音響システム改修範囲を示す

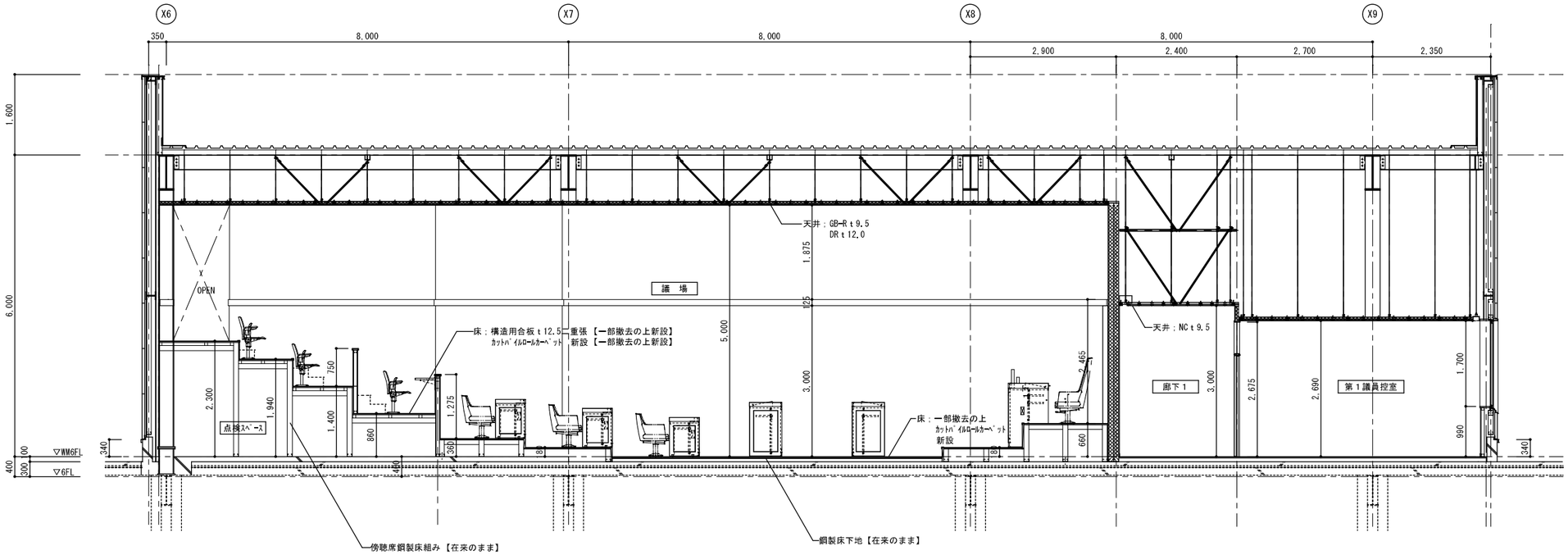
	株式会社 E&C総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事		備考	図面番号
	一級建築士事務所 宮城県知事登録 第20910100号		図面名	6階平面図	縮尺 S=1/200		A-06
	管理建築士 阿部 徳男 一級建築士 第173194号		設計年月日	令和6年11月			



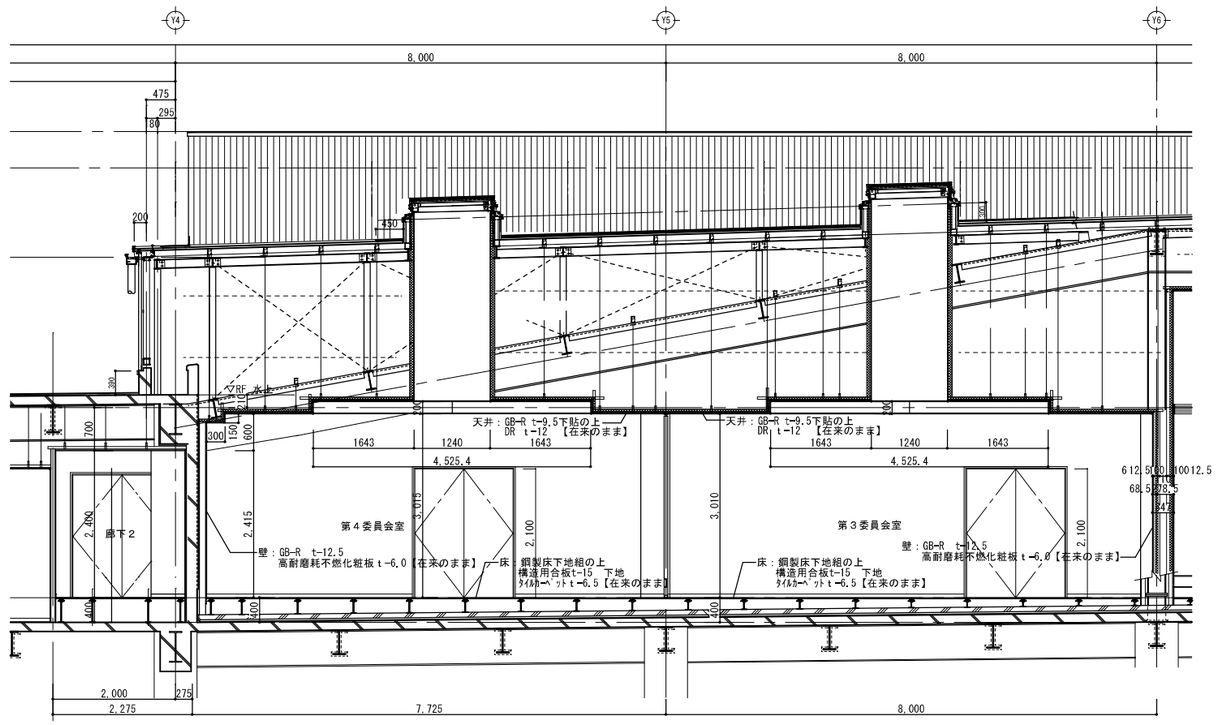
	内部仕上足場 (棚足場)を示す 任意仮設とする		床仕上げ ｶｯﾄﾊﾟｲﾙﾛｰﾙｶｰﾍﾟｯﾄ 撤去の上新設 構造用合板ｔ12.5二重張 撤去の上新設
	脚立足場を示す 任意仮設とする		

６階平面詳細図（２） 1/50

株式会社 E&C総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事			備考	図面番号
一級建築士事務所 宮城県知事登録 第20910100号		図面名	議場平面詳細図	縮尺	S=1/50		A-07
管理建築士 阿部 徳男 一級建築士 第173194号		設計年月日	令和6年11月				



議場矩計図　S=1/50



第３、第４委員会室矩計図　S=1/50

	株式会社　E＆C総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事		備考	図面番号
	一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号		図面名	６階矩計図	縮尺　S=1/50		A-08
	管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号		設計年月日	令和6年11月			

電気設備改修工事特記仕様書【令和６年４月版】

Ⅰ．工事概要

１．工事名　　議場映像音響システム改修工事

２．工事場所　　石巻市穀町１４番１号

３．建物概要

建物名称	構造	階数	延べ面積(㎡)	建築面積(㎡)	消防法施行令別表第一による用途区分	備考
行政庁舎	ＲＣ造＋鉄骨造	対象６階	３０,００５			

４．工事種目（⊙印のついたものを適用する。）

工事種目 ＼ 建物別及び屋外	工事種別：議場	委員会室		屋外	備考
⊙電灯設備	改修一式				
・動力設備					
・電熱設備					
・雷保護設備					
・受変電設備					
・電力貯蔵設備					
・発電設備					
⊙構内情報通信網設備	改修一式				
・構内交換設備					
・情報表示設備					
⊙映像・音響設備	改修一式	改修一式			
・拡声設備					
・誘導支援設備					
・テレビ共同受信設備					
・監視カメラ設備					
・駐車場管制設備					
・防犯・入退室管理設備					
・自動火災報知設備					
・中央監視制御設備					
・構内配電線路					外灯設備を含む
・構内通信線路					
・テレビ電波障害防除					
・その他工事	別紙仕様書による				

５．指定部分　　※　なし　　・　あり　（工　期：令和　　年　　月　　日）（対象部分：　　　　　　　　）

６．概成工期　　※　なし　　・　あり　（工事工期より　　　　　日前）

Ⅱ．特記仕様書

１．一般事項

（１）特記仕様書及び図面に記載されていない事項は，すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編，令和４年版），公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編，令和４年版），国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修の「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編，令和４年版）」による。

（２）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合，機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事特記仕様書を適用する。なお，機械設備工事の特記仕様書は（　／　）図，建築工事の特記仕様書は（　／　）図による。

２．特記事項

（１）項目は番号に⊙印の付いたものを適用する。

（２）特記事項は，⊙印の付いたものを適用する。⊙印の付かない場合は，※印の付いたものを適用する。⊙印と⊗印の付いた場合は，共に適用するものとする。

章	項目	特記事項
一般共通事項	(1) 適用基準等	⊙ 石巻市建設工事等執行規則(平成１７年４月　規則第２００号) ⊙ 宮城県建設工事元請・下請関係適正化要綱（最新版） ・ 営繕工事写真撮影要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　令和５年版） ⊙ 工事写真撮影ガイドブック＜電気設備工事編＞　（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　令和５年版）
	(2) 機材等	※　本工事に使用する機材等は，設計図書に規定するもの，またはこれらと同等のものとする。ただし，これらと同等のものとする場合は，監督職員の承諾を受けるものとする。 ※　本工事に使用する材料の選定及び施工に当たっては，「県有施設のシックハウスマニュアル」に留意し，揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。 ※　使用する材料のホルムアルデヒド仕様は，日本産業規格及び日本農林規格のＦ☆☆☆☆規格品，壁装材料協会規格適合品または同等品，化学物質等製品安全データシート等にホルマリン不使用が明示されたものとする。
	(3) 機材の品質・性能証明	本工事着手前に機器製作図を提出し，監督職員の承諾を受ける。 また，「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」（(一社)公共建築協会）によって所要の品質・性能を有することの評価を受けた材料・機材等を使用する場合は，評価書の写しを監督職員に提出するものとする。
	(4) 保険	本工事着手前に工事目的物及び工事材料等を，本工事完了引渡し期日まで火災保険及びその他の保険に付し，写しを監督職員に提出する。
	(5) 雇用	本工事は，公共職業安定所の紹介する者の雇い入れに努める。
	(6) 施工計画書・施工図等	工事の着手に先立ち，工事の総合的な計画をまとめた施工計画書を作成し，監督職員に提出する。 工事の施工に先立ち，工種別施工要領書及び施工図等を作成し，監督職員の承諾を受ける。
	(7) 手続き	工事の着手，施工及び完成において，官公署その他関係機関への必要な諸手続き等は監督職員と協議の上，受注者が遅滞なく処理する。なお，当該手続きに係る費用は受注者の負担とする。
	(8) 施工条件	別添の施工条件明示書による。
	(9) 工事の一時中止	工事請負契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は，工事の続行に備え中止期間中における工事現場の管理計画書を提出すること。本計画書には，中止時点における工事の出来高，搬入材料及び建設機械器具等の調書，中止期間中の体制及び工事現場の維持管理に関することを記載すること。
	(10) 工事実績情報の登録 (CORINS)	請負額が500万円以上の場合は，工事実績情報を登録する。 受注時，変更時及び完成時にあらかじめ監督職員の確認を受け，登録手続きを行い，工事カルテの受領証を，監督職員に提出のこと。
	(11) 事故報告	施工中に事故が発生した場合は，直ちに監督職員に通報するとともに，「事故報告書」を別に指示する期日までに監督職員に提出する。
	(12) 電気保安技術者	電気工作物に係る工事においては，電気保安技術者を置くものとする。
	(13) 工事用電力，水，他	本工事に必要な工事用電力，水などの費用は引渡まですべて受注者の負担とする。
	(14) 工事用仮設物	構内につくることが　　※　できる　　⊙　できない
	15. 監督職員事務所	※　設けない　　・　設ける（　　号・・・建築工事）
	(16) 足場，さん橋類	・　別契約の関係請負者が設置したものは，無償で使用できる。　⊙　本工事で設置する。 なお，枠組足場を設ける場合は，「手すり先行工法等に関するガイドライン」（厚生労働省平成21年4月改訂）によるものとし，二段手すり及び幅木の機能を有するものでなければならない。
	(17) 工事表示板	※　設置する　　設置枚数　1枚 営繕工事における工事及びコスト表示要領(平成14年2月6日宮城県土木部営繕課・設備室制定)により設置する。 ・　設置しない
	(18) 工事用通路	※　指定しない　・指定する（図示）
	(19) 発生材の処理等	発生材の処理 ・　引渡しを要するもの　（　　　　　　　　　　） ・　特別管理産業廃棄物　（　・　ＰＣＢ使用機器　　・　　　　　） 受入施設名・所在地　： ・　現場において再利用を図るもの（　　　　　　　　　　） ・　再資源化を図るもの

種類	受入施設名	所在地（ｋｍ）	備考

・　その他安定型廃棄物　（　　　　　　　　　　）
受入施設名・所在地　：
・　その他管理型廃棄物　（　　　　　　　　　　）
受入施設名・所在地　：
ＰＣＢを含有する機器等については飛散，流出がないように適切な場所に保管し，工事完了後監督職員に引き渡す。

20. 残土処理　　※　構内指示の場所に敷き均し　　・　構内指示の場所に堆積　　・　構外搬出

(21) 耐震施工

耐震施工における設備機器の固定は，「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」（(独)建築研究所監修）による。本工事の施設分類は（⊙　特定の施設　　・　一般の施設　）で地域係数は１とし，設計用標準水平震度は下表のとおりとする。なお，（　）内の数値は防震支持の機器の場合に適用する。

設置場所 ＼ 設計用標準震度	特定の施設：重要機器	特定の施設：一般機器	一般の施設：重要機器	一般の施設：一般機器
上層階，屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)
中層階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)
一階及び地下層	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)

重要機器類
・　配電盤　　・　発電装置　　・　ＵＰＳ装置　　・　直流電源装置
・　交換機　　・　受信機（自立型）　・　中央監視装置　　⊙　情報通信ラック
重量が１００kg以下の軽量な機器（標準仕様書の適用を受けるものは除く）においても，耐震を考慮し，据付等を行うものとするが，前記指針の方法によらなくてもよい。

22. 風圧加重　　※　風速６０ｍ／ｓ　　・　　　　ｍ／ｓ
・　雷保護設備受雷部　　・　照明ポール・基礎　　・　テレビ共同受信装置アンテナ・アンテナマスト

章	項目	特記事項
一般共通事項	23. 他工事との工事区分	他工事との工事区分は図面に特記なき場合，「各工事の工事区分表」による。
	(24) 保温，結露防止	外部に面する壁，天井でＦＰ板（スタイロホーム等）打込み箇所に取付ける位置ボックスなどは，保温，結露防止処理を行う。
	(25) 電線類	本工事では環境配慮の観点から，原則としてＥＭケーブルを使用するものとする。
	26. 合成樹脂製可とう管	合成樹脂製可とう管は，ＰＦ管(一重管)とし，温度による分類はタイプ-25とする。
	(27) 二種金属製可とう管	露出箇所　⊙　ビニル被覆あり　　・　ビニル被覆なし いんぺい箇所　・　ビニル被覆あり　　⊙　ビニル被覆なし
	(28) 電線本数，管路など	分電盤，制御盤，端子盤などの２次側以降の配線経路，電線太さ，電線本数，管径などは，監督職員の承諾を受け変更してもさしつかえない。
	29. インサート	鋼鉄製とする。なお，床版で保温板打込み部分は，断熱材用インサート（亜鉛めっき製品）を使用する。
	30. 呼び線	長さ１ｍ以上の通線しない電線管には，１．２㎜以上のビニル被覆鉄線を通線する。
	(31) フラッシュプレート	図面に特記なき場合，（　※　金属製（ステンレス・新金属も含む）　⊙　樹脂製　）とする。
	32. フロアプレート・ベース	※　水平高低調節付（空転防止リング付）　　・　銅合金製　　・　アルミ合金製
	33. ハンドホール蓋	電章およびチェーン（ステンレス製）付のものとする。
	(34) 支持金物，固定金物	屋外の機器及び配管に使用する支持金物（ボルト類）はステンレス製とし，屋外機器のアンカーボルトのナットには，ナットキャップ（樹脂製）を取り付ける。 また，振動をともなう機器の支持金物のナットは，ダブルナットとする。
	(35) あと施工アンカー	施工方法　⊙　接着系　（　※　有機系　　・　接着剤　） ⊙　金属拡張系　（　※　本体打込式　　・　　　　） 性能・施工確認　※　行わない　　・　行う
	36. 接地極の種別・表示等	接地極は図面に特記なき場合，下表による。なお，ＥＢの長さは１，５００㎜とする。 ただし，Ｄ＝１０は１，０００㎜，Ｗ＝３０は１，２００㎜とする。 装柱機器及び屋外灯用接地極の埋設標は不要とする。

	接地の種別	記号	接地抵抗値	接地極の規格，数量
・	雷保護設備用接地	ELA	Ω以下	ＥＰ×２
・	雷保護設備用接地	ELA	Ω以下	ＥＢ(Ｄ＝14又はＷ＝40)×　連ー　組
・	共同接地	EA・ED・ELH	10Ω以下	ＥＢ(Ｄ＝14又はＷ＝40)×３連ー２組
・	共同接地	EA・EC・ED	10Ω以下	ＥＢ(Ｄ＝14又はＷ＝40)×３連ー２組
・	Ａ種	EA	10Ω以下	ＥＢ(Ｄ＝14又はＷ＝40)×３連ー２組
・	Ｂ種	EB	Ω以下	ＥＢ(Ｄ＝14又はＷ＝40)×２
・	Ｃ種	EC	10Ω以下	ＥＢ(Ｄ＝14又はＷ＝40)×３連ー２組
・	Ｄ種	ED	100Ω以下	ＥＢ(Ｄ＝14又はＷ＝40)×１
・				
・	構内交換機（陽極）用	Et	Ω以下	ＥＢ(Ｄ＝14又はＷ＝40)×３連ー　組
・	本配線盤の保安装置	EAt	10Ω以下	ＥＢ(Ｄ＝14又はＷ＝40)×３連ー２組
・	電話引込口の保安器	EDt	100Ω以下	ＥＢ(Ｄ＝14又はＷ＝40)×１
・	拡声増幅器	EDa	100Ω以下	ＥＢ(Ｄ＝14又はＷ＝40)×１
・	防犯装置用	ES	Ω以下	ＥＢ(Ｄ＝14又はＷ＝40)×３連ー　組
・				
・	測定用	Eo	――――	ＥＢ(Ｄ＝10又はＷ＝30)×１
・	避雷器用（低圧用）	ELL	10Ω以下	ＥＢ(Ｄ＝14又はＷ＝40)×３連ー２組
・	避雷器用（高圧用）	ELH	10Ω以下	ＥＢ(Ｄ＝14又はＷ＝40)×３連ー２組
・	避雷器用（モデム用）	EMD	100Ω以下	ＥＢ(Ｄ＝14又はＷ＝40)×１
・	構造体接地			建築構造体利用（通信用も含む）

章	項目	特記事項
一般共通事項	(37) 総合調整	各機器の個別運転後に総合調整を行い，報告書を提出すること。 ・　受変電設備　・　発電設備　・　照明装置　・　構内交換設備　⊙　映像音響設備
	(38) 塗装工事	下記部位に使用する外面めっき電線管の露出配管には塗装を施す。 ※　屋外　　※　居室　　・
	39. 山留め	切取り面にその箇所の土質に見合った勾配を保って掘削できる場合を除き，掘削の深さが1.5mを超える場合には，山留めを行うものとする。
	40. 舗装工事	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（建築工事編）２２章（舗装工事）及び建築工事監理指針(下巻)２２章（舗装工事）による。
	41. はつり	既存コンクリート床，壁などの配管貫通は，原則としてダイヤモンドカッターによる。
	42. 再使用機器	再使用する機器は，現場内で清掃，絶縁抵抗測定のうえ，取り付ける。
	(43) 撤去後の補修等	機器撤去後の天井，壁及び床等の補修は，既存仕上げと同等とする。なお，施工に際し，既存設備及び施設に損傷を及ぼした場合は，原状に復旧する。
	44. アスベスト	アスベストについては，労働安全衛生法（石綿障害予防規則）・廃棄物処理法等に則り，事前調査を実施し，調査結果を整理のうえ，監督職員へ報告すること アスベスト使用状況（　　　　　　　　　　）
	45. 有害物質の取り扱い	ＰＣＢ（変圧器，コンデンサ，安定器等）、鉛・カドミウム（鉛蓄電池，小形二次電池等）、水銀、放射性物質（イオン化式感知器等）の有害物質の含有を搬出前に確認し、監督職員に報告書を提出するとともに、その処理方法を監督職員と協議し、関係法令に基づき適正に取り扱うこと。
電灯設備	(1) 工事範囲	⊙　配管　⊙　配線　⊙　分電盤類　⊙　機器類　・
	(2) 電気方式	・　幹線　単相３線式　１００／２００Ｖ　５０Ｈｚ ⊙　分岐　単相３線式　１００／２００Ｖ ⊙　分岐　単相２線式　１００Ｖ 幹線　⊙　金属管配線　⊙　ケーブル配線
	(3) 施工方法	分岐　電灯　・　合成樹脂管配線　・　金属管配線　・　ケーブル配線　・　その他（　　） コンセント　⊙　合成樹脂管配線　・　金属管配線　⊙　ケーブル配線　・　その他（　　） 屋外露出　・　合成樹脂管配線　・　金属管配線　・　ケーブル配線 ボックス　・　合成樹脂製　⊙　金属製
	4. 照明器具	ＬＥＤ　・　一体型　・　直管型(JEL801)　・　直管型(JEL802)　・　ダウンライト　・　その他
	5. 防災用照明器具	・　非常用照明器具　（　※　電池内蔵形　　・　電源別置形　） ・　誘導灯　（　※　ＬＥＤ誘導灯　　・　誘導標識　）
	6. 照度測定	照度測定は，原則，本工事範囲全て行うものとするが，これにより難い場合は監督職員との協議による。
	7. ハイテンションアウトレット	※　銅合金製　　・　アルミ製 ※　飛び出し形　　・　外部固定形
	8. 人感センサプレート	照明の人感センサ制御を行う部屋には，注意プレートを設置する。
	9. 予備配管	埋込形分電盤からの立上り予備配管は，予備の配線用遮断器が４個以下の場合は（ＰＦ２２）を１本，５個以上の場合は（ＰＦ２２）を２本以上，天井裏まで立上げる。 梁下に配管・配線スペースのない梁には，１スパンにＶＥ（３６）２本を予備スリーブとして埋込む。
動力設備	1. 工事範囲	・　配管　・　配線　・　制御盤類
	2. 電気方式	・　幹線　三相３線式　２００Ｖ　５０Ｈｚ ・　分岐　三相３線式　２００Ｖ
	3. 施工方法	幹線　・　金属管配線　・　ケーブル配線　・　その他 分岐　・　合成樹脂管配線　・　金属管配線　・　その他 屋外露出　・　合成樹脂管配線　・　金属管配線　・　ケーブル配線 ボックス　・　合成樹脂製　・　金属製
	4. 警報盤	※　壁掛形（電源装置　※　内蔵　・　別置　）　・
	5. 電磁開閉器用押釦（遠方操作用）	※　埋込連用形配線器具　・
	6. 機器への接続	電動機などへの接続は本工事とする。
	7. 電動機等の接地	図示以外は金属管接地とする。
	8. 進相用コンデンサ	各負荷ごとに適合するコンデンサを取り付ける。
	9. 電気自動車用充電装置	・　機器類　・ ・　普通充電装置　電圧　相　Ｖ　・　屋外型　・　屋内型 ・　急速充電装置　直流電圧　Ｖ
電熱設備	1. 電気方式	幹線　相　線式　Ｖ　５０Hz 分岐　相　線式　Ｖ
	2. 施工場所及び面積	・　（　　㎡）　・　（　　㎡）
雷保護設備	1. 工事範囲	・　受雷部　・　引下げ導線　・　接地極埋設
	2. 受雷部	・　突針　・　棟上導体　・　笠木（別途）など
	3. 避雷導線	・　引下げ導線　・　構造体利用
	4. 接地極	※　接地極埋設　・　構造体利用（測定時期　　　回数　　）
	5. 測定用補助接地極	・　設置
受変電設備	1. 工事範囲	・　機器類　・
	2. 電気方式	・　高圧　三相３線式　６ｋＶ　５０Ｈｚ ・　低圧　三相３線式　２００Ｖ　・　低圧　単相３線式　１００Ｖ／２００Ｖ
	3. 引込ケーブル	・　ＥＭ－ＣＥＴ３８°　・　ＥＭ－ＣＥＴ６０° ・　ＥＭ－ＣＥ３８°－３Ｃ　・　ＥＭ－ＣＥ６０°－３Ｃ　・
	4. 配電盤	・　屋内形　・　屋外形（防塵処理及び結露対策を施す） ・　キュービクル式配電盤　・　高圧閉鎖配電盤　・　・
	5. 主遮断装置	※　限流ヒューズ及び高圧負荷開閉器（ＰＦ－Ｓ）　・　高圧交流遮断器（ＣＢ） 定格遮断電流　　ｋＡ
	6. 高圧機器類	・　油入式　・　モールド ・　手動　・　電動　・電磁
	7. 変圧器	・　単相変圧器　ｋＶＡ　・　三相変圧器　ｋＶＡ （油入式：JIS C4304-2013適合品 乾式：JIS C4306-2013適合品）
	8. 進相用コンデンサ	※　低圧　・　高圧 ・　油入式　・　モールド　・ガス式
	9. リアクトル	・　６％　・　１３％ ・　油入式　・　モールド
	10. 自動力率制御装置	※　メーターリレー形　・　静止形
	11. 測定用補助接地極	・　設置
電力貯蔵設備	1. 直流電源装置	※　非常用照明器具電源，受変電設備制御電源供用　・　受変電設備制御専用　・　非常用照明器具専用 蓄電池　・　鉛蓄電池（　・　ＨＳ　・　ＣＳ　・　ＭＳＥ　・　長寿命形ＭＳＥ　・　） ・　アルカリ蓄電池（　・ＡＨ　・ＡＭＨ　・　） ・　リチウムイオン電池
	2. 交流無停電電源装置	用途（　　　　　　） 容量　ｋＶＡ 蓄電池　・　鉛蓄電池（　・　ＨＳ　・　ＣＳ　・　ＭＳＥ　・　長寿命形ＭＳＥ　・　） ・　アルカリ蓄電池（　・ＡＨ　・ＡＭＨ　・　） ・　リチウムイオン蓄電池
発電設備	1. 工事範囲	・　機器類　・
	2. 形式	・　簡易形　・　キュービクル式　・　オープン形　・ ・　屋内形　・　屋外形
	3. 発電機	電気方式　相　線式　５０Ｈｚ　電圧　Ｖ　定格出力　ｋＶＡ　運転時間　時間
	4. 原動機	種類　・　ディーゼル　・　ガスタービン　・ 定格出力　ｋW以上　（　ＰＳ以上） 始動方式　※　電気式　・　空気式 冷却方式　・　ラジエータ式　・　水冷循環式
	5. 燃料	種類　・　軽油　・　灯油　・　Ａ重油 燃料小出槽　Ｌ 主貯油槽　・　なし　・　あり　（　・　別途　・　本工事：　　）
	6. 太陽光発電装置	太陽電池アレイ公称出力　ｋW パワーコンディショナ　相　線式　定格電圧　Ｖ　定格出力　ｋW 自立運転　・　有　・　無 蓄電池　・　有　（定格容量　ｋＷｈ）　・　無
	7. 系統連系	・　有　・　無
構内交換設備	1. 工事範囲	・　交換機　・　電話機　・　配線（　・　全部　・　端子盤以降　）
	2. 電話交換機	形式　・　ボタン電話装置　・　デジタルＰＢＸ　・ＩＰ－ＰＢＸ　・ＶｏＩＰサーバ 回線数　局線　／　回線　内線　／　回線
	3. 電話機への配線	電話機１台につき，下記のものを見込む。 ・　ＥＭ－ＴＩＥＦ０．６５－２Ｃ　（　・　２０ｍ　・　） ・　ＥＭ－ＥＢＴ０．４－２Ｐ　（　・　２０ｍ　・　） ・　ワイヤープロテクタ　（樹脂製　外形寸法約２０×８）１．５ｍ
	4. ローテンションアウトレット（亀甲形）	※　一般電話用　個（　・　納入する　・　取り付ける　） ※　銅合金製　・　アルミ製
	5. 保安器用接地	※　本工事　・　別途工事

通信・情報設備

(1) 工事範囲及び施工方法

項目	工事範囲：配管	配線	機器類	施工方法：合成樹脂管配線	金属管配線	ケーブル配線
⊙ 構内情報通信網	⊙	⊙	⊙	・	⊙	⊙
・ 情報表示	・	・	・	・	・	・
⊙ 映像・音響	⊙	⊙	⊙	・	⊙	⊙
・ 拡声	・	・	・	・	・	・
・ 誘導支援	・	・	・	・	・	・
・ テレビ共同受信	・	・	・	・	・	・
・ テレビ電波障害防除設備	・	・	・	・	・	・
・ 監視カメラ	・	・	・	・	・	・
・ 駐車場管制設備	・	・	・	・	・	・
・ 防犯・入退室管理	・	・	・	・	・	・

ボックス　・　合成樹脂製　・　金属製　・

項目	特記事項
(2) 構内情報通信網設備	種類　・　１０ＢＡＳＥ－Ｔ　・　１００ＢＡＳＥ－ＴＸ　⊙　１０００ＢＡＳＥ－Ｔ ・　１０ＧＢＡＳＥ－ＳＲ　・
3. 情報表示設備	・　親時計　回線　（　※　壁掛形　・　自立形　） （　・　電子式チャイム組込　・　プログラムタイマ組込　）
(4) 映像・音響設備	⊙　増幅器　Ｗ ・　ＶＴＲ　（　・　ＤＶＤ　・　ＢＤ　・　Ｓ－ＶＨＳ　・　） ・　プロジェクタ（　※　前面投射式　・　背面投射式　） ⊙　音響設備　（　・　ＣＤ　・　オーディオレコーダー　・　・　）
5. 拡声設備	・　一般放送用　・　非常放送兼用　・ ・　増幅器　Ｗ　（　※　卓上形　・　キャビネットラック形）
6. 誘導支援設備	・　インターホン　・　トイレ等呼出装置　・　音声誘導装置
7. テレビ共同受信設備	・　テレビアンテナ（　・　ＡＵ－　・　ＣＳＢＳＡ－　・　ＣＳＡ－　） ・　地上波アンテナマスト（　※　壁面取付形　・　自立形　） ・　ＢＳアンテナマスト（　・　壁面取付形　・　自立形　） ・　電界強度測定及び受信調査（　※　全チャンネル　）
8. テレビ電波障害防除設備	・　事前調査　・　機器類
9. 監視カメラ設備	・　白黒方式　※　カラー方式 ・　伝送方式　（　・　アナログ　・　ネットワーク　）
10. 駐車場管制設備	・　管制盤　・　検知器（　・　光線式　・　ループコイル式） ・　信号灯・警報灯　・　発券機　・　カーゲート　・　カードリーダー
11. 防犯・入退室管理設備	・　接地工事（　※　本工事　・　別途　）

章	項目	特記事項
火災報知設備	1. 工事範囲	・　配管　・　配線　・　機器類　・
	2. 火災報知装置	・　壁掛形　・　自立形 ・　受信機　型　級　回線（　アドレス） ・　複合盤　型　級　回線（火報　回線，自動閉鎖　回線，ガス漏れ　回線） ・　副受信機　型　級　回線 ・　機器収容箱　・　専用形（　・　埋込形　・　露出形　）　・　屋内消火栓箱に組込み ・　感知器類　型用　総数　個　（　・　自動試験機能付　）
	3. 非常警報装置	・　非常ベル（自動式サイレンを含む）　・　非常放送装置
	4. 自動閉鎖装置	・　連動制御器 ・　自動閉鎖装置　（　・　防火戸用　・　防煙ダンパ用　・　防火シャッター用　） ・　感知器
	5. ガス漏れ火災警報装置	・　受信機　回線（　・　都市ガス用　・　液化石油ガス用） ・　単独（　・　壁掛形　・　自立形　）　・　火災受信機などとの複合盤 ・　検知器 ・　併設　・　連動 ・　定格電圧　（　・　ＡＣ１００Ｖ　・　ＤＣ２４Ｖ　） ・　ガス検知出力信号（　・　有電圧出力方式　・　無電圧接点方式　）
	6. 消火器類	・　消火器　種別・　数量　本 ・　消火器収納箱　仕様・　材質・　数量　面
中央監視制御設備	1. 工事範囲	・　配管　・　配線　・　機器類
	2. 監視制御対象設備	・　動力設備　・　受変電設備　・　発電設備　・　火災報知設備
	3. 表示操作盤	・　壁掛形　・　自立形 組込み機器　・　・ ・　・
	4. 監視制御装置	構成機器　・　グラフィックパネル　・内照式液晶ディスプレイ　・　操作卓 ・　監視操作装置　・　信号処理装置　・　伝送装置　・　分散処理装置 ・　中央処理装置　・　補助記憶装置　・　記録装置　・　電源装置 ・　帳票用印字装置　（　・　インクジェット式　・　写真式　）
構内配電線路	1. 工事範囲	・　管路　・　配線　・　機器類
	2. 電気方式	・　高圧　三相３線式　６ｋＶ　５０Hz ・　低圧　三相３線式　２００Ｖ ・　低圧　単相３線式　１００／２００Ｖ ・　低圧　単相２線式　１００Ｖ
	3. 布設方法	※　地中埋設式（　・　ＦＥＰ　・　ＧＬＴ　・　厚鋼電線管　）　・　架空線式
	4. 柱上機器	・　高圧負荷開閉器　※　一般用　・　耐重塩じん用 ※　地絡継電器付き（※　方向性　・　無方向性） ・　避雷器　※　一般用　・　耐塩用 ・　高圧カットアウト，がいしなど　※　一般用　・　耐塩用
	5. 高圧ケーブルの端末処理	屋外側　※　一般用　・　耐塩用 ※　処理者銘板取付（屋内外共，線名，作業日，氏名を表示）
	6. その他	東北電力（株）外線工事基準（架空線編）に準ずる。
	7. 外灯設備	・　定格電圧　Ｖ　Ｗ
	8. 沈下対策	地中線路及びハンドホール等沈下が考慮される場合は，沈下対策を施す。（　　　）
	9. 標識シート	・　高圧ケーブル　・　低圧ケーブル
	10. 予備配管	屋外キュービクルから第１ハンドホールまでの予備配管（ＦＥＰ１００：１本）を設ける。 分電盤，動力盤から建物へのハンドホールまでの予備配管（ＦＥＰ８０：２本）を設ける。
構内通信線路	1. 工事範囲	・　管路　・　配線
	2. 用途	・　電話用　・　時計，拡声用　・　火災報知用
	3. 施工方法	※　地中埋設式（　・　ＦＥＰ　・　ＧＬＴ　・　厚鋼電線管）　・　架空線式
	4. 標識シート	※　弱電用

表２「機器取付高さ」　図面に特記なき場合は下表による。ただし，これによりがたい場合は監督員と協議する。

電力設備	名称	測点	取付高（㎜）
電力共通	取引用計器	地上～窓中心	約 1,800
	引込開閉器	床上～中心	1,800～2,200
	分電盤	床上～中心	1,500(上端1,900以下)
電灯	スイッチ（一般）	床上～中心	1,300
	〃（和室）	〃	1,200
	コンセント(一般)	〃	300
	〃（和室）	〃	150～ 200
	〃（台上）	台上～中心	100
	〃（ファン用）	床上～下端	ファン下端
	〃（厨房）	床上～中心	800～1,000
	〃（車庫）	〃	1,300
	〃（機械室）	〃	500～1,000
	〃（土間）	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	床上～中心	2,100～2,300
	〃（踊場）	〃	2,000～2,500
	〃（鏡上）	鏡上端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以上
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500(上端2,000以下)
	開閉器箱	〃	1,500
	電磁開閉器用ボタン	〃	1,300
身障者用	非常ボタン(便所用)	床上～中心	400、900
	壁付インターホン(親機)	〃	1,300
	〃（玄関子機）	〃	1,100
	廊下表示灯(復旧ボタン付)	〃	1,300
	身障表示ランプ	〃	1,500
	スイッチ	〃	1,100

通信設備	名称	測点	取付高（㎜）
電話	引込線留め高	地上～引込点	
	集合保安器箱	天井下～上端	200
	端子盤(廊下、室内)	床上～下端	300
	〃（ＥＰＳなど）	床上～中心	1,500
	壁付アウトレット(一般)	床上～中心	300
	〃（和室）		150～200
時計・拡声・通信設備	壁掛形親時計	床上～中心	1,500(上端2,000以下)
	子時計	〃	2,300
	壁掛形スピーカ	〃	2,300
	壁付アッテネータ	〃	1,300
	壁付インターホン(一般)	床上～中心	1,300
	〃（身体障害者）	〃	1,300
	壁付アウトレット(一般)	〃	300
	〃（和室）	〃	150～200
	機器収容箱	天井下～上端	200
	直列ユニット(一般)	床上～中心	300
	〃（和室）	〃	200
警報・表示等	表示盤	床上～中心	2,300
	壁付発信機	〃	1,300
	ベル，ブザー，チャイム	〃	2,300
	壁付押しボタン(一般)	床上～中心	1,300
	〃（身体障害者玄関）	〃	900
火災報知器	受信機	床上～中心	800～1,500
	副受信機	〃	800～1,500
	機器収容箱	〃	800～1,500
	発信機	〃	800～1,500
	表示灯	床上～中心	2,100
	ベル	〃	2,300
	液化石油ガス用検知器	床上～上端	250
	都市ガス用検知器（軽質）	天井～上端	150
	〃（重質）	床上～上端	250

表１工事完成検査における完成書類一覧(営繕工事)(石巻市ホームページ参照)及び下表により作成する。

名称	完成書類	部数
１．竣工図		
①　白焼製本(青表紙黒文字)	原版二つ折り	１部
②　白焼製本(黒表紙金文字)	A3版縮小A4折り	３部
③　電子データ	JWW又はDXF形式のCADデータ及びPDF形式	１部 CD/DVD-R ２枚
２．工事写真		２部
電子データ	PDF形式	CD/DVD-R １枚

※項目ごとにＡ４版フラットファイルでの提出を基準とし、分冊になる場合はＡ４版チューブファイルでの提出とする。
※成果品ボックスについては監督員の指示によるものとする。

注記：機器参考図について
本図面中で，機器の品質・グレードを規定する目的で機器の寸法形状や諸元を参考図として記載している。
これらのものについては，その品質・性能が図面と同等品もしくはそれ以上のものを使用するものとする。

株式会社　E＆C総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号		図面名	電気設備改修工事特記仕様書　縮尺 S=N/S
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号		設計年月日	令和6年11月

備考

図面番号　E-01

6L−3 電灯盤 鋼板製自立型

【既設】

AC 1φ3W 200／100V

L 110

~~計：28,835VA~~

計：31,835VA

MCCB 3P 225／150A

回路番号	電圧 (V)	MCB	ELB	遮断器 協約1P形 2P AT	遮断器 2P AT	遮断器 3P AT	負荷容量 (VA)	負荷名称	備考
1	200		○	20			605	空調室内機電源	
2	200		○	20			2000	議会事務局温水器	
3	200	○		20			180	ＥＬＶホール照明	Ｒｙ×１
4	200	○		20				予　備	
1	100	○		20			100	非常照明	
2	100	○		20			855	廊下・ホール　照明	Ｒｙ×３
3	100	○		20			1488	廊下・ホール　照明	Ｒｙ×４
4	100	○		20			1005	廊下　照明	Ｒｙ×３
5	100	○		20			300	傍聴室下部倉庫　照明	
6	100	○		20			1364	議長室他　照明	
7	100	○		20			1292	議場室　照明	Ｒｙ×３
8	100	○		20			1258	議場室　照明	Ｒｙ×１
9	100	○		20			1258	議場室　照明	Ｒｙ×１
10	100		○	20			400	ホール・風除室　コンセント	
11	100	○		20			500	廊下　コンセント	
12	100	○		20			200	議員図書室　コンセント	
13	100		○	20			1000	ＷＣ　コンセント	
14	100		○	20			1000	ＷＣ　コンセント	
15	100		○	20			1000	ＷＣ　コンセント	
16	100		○	20			1000	ＷＣ　コンセント	
17	100		○	20			1000	ＨＤ　コンセント	
18	100		○	20			1000	ＨＤ　コンセント	
19	100		○	20			1000	ＨＤ　コンセント	
20	100	○		20			300	議員事務局　コンセント	
21	100	○		20			400	議員事務局　ＯＡコンセント	
22	100	○		20			400	議員事務局　ＯＡコンセント	
23	100	○		20			400	議員事務局　ＯＡコンセント	
24	100	○		20			400	議員事務局　ＯＡコンセント	
25	100		○	20			200	湯沸室　コンセント	
26	100	○		20			300	議長室　コンセント	
27	100	○		20			300	副議長室　コンセント	
28	100	○		20			400	傍聴席　コンセント	
29	100	○		20			400	傍聴席　コンセント	
30	100	○		20			400	傍聴席　コンセント	
31	100	○		20			300	議場　コンセント	
32	100	○		20			200	議場　コンセント	
33	100	○		20			300	議場　コンセント	
34	100	○		20			300	第１議員控室　コンセント	
35	100	○		20			300	第２議員控室　コンセント	
36	100	○		20			300	第３議員控室　コンセント	
37	100	○		20			1230	換気電源	Ｒｙ×４
38	100		○	20			1100	議長室温水器	
39	100		○	20			1100	副議長室温水器	
40	100	○		20				予　備	
41	100	○		20				予　備	
42	100	○		20				予　備	

AC／GC 1φ3W 200／100V

I 12−2

計：8,649VA

MCCB 3P 100／75A

回路番号	電圧 (V)	MCB	ELB	遮断器 協約1P形 2P AT	遮断器 2P AT	遮断器 3P AT	負荷容量 (VA)	負荷名称	備考
A	200	○		20			90	ＥＬＶホール照明	Ｒｙ×１
A	100	○		20			807	廊下・ホール　照明	Ｒｙ×４
B	100	○		20			1005	議員控室　照明	
C	100	○		20			937	議場室　照明	Ｒｙ×１
D	100	○		20			937	議場室　照明	Ｒｙ×１
E	100	○		20			728	議場室　照明	Ｒｙ×１
F	100	○		20			945	ＷＣ　照明	
G	100		○	20				予　備	
H	100		○	20			200	ＷＣ　コンセント	
I	100		○	20			1000	ＷＣ　コンセント	
J	100	○		20			200	副議長室　コンセント	
K	100	○		20			200	議長室　コンセント	
L	100	○		20			400	議会事務局　コンセント	
M	100	○		20			400	議会事務局　コンセント	
N	100	○		20			200	議場　コンセント	
O	100	○		20			200	議場　コンセント	
P	100	○		20			200	議場　コンセント	
Q	100	○		20			100	端子盤　コンセント	
R	100	○		20			100	リモコントランス電源	ＲｙＴＲ
S	100	○		30			1000	議場放送機器収納架	
T	100	○		30			1000	議場放送機器収納架	
U	100	○		20				予　備	
V	100	○		20				予　備	
									Ｔ／Ｕ ×７

【新設】6L−3−2 電灯盤 鋼板製露出型

AC 1φ3W 200／100V

L 110

計：3,000VA

【新設】EM−CE5.5゛−3C・IE5.5゛(E31)：幹線分岐3m以内

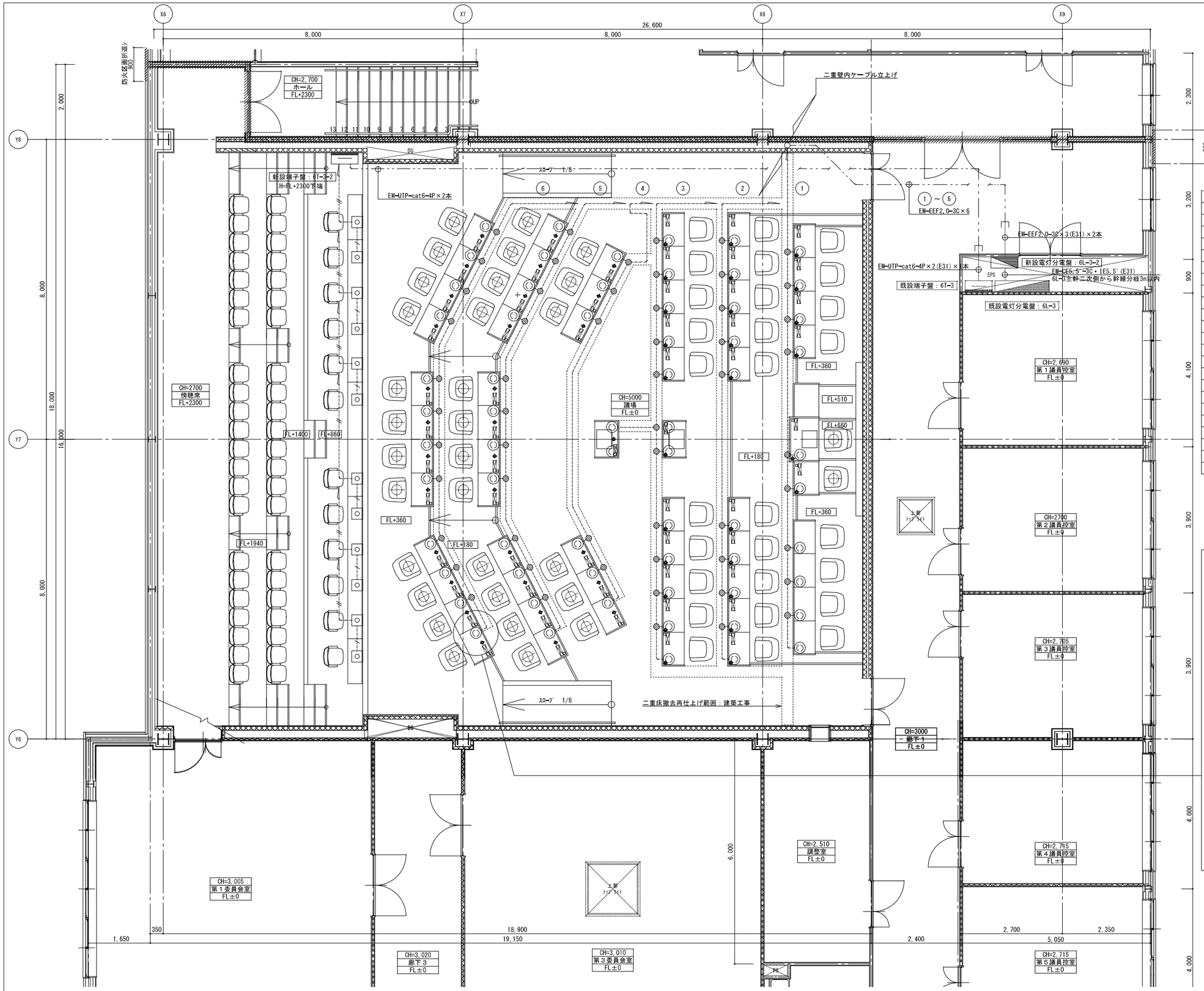
MCCB 3P 50／30A

回路番号	電圧 (V)	MCB	ELB	遮断器 協約1P形 2P AT	遮断器 2P AT	遮断器 3P AT	負荷容量 (VA)	負荷名称	備考
1	100	○		20			500	議場　議員机コンセント	
2	100	○		20			500	議場　議員机コンセント	
3	100	○		20			500	議場　議員机コンセント	
4	100	○		20			300	議場　議員机コンセント	
5	100	○		20			600	議場　議員机コンセント	
6	100	○		20			600	議場　議員机コンセント	
7	100	○		20				予　備	
8	100	○		20				予　備	

株式会社　Ｅ＆Ｃ総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号		図面名	改修後　新設電灯分電盤結線図　縮尺 S=N/S
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号		設計年月日	令和6年11月

備考

図面番号 E-02

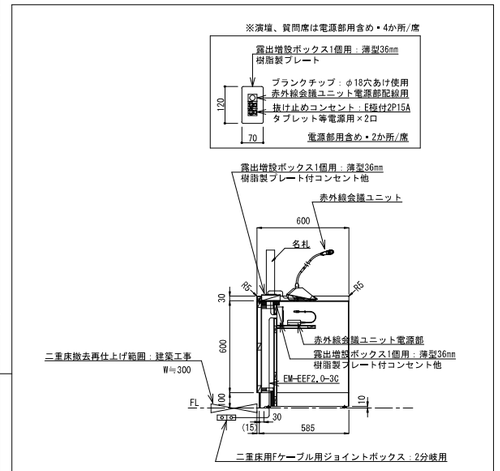


【コンセント・情報通信網】新設機器凡例

記号	名称	仕様
	新設電灯分電盤	6L-3-2　結線図参照
	ジョイントボックス	二重床用Fケーブル用ジョイントボックス：2分岐用
	埋込抜け止めコンセント	E極付2P15A×2＋ブランク　樹脂製プレート詳細図参照
	新設端子盤：6T-3-2	鋼板製・露出型　HUB収容窓付ボックス　3Uスペース
	埋込情報コンセント	8極8芯・cat6×1個　樹脂製プレート

【コンセント・情報通信網】新設配線凡例

—— - - ——	EM-EEF2.0-3C	天井内いんぺい配線
----------	EM-EEF2.0-3C	二重床内いんぺい配線
----//----	EM-UTP-cat6-4P×2	二重床内いんぺい配線
----/----	EM-UTP-cat6-4P×1	二重床内いんぺい配線



議員机　コンセント増設参考詳細図　S=1/20

防音壁ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填t=50を示す。

防火区画の位置を示す。

６階議場平面詳細図　1/50

株式会社　E＆C総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事	備考	図面番号
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号		図面名	改修後　議場コンセント・情報通信網設備　平面図　縮尺 S=1/50		E-03
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号		設計年月日	令和6年11月		

石巻市議場映像音響システム　システム概要

■参考図

1．本会議場 音響/録音設備

（１）議長席1席・議員席30席・執行部席23席・演壇1席・質問席1席に、モニタースピーカー及びヘッドホンジャックを有し各音量調整が可能なグースネックマイク付きの赤外線ユニットを設置すること。（演壇と質問席はダブルマイクとする）マイク本体は570mm以上の長さを持ち、マイク根元と口元の２ヶ所屈曲部のあるグースネック型で、マイク部付近にＬＥＤランプが搭載され、発言時はこのランプが点灯し視覚的にマイクのＯＮ/ＯＦＦが確認できること。

（２）議員席の各マイクユニットはマイクセンター装置と接続されていること。

（３）前述のマイクおよびマイクユニットは万一の不具合発生時にも迅速対応できるよう、日本メーカー製であること。また、マイクＯＮ／ＯＦＦ等外部制御に関する仕様が開示され、メーカーや正規代理店以外でもタッチパネル等による外部制御システムの開発が可能な機種であること。

（４）予備用として、800MHz帯デジタルワイヤレスマイクを計２本用意すること。混信やノイズに強いデジタル受信方式と情報秘匿の為のセキュリティ設定が可能なこと。

（５）議長席・議員席・執行部席・演壇席・質問席のマイクＯＮ/ＯＦＦ操作は、操作用タッチパネルを用いた操作担当者の制御によるものとする。

（６）ＳＤカードに音声記録するデジタルオーディオレコーダーを正副２台設置すること。このレコーダーはタッチパネルによる開会操作時自動的に録音開始し、閉会操作時に自動停止すること。また、必要に応じタッチパネルからの操作及び本体の手動操作も可能であること。

（７）デジタルオーディオレコーダーは記録の状態及び記録可能時間がタッチパネル上で確認可能で、エラー時には画面上で警告が表示されること。

（８）デジタルプロセッサーはミキサー機能やイコライザー機能の他、音響各種を調節できる機能・性能を持つこと。

（９）議場内壁面にラインアレイ型スピーカーを計4台設置、傍聴席に2か所のスピーカーを更新し拡声できること。

（１０）本会議場の音声を６階（議会棟）及び４階（市長・副市長室、記者室）に放送可能とし、「６階と４階」または「６階のみ」の放送の切替えが出来ること。（各室のスピーカーと配線は既設を利用とする）

（１１）委員会室の音声を６階（議会棟）及び４階（市長・副市長室、記者室）に放送可能とし、「６階と４階」または「６階のみ」の放送の切替えが出来ること。（各室のスピーカーと配線は既設を利用とする）

（１２）上記音声放送を通じて予鈴ブザーを議会事務局の既存押釦とタッチパネル上から操作可能なこと。

（１３）不快なハウリングやエコー等が発生しない様、適切な音響調整を実施すること。

2．本会議場 映像/録画設備

（１）議場内に水平、垂直、回転が可能なドーム式フルＨＤカメラを2台設置すること。カメラのレンズは光学24倍以上のズーム機能を有するとし、発言者を撮り漏らさないこと。

（２）2台のドーム式フルＨＤカメラはタッチパネル操作によりプリセット位置への操作と、位置微調整ができること。

（３）カメラ移動中の不快な映像や静止画を議場モニターや外部配信映像に表示しない機能を持つこと。（切替時は前者画像等を表示）

（４）会議の前後、及び休憩中にＨＤ画質の動画を再生・放映できるＳＤカードプレーヤーを設置すること。動画映像データは設置作業開始までに発注者より任意画像の提供をうけ任意画像を表示できること。また、動画映像は事務局側で簡単にデータを入れ替えることができ入れ替え方法の簡易説明書を提示すること。

（５）ＳＤカードプレーヤーの映像やカメラ映像と合成し、氏名・職名・その他任意の文字を表示する、テロップ機能をもつこと。

（６）4台の大型モニターは、タッチパネルの選択操作により議場動画映像、発言残時間、出席議員数の個別表示、３種同時表示、いずれかを選択して表示できること。（傍聴席用大型モニター2台は将来工事）

（９）議長席、事務局長席に１０型、演壇、質問席に７型程度の情報表示小型モニターを設置し、議場動画映像と発言残時間の２種同時表示とすること。

（１０）インターネット配信や庁舎間配信等に速やかに対応できるよう、外部配信映像出力は３端子以上空きがあること。この端子はＳＤＩ出力とし、フルハイビジョン以上の解像度で、議場内拡声と同様の音声がエンベデッドされていること。

3．本会議場 操作システム及び制御設備、その他設備関連

（１）タッチパネルを使用したワンマンオペレーションによる議会中継操作が可能であり，マイク、カメラ、ミキサー、デジタルレコーダー及びテロップ機器を統合的に制御し、視覚的にわかりやすく簡単なワンタッチオペレーションで操作可能であること。

（２）操作用タッチパネルは27型程度とし、議会事務局操作担当者席に設置すること。

（３）プリセットされた位置情報は、システムの電源を落としても消えないこと。

（４）タッチパネル画面は、全カメラ映像と配信中映像が画面内に同時に常時表示可能であること、マイクとカメラの連動非連動の切替えが可能とすること。

（５）タッチパネル操作で、卓上マイクの席ごとに音量を調整できること。

（６）タッチパネル上の座席ボタンに触れると、登録された氏名・役職名のテロップが自動的に表示されること。もしも押し間違えた場合、カメラ切替前ならば再度タッチパネル上の座席ボタンに触れることによる、後押し優先の誤操作防止機構を有すること。

（７）表示される氏名・役職名は、タッチパネル上で変更が可能なこと。

（８）テロップ内容は議会運営中であっても修正、登録が可能であること、テロップの表示、非表示の切替えが可能とすること。

（９）指定する質問時間の残時間表示と、開始・一時停止・リセット等管理ができること。

（１０）システム安定動作のため、システムコントローラー（主制御部分）はフリーズやビジー状態が極力少ないＯＳを用い、ウイルス等に感染されないための対策を施すこと。ウイルス対策は常に最新のものとし導入から１０年間は常に最新としその費用は含めること。

（１１）主制御部分（システムコントローラー）は、ＯＳメーカー都合によるサポート終了等の影響を受けにくい専用ＯＳを用いることが望ましい。Ｗｉｎｄｏｗｓ等汎用ＯＳを用いる場合、納入より１０年間に次期ＯＳが発表された場合、国内リリースより1年以内に無償更新を実施すること。ＯＳ更新に伴う各種ハードウエア更新や、主要ソフトなどの更新が必要となる場合には協議とする。

（１２）既存の会議中表示灯と大型モニター用電源コンセントのＯＮ・ＯＦＦをタッチパネル上から操作可能なこと。

4．オンライン会議設備

（１）議場マイク、カメラを使用したインターネット上での一般的な会議ソフトでのオンライン会議の実施を可能とすること。

（２）場外からの参加者を、議場据え付けのモニターまたは別途用意する移動式のモニター等に映し出し、その音声を議場内及び庁舎内に放送できるようにすること。

（３）オンライン会議のイントラネット及びＹｏｕＴｕｂｅライブ配信を可能にすること。

（４）オンライン会議中にハウリングを抑制する機能を有すること

5．システムの保証期間及び保守対応について

（１）瑕疵担保期間・無償保証期間は、納品引渡後１年間とする。この期間に通常使用状態で故障が発生した場合は無償復旧に応じること。

（２）機器及びシステムに障害が発生した場合の対応体制を提案すること。

（３）障害発生時の連絡窓口はメーカーや下請け業者ではなく、受注者とすること。

（４）システム保守は、機器の点検・問い合わせ対応、操作方法教授、ソフトウエア・ハードウエア故障時の受付、配線故障対応を基本内容とする。

（５）システム全体の動作に必要な配線作業・接続作業・機器据付作業・各種設定調整作業を実施し、運用可能な状態で引き渡しをすること。

（６）システム全体の動作に必要な敷線工事、電源工事、内装工事、壁面や天井面の加工・補強、議場内机・椅子の加工、その他必要に応じ関係者と適切に協議し、作業や納入を実施すること。

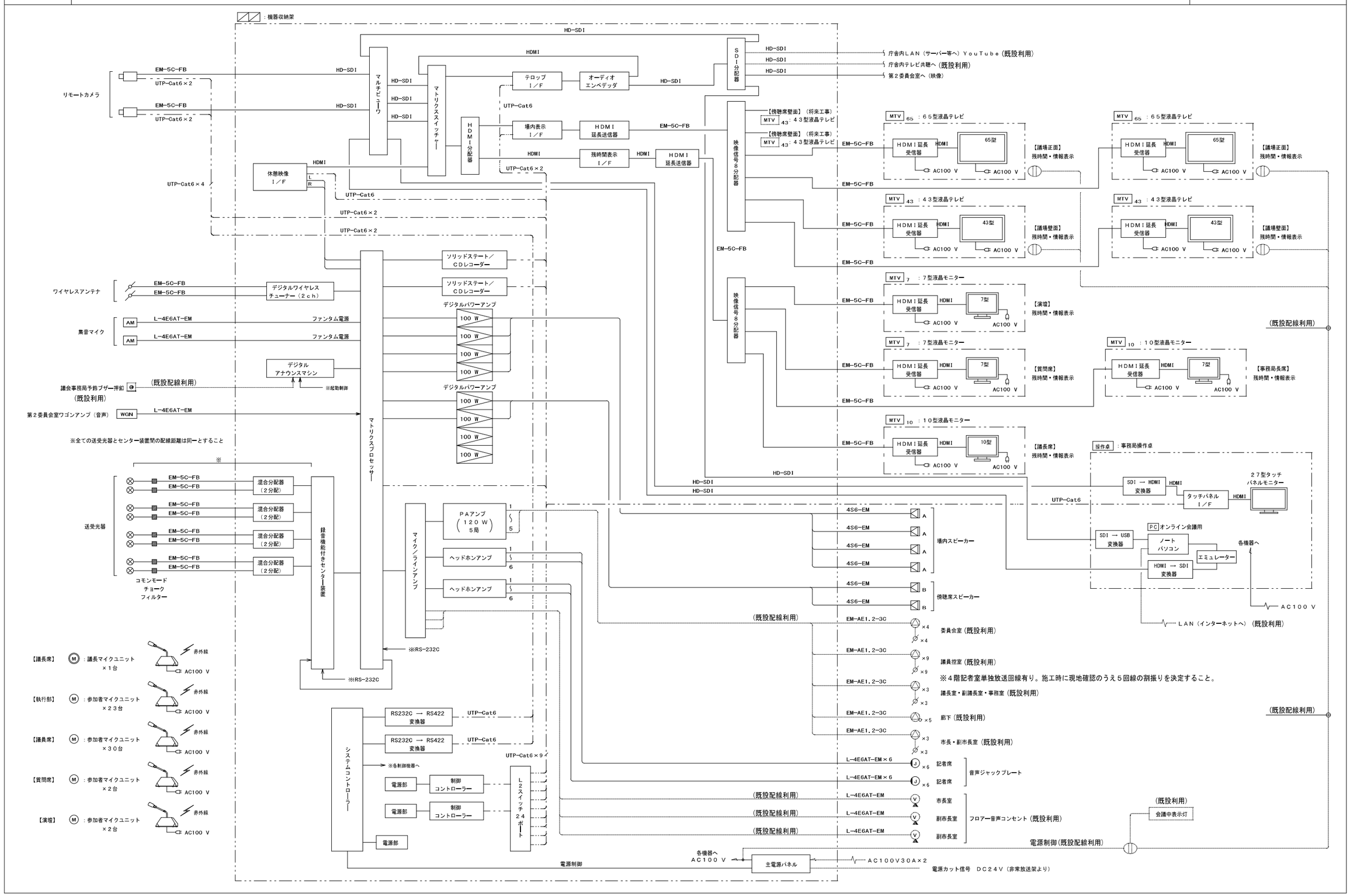
（７）機器発注前に議会事務局と十分な機能説明を含めた打合せを行い、要求された機能を満たす様に努めること。

要望事項チェック項目

項目	必要な機能	適用	既存	設計内容	項目	必要な機能	適用	既存	設計内容
1	本会議音声の録音	赤外線式マイク（AC電源対応、委員会室と同機種に）	有	○	14	映像のデジタル化・鮮明化			○
2	本会議音声の庁内放送		有	○	15	映像のテロップ表示		有	○
3	本会議映像の庁内放送		有	○	16	議場・委員会室モニターの任意画像表示		有	○
4	本会議動画のライブ配信	YouTubeで配信	有	○	17	議場・委員会室モニターとタブレットの連動表示			○
5	本会議動画の動画配信	YouTubeで配信	有	○	18	議長席・演壇・質問席等の小型モニター	質問残時間等の確認のため	有	○
6	本会議のオンライン会議対応	インターネット上での一般的な会議ソフト利用		○	19	議席・理事者席に充電用コンセント	タブレット等の電源確保		○
7	本会議のマイク・カメラ操作	議場タッチパネルのみ（調整室の操作盤は廃止）	有	○	20	議場・委員会室モニターサイズ拡大（65インチ化）	議場全面2、委員会室2　可能であれば国旗・市旗も拡大		○
8	委員会音声の録音		有	○	項目	不要な機能	適用	既存	設計内容
9	委員会音声の庁内放送	第３・第４委員会室の機器操作卓は廃止	有	○	21	本会議映像の録画	YouTubeで録画しているため	有	他で必要
10	委員会映像の庁内放送		有	○	22	委員会映像の録画	YouTubeで録画しているため		他で必要
11	委員会動画のライブ配信	YouTubeで配信	有	○	23	議席の発言要求ボタン	使用していないため	有	標準有り
12	委員会動画の動画配信	YouTubeで配信	有	○	24	理事者席マイク等の減	24席⇒22席（部長以上14、総合支所長6、監査委員1、予備1）	有	数量減
13	委員会のオンライン会議対応			○	25	反訳ソフトによる簡易文字起こし	別途機器で対応済み	有	既設利用

■参考図

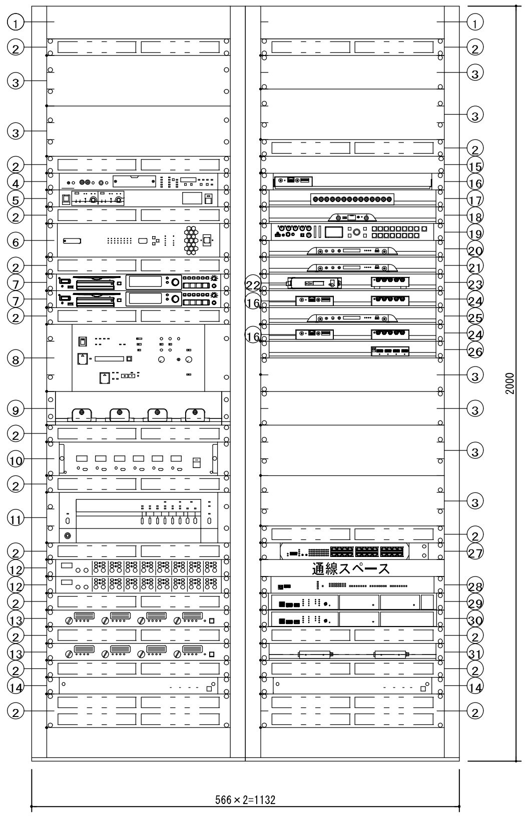
本会議場　議場設備　システムブロック図

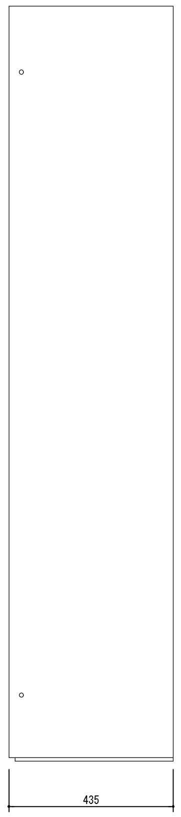


株式会社　E&C総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事	備考	図面番号
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号		図面名	改修後　議場映像音響設備　参考系統図　縮尺 S=N/S		E-05
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号		設計年月日	令和6年11月		

■参考図

／／	機器収納架





No.	名　　称
1	キャビネットラック
2	通気パネル
3	ブランクパネル
4	デジタルアナウンスマシン
5	デジタルワイヤレスチューナー
6	マトリクスプロセッサー
7	ソリッドステート／CDレコーダー
8	録音機能付センター装置
9	混合分配器(2分配)×4
	棚パネル
10	マイク／ラインアンプ
11	PAアンプ　120 W　5局
12	ヘッドホンアンプ
13	デジタルパワーアンプ　100 W×4
14	主電源パネル
15	ブランクパネル
16	HDMI延長送信器
17	マルチビューワー
	棚パネル
18	休憩映像I／F
	棚パネル
19	マトリクススイッチャー
20	テロップI／F
	棚パネル
21	場内表示I／F
	棚パネル
22	オーディオエンベデッダ
23	SDI分配器
	棚パネル
24	映像信号分配器
	棚パネル
25	残時間表示I／F
	棚パネル
26	HDMI分配器
27	L2スイッチ24ポート
28	システムコントローラー
29	制御コントローラー
	電源部×2
30	制御コントローラー
	電源部
31	RS232C→RS422変換器×2
	棚パネル

電　　源	AC100 V　50／60 Hz
定　格　出　力	100 W×8(8 Ω)
	120 W×1(PAアンプ)
■デジタルアナウンスマシン	
制　御　入　力	起動×16、緊急再生、緊急停止、緊急録音、他
制　御　出　力	出力(ビジー)×8、異常
そ　の　他	設定ソフトウェアによるメモリーカード直接書き込み
	アナログ録音、LANデーター転送、
	1元モノラル(デジタル再生)、
	メモリーカード(1 GB)1枚実装済、
	ACアダプター付
■デジタルワイヤレスチューナー	
受　信　周　波　数	800 MHz帯　2波実装済
入　　力	アンテナ×4、ミキシング×1
出　　力	単独×2、ミキシング×1
機　　能	デジタルトゥルーダイバシティ受信、
	接点出力×2、ソフトによるシステム状態監視
■マトリクスプロセッサー	
アナログ入力	8ch、ステレオ×2
アナログ出力	8ch
デジタル入出力	RS422:16入力、16出力
	Dante:16入力、16出力(Pri／Sec)
制　御　入　出　力	GPI、LAN
周　波　数　特　性	20 Hz～20 kHz
サンプリング周波数	48 kHz／44.1 kHz
プリセットメモリー数	50
ファンタム電源	+48 V(CH毎、個別設定可能)
■ソリッドステート／CDレコーダー	
記録可能ディスク	CD-R、CD-RW、USBメモリー、
	SD／SDHC／SDXCカード
録音再生フォーマット	CD-DA、WAV、MP3
入　　力	アナログ×2、デジタル×2
出　　力	アナログ×2、デジタル×2、ヘッドホン
そ　の　他	FTPクライアント／サーバー機能、
	LAN、外部制御端子付
■混合分配器(2分配)	
入出力インピーダンス	75 Ω
周　波　数　帯　域	1.6～1000 MHz
	(50～70 MHzを除く)
分　配　損　失	4.5 dB　±3 dB
	(混合～分配1,2端子間)
そ　の　他	全端子電流通過型

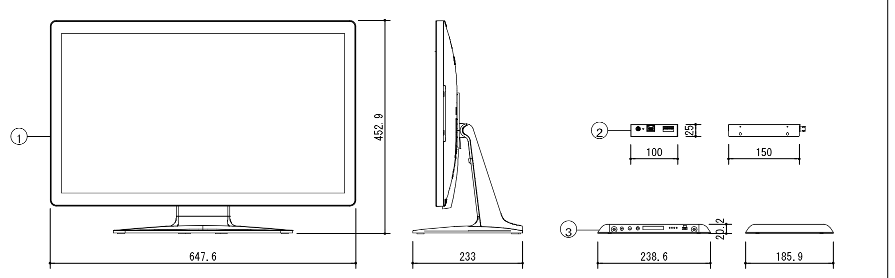
■録音機能付きセンター装置	
入　　力	MIC×2、AUX×3
出　　力	ライン、録音、ヘッドホン
議長／参加者ユニット接続台数	最大192台
送受光器接続台数	4台(混合分配器を使用すれば最大16台)
表　示　L　E　D	投票結果モニター1～3、音声信号受信1～4、
	データ信号受信、外部制御優先、外部制御通信、
	電池警告、短絡、録音状態、アクセス、
	フォーマット中、内蔵メモリー状態・残量警告
	USBメモリー状態・残量警告
機能設定スイッチ	同時発言者数設定:1／2／3／4
	マイクオートオフ選択:ON／OFF
	発言方式設定:先押し優先
	後押し優先
	1台目固定後、後押し優先
	FBS機能設定:AUTO／OFF／EXT
そ　の　他	外部制御接続端子付、MP3レコーダー内蔵
■マイク／ラインアンプ	
入　　力	マイク(ライン)×6、ミックス、他
出　　力	6チャンネル、ミックス
周　波　数　特　性	20 Hz～20 kHz
そ　の　他	機能選択スイッチ、ブリッジ出力
■PAアンプ　120 W　5局	
定　格　出　力	120 W
入　　力	ページングマイク、リモートマイク×1、
	入力1、2(マイク／ライン／優先 切換)
出　　力	5局+一斉(通常、緊急)
機　　能	呼出チャイム内蔵、非常遮断
■ヘッドホンアンプ	
入　　力	入力1、入力2、ダイレクト×8
出　　力	8分配出力
■HDMI延長送信器	
デジタル入力	HDMI(DVI)
デジタル出力	オリジナル再エンコード方式によるデジタルシリアル信号 1系統
そ　の　他	HDMIおよびDVIのHDCP対応

■マルチビューワー	
入　　力	(3G／HD／SD)-SDI×6、
出　　力	(3G／HD／SD)-SDI(アクティブ
	ループスルー)×6、
	(3G／HD／SD)-SDI×2
■休憩映像I／F	
出　　力	HDMI×1、オーディオOUT (デジタル・アナログ兼用)
そ　の　他	LAN端子×1、WiFiアンテナ端子×2
	MicroSDカードスロット付、フルHD対応
■マトリクススイッチャー	
映　像　入　力	SDI×4、HDMI×2、RGB×1
映　像　出　力	SDI×2、HDMI×3
音　声　入　力	SDI×4、HDMI×2、オーディオ×6
音　声　出　力	SDI×2、HDMI×3、オーディオ×3
そ　の　他	プリセットメモリー8、USB端子・制御端子付
■テロップI／F・場内表示I／F・残時間表示I/F	
入　　力	HDMI×1
出　　力	HDMI×1、オーディオOUT(デジタル・アナログ兼用)
そ　の　他	USB端子×2、LAN端子(PoE対応)、
	シリアル端子、GPIO端子、
	WiFiアンテナ端子×2、IR端子、
	MicroSDカードスロット付、8K対応
■オーディオエンベデッダ	
入　　力	SDI×1、HDMI×1、
	音声(アナログ／デジタル)×1、リファレンス×1
出　　力	SDI×1、HDMI×1、
	音声(アナログ／デジタル)×1
そ　の　他	最大4.5フレームAV独立ディレイ、
	SDI-HDMI双方向変換、フレームシンクロナイザー、
	オーディオエンベデッド・ディエンベデッド
■SDI分配器	
入　　力	1系統(NRZI／NRZ)
出　　力	8系統(NRZI／NRZ)
入力ケーブル補償	3G-SDI:100 m(5C-FB使用時)
	HD-SDI:150 m(5C-FB使用時)
	SD-SDI:250 m(5C-2V使用時)
■映像信号分配器	
入　力　信　号	シリアルデジタル:1系統
出　力　信　号	シリアルデジタル:1系統 8分配

■HDMI分配器	
映像信号方式	TMDS信号 (デジタルRGB/YPbPr)
	ピクセルクロック25 MHz~600 MHz
HDMI入力	HDMI TypeA 19ピンコネクター　1系統
HDMI出力	HDMI TypeA 19ピンコネクター　1系統 4分配
そ　の　他	入力HDCP動作の強制禁止機能
	取得EDIDデータによる適応的なカラースペース変換
	およびダウンコンバート機能、
	2色発光LEDの点灯点滅等によるメッセージ機能
■L2スイッチ24ポート	
UTPポート数	10BASE-T／100BASE-TX／
	1000BASE-T:24
機　　能	MID／MDI-X自動認識、マルチキャスト
バッファー	524 KB
スイッチング容量	48 Gbps
■システムコントローラー	
ポ　ー　ト	IR／シリアル×8、I／O×8、リレー×8、
	RS-232／422／485 ×2、
	RS-232×6、外部メモリー用USB×1
	イーサネット(10／100Base)、
	ICSLan×1
そ　の　他	1600MIPSプロセッサー、
	512 MB　DDRAMメモリー
■制御コントローラー	
ポ　ー　ト	I／O×4、IR×2、LAN×1、
	IR RX、AXLink、RS-232C、
	(RS-232／422／485)×1、
メ　モ　リ　ー	NVRAM::1 MB
	DDRAM::512 MB
	SDカード:4 MB
プロセッサー	1600MIPSマスタープロセッサー
■電源部	
出　力　容　量	1000 VA/800 W
■RS232C→RS422変換器	
入　　力	RS232×1(Dsub9ピン)
出　　力	RS422×1(RJ45、端子台6P)
■その他	
	棚パネル、主電源パネル組込、
	通線スペース付

操作卓	事務局操作卓

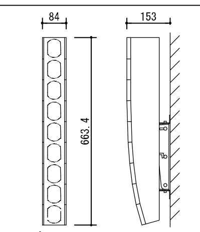
No.	名　　称
1	27型タッチパネルモニター
2	SDI→HDMI変換器
3	タッチパネルI／F



電　　源	AC100 V　50／60 Hz
■27型ワイドタッチモニター	
液晶パネル	27.0型(16:9)ワイドLCDタッチモニター
タッチパネル部	投影型静電容量方式　タッチ点数最大10点
対応OS	Windows対応
視　野　角	水平:178°、垂直178°
タッチパネル通信	USB(B)、RS-232C
映　像　入　力	アナログRGB、デジタルHDMI
USB端子	USB(A)×1、Micro USB×4
チルト角度	-5°～-70°
そ　の　他	スピーカー内蔵、タッチパネルインターフェース共

■SDI→HDMI変換器	
S　D　I	SMPTE 424M (SMPTE 425M-AB)、SMPTE 292M、
	SMPTE259M-C
H　D　M　I	HDMI HDCP対応
アナログ音声出力	RCAピン・タイプ×1ペア (L/R) (出力端子と兼用)
フレーム・シンクロナイザ	リファレンス入力時に動作
解像度変換	フル／レターボックス／クロップ／ドット・バイ・ドット
■タッチパネルI／F	
入　　力	HDMI×1、音声(デジタル・アナログ)×1
出　　力	HDMI×1
そ　の　他	USB端子×2、LAN端子(PoE対応)、
	シリアル端子、GPIO端子×2 、
	WiFiアンテナ端子×2、IR端子、
	MicroSDカードスロット付、8K対応

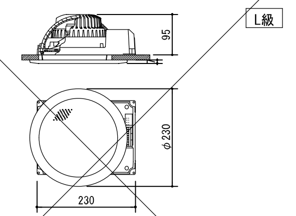
A	場内スピーカー
B	傍聴席スピーカー



*デジタルスピーカープロセッサーによる推奨パラメーター適用時

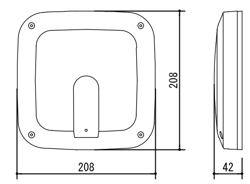
エンクロージャ形式	バスレフ型
連続プログラム	180 W(8 Ω)
出力音圧レベル	90 dB(1 W,1 m換算,測定距離4 m)
周　波　数　特　性	90 Hz～17 kHz*
指　向　角	水平:90°、垂直:20°
スピーカー	7 cmコーン型×9
そ　の　他	壁チルト金具付

	天井埋込型スピーカー
	天井埋込型スピーカー ATT付



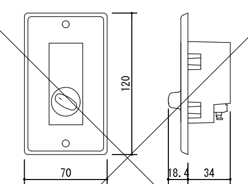
	ATT無	ATT付
定　格　入　力	3 W(3.3 kΩ),1 W(10 kΩ)	
出力音圧レベル	95 dB(1 W,1 m)	
周　波　数　特　性	90 Hz～15 kHz	
スピーカー	16 cmコーン型	
音　量　調　節	―――――	5段切換
仕　　上	ネット:アルミ	
そ　の　他	防塵カバー一体型	

─○─	壁・天井取付用ワイヤレスアンテナ



電　　源	DC7～12 V(本体より供給)
消　費　電　流	15 mA(9 V時)
受　信　周　波　数	800 MHz帯
ダイポール比相対利得	約+8 dB
アッテネーター	0,-10,-20 dB
防　水　性　能	IPX2
そ　の　他	壁・天井取付用

∅	アッテネーター



入　力　容　量	0.5～6 W
音　量　切　換	5段階切換
仕　　上	プレート:アルミ

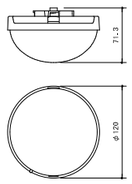
株式会社　E&C総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第20910100号		図面名	改修後　議場映像音響設備　機器参考図1　縮尺 S=N/S
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第173194号		設計年月日	令和6年11月

備考

図面番号 E-06

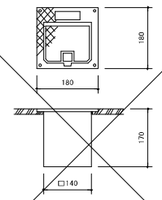
■参考図

⊗ 送受光器



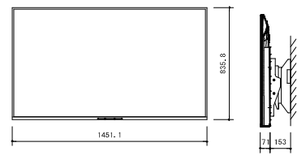
電源	DC24 V（センター装置より供給）
赤外線部	波長：870nm、変調方式：周波数変調
	受信チャンネル：音声×4、制御×1
	送信チャンネル：主音声、副音声
通信エリア	真下半径約6 m（天井高：5～7 m）
仕上	ドーム部：樹脂　可視光カットフィルター
	ベース部：樹脂　黒

Ⓙ フロアー音声コンセント



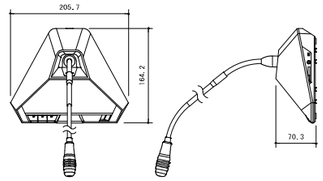
コネクター	φ3．5 mmステレオミニピンジャック×1
仕上	プレート：アルミダイカスト
	シルバーメタリック

MTV 65 ６５型液晶テレビ



電源	AC100 V 50／60 Hz
液晶パネル	65V型（アンチグレア）
視野角	左右178° 上下178°
入力	HDMI×4、ビデオ×1
出力	光デジタル音声×1、ヘッドホン×1
ネットワーク	無線LAN
その他	スピーカー内蔵、LAN端子、USB端子×2、
	Bluetoothオーディオ機器対応、
	4K対応、HDMI延長受信器、壁掛金具付

Ⓜ 赤外線会議システム　議長ユニット　1台

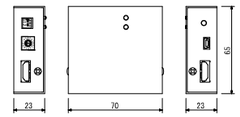


電源	バッテリーまたはACアダプターから供給
赤外線部	波長：870 nm、変調方式：周波数変調
	送信チャンネル：音声×4、制御×1
	受信チャンネル：主音声、副音声、到達距離：7 m
出力	モニタースピーカー、ヘッドホン出力×2
表示LED	発言中、投票状態1～3、電源
その他	ロングマイク付、優先発言機能

PC ノートパソコン

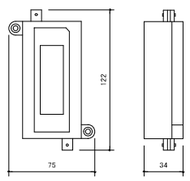
プロセッサー	Intel Core i7
OS	Windows11 Pro（64ビット版）
メモリー	16GB
ストレージ	512GB SSD以上
モニター	15.6型フルHD（1920×1080）
光学ドライブ	DVDスーパーマルチ、オフィスなし
LAN	100BASE－TX，1000BASE－T
その他	無線式光学マウス、10キー付

エミュレーター



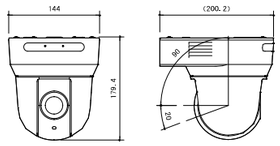
電源	USBバスパワー　100mA
	DDCパワー　5V
入出力端子	HDMI TypeA 19 ピンコネクター
EDIDモード設定	1360×768,1280×1024,1600×1200
	1920×1080,1920×1200他　15種規および
	モニタのEDIDデータ読み取りモード

■ コモンモードチョークフィルター



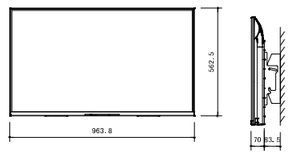
インピーダンス	75 Ω
通過周波数帯域	1～10 MHz
コモンモードノイズ減衰量	30 dB以上
挿入損失	1 dB以下
入出力端子	BNC型
その他	赤外線会議システム用、赤外線マイクシステム用

リモートカメラ



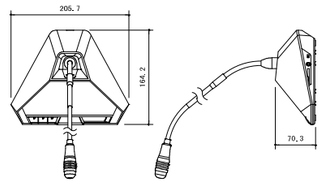
電源	DC12 V、PoE＋対応
撮像素子	1／2．5型 Exmore R CMOS
最低照度	1．6 lx（F2．0、50IRE、高感度モードOFF）
レンズ	光学20倍、F：2．0～3．8
	焦点距離：4．4～88．0 mm
パンチルト機能	水平：±170°（最大速度101°／s）
	垂直：＋90°～－20°（最大速度91°／s）
その他	水平画角70°（ワイド時）、プリセットポジション、
	SDI／HDMI出力、LAN端子、ACアダプター付

MTV 43 ４３型液晶テレビ



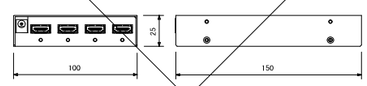
電源	AC100 V 50／60 Hz
液晶パネル	43V型（アンチグレア）
視野角	左右178° 上下178°
入力	HDMI×4、ビデオ×1
出力	光デジタル音声×1、ヘッドホン×1
ネットワーク	無線LAN
その他	スピーカー内蔵、LAN端子、USB端子×2、
	Bluetoothオーディオ機器対応、
	4K対応、HDMI延長受信器、壁掛金具付

Ⓜ 赤外線会議システム　参加者ユニット　57台



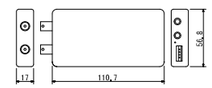
電源	バッテリーまたはACアダプターから供給
赤外線部	波長：870 nm、変調方式：周波数変調
	送信チャンネル：音声×4、制御×1
	受信チャンネル：主音声、副音声、到達距離：7 m
出力	モニタースピーカー、ヘッドホン出力×2
表示LED	発言中、投票状態1～3、電源
その他	ロングマイク付

HDMI　4分配器



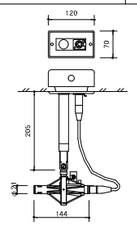
映像信号方式	HDMI信号　データレート：0．75～18 Gbps
	4K60p 4：4：4 24bit 他
映像入出力数	HDMI 1入力 4出力
その他	EDIDエミュレーション機能、
	4K－FHDダウンコンバート機能

SDI→USB変換器



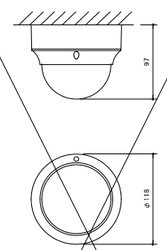
入力インターフェース	SD／HD／3G／2K SDI×1
ループスルーインターフェース	SD／HD／3G／2K SDI×1
オーディオ入力インターフェース	ライン入力用3.5mmオーディオジャック
オーディオ出力インターフェース	ライン出力用3.5mmオーディオジャック
ホストインターフェイス	USB3.0
ビデオエンジン	8ビット・ビデオプロセス
OS	Windows／Linux／Mac／Chrome OS

AM エアモニターマイク



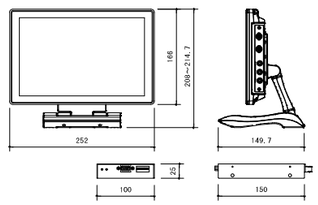
形式	バックエレクトレットコンデンサー形
出力インピーダンス	250 Ω平衡
指向特性	単一指向性
周波数特性	20 Hz～20 kHz
感度	－34 dB
最大音圧レベル	148 dB SPL
その他	マイクホルダー・変換ネジ・ウィンドスクリーン付

全 全景カメラ



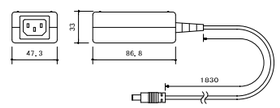
電源	マルチ電源対応
	AHDドライブユニット（AHD3．0信号対応）
	からDC電源供給（定電圧）またはDC12 V
撮像素子	1／2．8型CMOS 514万画素
AHD信号フォーマット	2560×1440 30p
最低被写体照度	0 lx（ナイトモード時）
バリフォーカルレンズ	3倍電動（f＝3．2～9．9 mm）
画角	水平：98．3°～29．7°
	垂直：52．4°～16．7°
その他	赤外LED照射距離：約30 m
	デイナイト切換、E－WDR、逆光補正
	2次元／3次元ノイズリダクション
	プライバシーマスク

MTV 10 １０型小型モニター



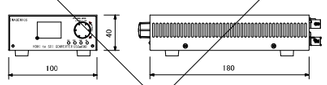
電源	DC7～24 V（推奨12 V）
液晶パネル	10．1型ワイドIPSパネル（16：10）
解像度	1920×1200（WUXGA）
視野角	水平170°、垂直170°
入力	HDMI／VGA／ビデオ／ステレオ音声
その他	スピーカー内蔵、表示アスペクト比設定機能
	折り畳み式スタンド付属、HDMI延長受信器付

赤外線会議システム ACアダプター　58台



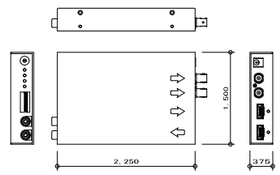
電源	AC100 V 50／60 Hz
出力	DC9 V 1 A

HDMI→SDI



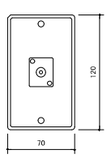
入力デジタル信号	TMDS HDMIまたはDVI－D
	ピクセルクロック25 MHz～600MHz
出力デジタル信号	SDI信号 SMPTE ST2082－1，
	2081－1，424，292－1準拠
音声入力信号	不平衡ステレオ RCAピンジャック
音声出力信号	不平衡ステレオ RCAピンジャック
LAN通信信号	10BASET－1，100BASET－TX
	RJ－45 1系統

HDMI延長送信器



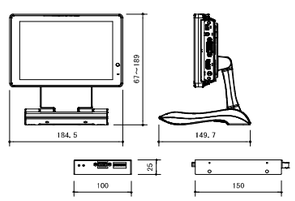
入力デジタル信号	TMDS HDMIまたはDVI－D
	ピクセルクロック25 MHz～165 MHz
出力デジタル信号	オリジナル再エンコード方式による
	デジタルシリアル信号 1系統 IMG.Link出力
音声入力信号	不平衡ステレオ φ3．5ステレオジャック
音声出力信号	HDMIエンベデッド音声として出力
HDCP規格	HDMIおよびDVIのHDCP対応

Ⓙ 音声ジャックプレート



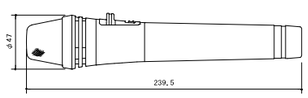
コネクター	φ3．5 mmステレオミニピンジャック
プレート	1ヶ用プレート

MTV 7 ７型液晶モニター



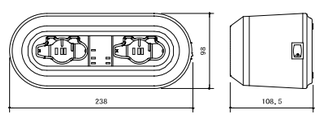
電源	DC10～24 V（付属ACアダプター使用）
液晶パネル	7型ワイド グレア／ガラス（16：10）
解像度	1920×1200
視野角	水平160°、垂直160°
入力	HDMI、VGA、ビデオ、ステレオ音声 ×各1
その他	スピーカー内蔵、無段階調整自立スタンド付
	表示アスペクト比・反転表示機能
	HDMI延長受信器付

デジタルワイヤレスマイク ハンド型　2本



電波型式	F1E／F1D
送信周波数	800 MHz帯（30波のうち1波スイッチ切換）
発振方式	PLLシンセサイザー方式
使用マイクロホン	単一指向性エレクトレットコンデンサー型
機能	デジタル伝送方式、コード設定（10パターン）、
	セキュリティ設定、送信出力／マイク感度切換
仕上	ボディー：樹脂 ダークグレー

デジタルワイヤレスマイク用充電器　1台



電源	AC100 V 50／60 Hz
	（ACアダプター（付属）使用）
充電時間	最大3時間
充電台数	2台
仕上	ケース：樹脂 黒

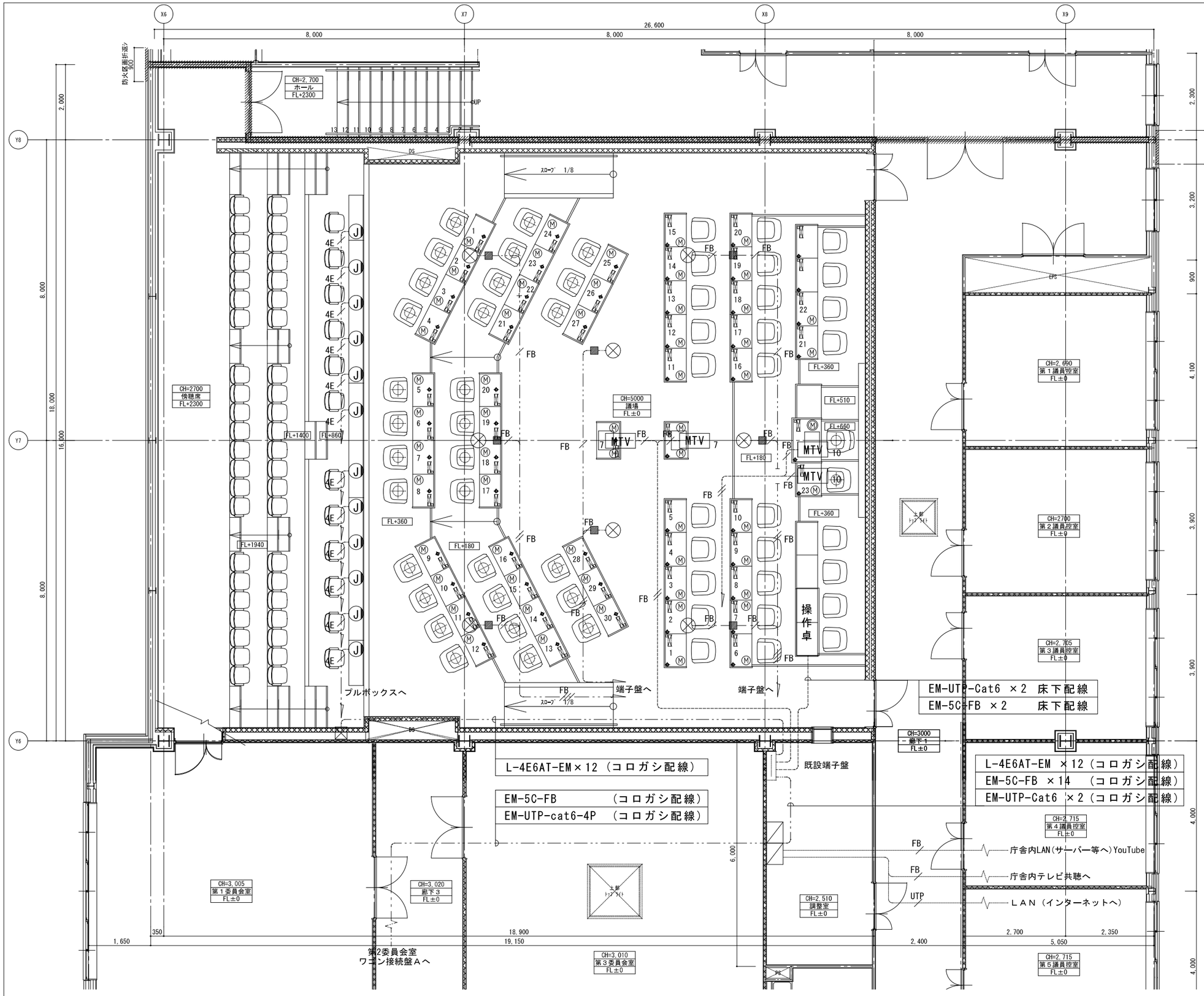
株式会社 E＆C総合コンサルタンツ一級建築士事務所
一級建築士事務所 宮城県知事登録 第20910100号
管理建築士 阿部 徳男 一級建築士 第173194号

石巻市建設部建築課

工事名	議場映像音響システム改修工事		
図面名	改修後 議場映像音響設備 機器参考図2	縮尺	S=N/S
設計年月日	令和6年11月		

備考

図面番号 E-07



機器凡例

	機器収納架
操作卓	事務局操作卓
⊗	送受光器
■	コモンモードチョークフィルター
Ⓙ	音声ジャックプレート
MTV 10	１０型液晶モニター【議長席、事務局長席】２台
MTV 7	７型液晶モニター【質問席、演壇】２台
⊠	プルボックス　ＦＳ３００×３００×２００
Ⓜ	議長マイクユニット　【議長席】　１台
Ⓜ	参加者マイクユニット【執行部】２３台
Ⓜ	参加者マイクユニット【議員席】３０台
Ⓜ	参加者マイクユニット【質問席】　２台
Ⓜ	参加者マイクユニット　【演壇】　２台

配線凡例

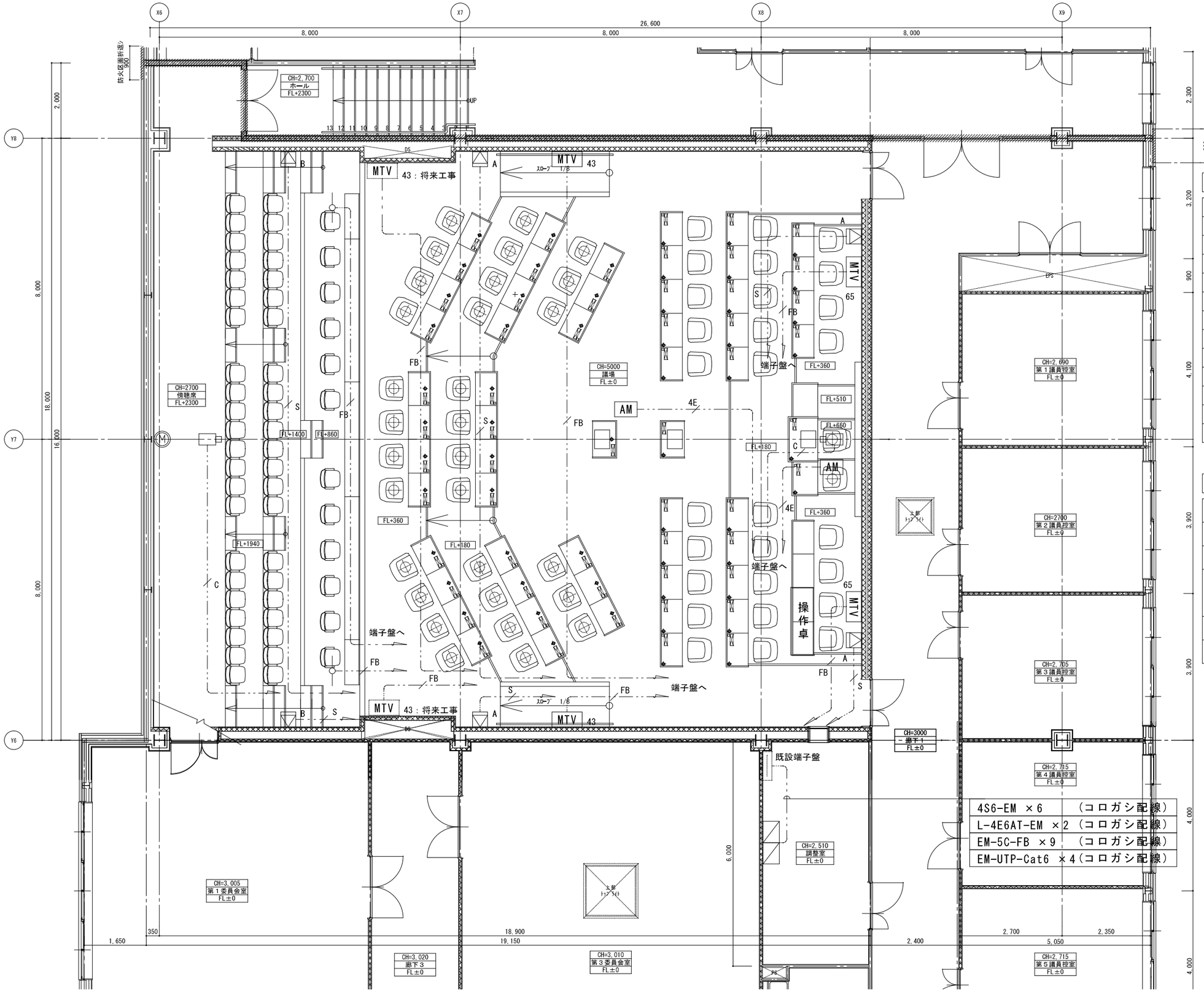
4E	Ｌ－４Ｅ６－ＡＴ－ＥＭ	コロガシ
FB	ＥＭ－５Ｃ－ＦＢ×１	コロガシ
FB	ＥＭ－５Ｃ－ＦＢ×２	コロガシ
FB	ＥＭ－５Ｃ－ＦＢ×３	コロガシ
FB	ＥＭ－５Ｃ－ＦＢ×１	床下配線
FB	ＥＭ－５Ｃ－ＦＢ×３	床下配線
UTP	ＥＭ－ＵＴＰ－cat６－４Ｐ	コロガシ

防音壁ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填t=50を示す。

防火区画の位置を示す。

６階議場平面詳細図　1/50

株式会社　Ｅ＆Ｃ総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事	備考	図面番号
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号		図面名	改修後　議場映像音響設備　平面図１　縮尺 S=1/50		E-08
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号		設計年月日	令和6年11月		



機器凡例

	機器収納架
操作卓	事務局操作卓
A	場内スピーカー（ラインアレイ）
B	傍聴席スピーカー（ラインアレイ）
	ワイヤレスアンテナ
AM	集音マイク
	リモートカメラ
MTV 65	６５型液晶テレビ
MTV 43	４３型液晶テレビ
MTV 43	４３型液晶テレビ：傍聴席用将来工事
M	リニューアルプレート　ダウンライト用穴埋めφ200

配線凡例

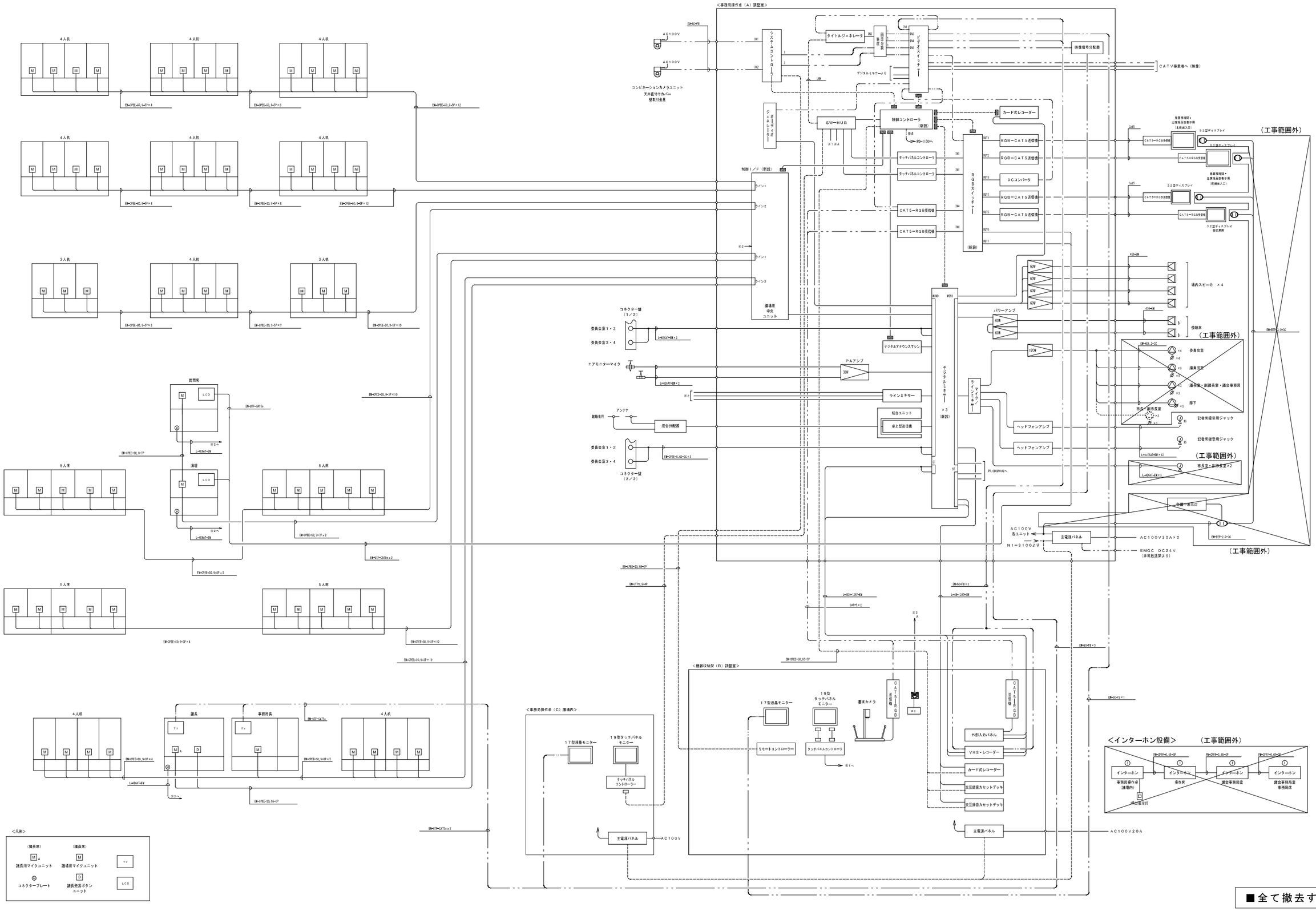
S	４Ｓ６－ＥＭ	コロガシ
FB	ＥＭ－５Ｃ－ＦＢ	コロガシ
4E	Ｌ－４Ｅ６－ＡＴ－ＥＭ	コロガシ
C	ＥＭ－５Ｃ－ＦＢ	コロガシ
	ＥＭ－ＵＴＰ－cat６－４Ｐ×２	コロガシ

防音壁ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填t=50を示す。

防火区画の位置を示す。

６階議場平面詳細図　1/50

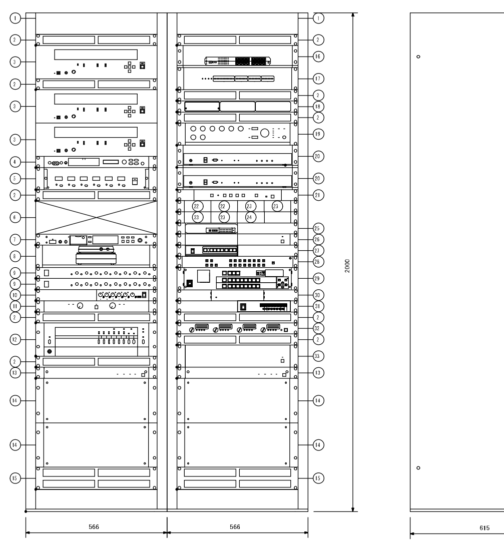
株式会社　Ｅ＆Ｃ総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事	備考	図面番号
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号		図面名	改修後　議場映像音響設備　平面図２　縮尺 S=1/50		E-09
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号		設計年月日	令和6年11月		



■全て撤去する

	株式会社　E＆C総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事		備考	図面番号
	一級建築士事務所　宮城県知事登録　第20910100号		図面名	改修前　議場映像音響設備　システム系統図	縮尺　S=N/S		E-10
	管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第173194号		設計年月日	令和6年11月			

A 事務局操作卓（A）（調整室）



No.	名　称	
1	キャビネットラック 41U D=615	
2	通気パネル 1U	
3	デジタルミキサー	
4	デジタルアナウンスマシン 録再用	
5	マイク／ラインアンプ	
6	制御Ｉ／Ｆ	
7	メモリーカード式レコーダー	
8	ワイヤレスガイド卓上型送信機	
9	ヘッドホンアンプ	
10	マイクロホン・ラインミキサー	
11	パワーアンプ 90W×2ch	
12	卓上型アンプ 120W 5局	
13	主電源パネル	
14	端子盤パネル	
15	通気パネル 2U	
16	ファーストイーサネット・スイッチ	
17	インテグレートコントローラー	
18	パワーサプライ	
19	PAアンプ 30W 2局	
20	タッチパネルインターフェース	
21	４分割ユニット	
22	音声付ミニRGBレシーバー	
23	音声付ミニＩ／Ｆトランスミッター	
24	オーディオジェネレーター	
25	スイッチングハブ	
26	映像信号分配器	
27	ダウンコンバータ	
28	ビデオスイッチャー	
29	RGBビデオマトリクススイッチャー	
30	ビデオアップコンバーター	
31	タイトルジェネレータ	
32	デジタルパワーアンプ100×4	
33	システムコントローラー 8局	
	デジタルマルチスイッチャー	

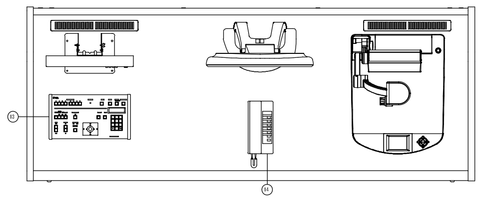
電源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
音響定格出力	60W×2、120W（100Vライン）、100W×4
増設制御ユニット	入出力：議席ライン１・２、増設ユニット用データ
制御コントローラ	制御機器：タイトルジェネレータ、ビデオスイッチャー
	RGBスイッチャー、デジタルミキサー他
	入出力ポート：ＩＲポート×8、Ｉ／Ｏポート×8
	シリアルポート×7、リレー出力×8
	ETHERNET 10/100（RJ45）
タッチパネルコントローラー	出力解像度：640×480、800×600、1024×768
	1280×1024
	タッチパネルインターフェース：RS-232C
	PCコントロール：PS／2ポート、USBポート

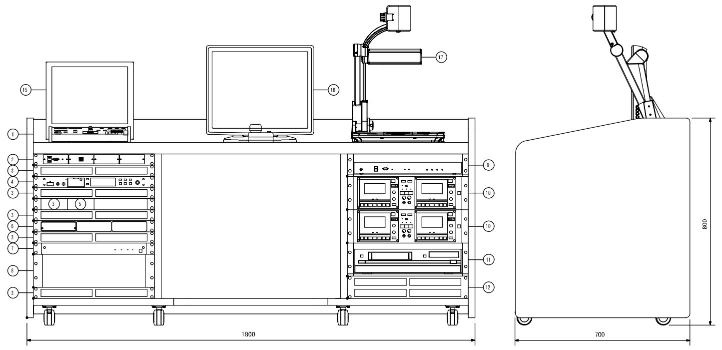
デジタルミキサー	入出力：４～最大３２チャンネルまで増設可
	周波数特性：20～20kHz
	ハウリング抑制機能：12フィルター（オート+ダイナミック）
	オートミキシング機能：ダッカー（オートミュート）NOMアッテネーション
	イコライザー／フィルター、ディレイ、
	コンプレッサー、オートレベラー
カメラコントローラ	制御：リモートコントローラー×３
	入力：カメラ×8、出力：モニター×1、カメラ×8
	表示：カメラ番号、ポジション番号、短縮番号
タイトルジェネレータ	入力：ＶＢＳまたはＶＳ　１．０Ｖ（ｐ－ｐ）７５Ω
	出力：ＶＢＳまたはＶＳ　１．０Ｖ（ｐ－ｐ）７５Ω
	表示文字種類：ＪＩＳ第一水準漢字　2965字
	ＪＩＳ第二水準漢字　3388字
	ＪＩＳ第非漢字　524字
	ページ数：シリアル制御　最大256ページ*200文字／ページ
	フォント：2種類内蔵（明朝、ゴシック）文字サイズ：各種5段階（行単位）
ビデオスイッチャー	映像：入力×8、出力×8　音声：入力×8、出力×8
	制御：RS-232C

RGBスイッチャー	RGBHV：入力×8、出力×8　音声：入力×8、出力×8
	制御：RS-232C
ビデオアップコンバーター	入力 BNC×1ch、ミニDIN4ピン×1ch
	RGB出力コネクター：Dsub15ピン×1ch
ネットワークビデオ送信機	映像圧縮方式/解像度：MPEG-4D1（720×480）
	HalfD1（720×240）、QVGA（320×240）
	JPEG D1（720×480）、Half D1（720×240）
	フレームレート：MPEG-4（D1、最大30fps）+JPEG（D1、最大5fps）
ファーストイーサネット・スイッチ	ポート：RJ-45コネクター

B 機器収納架（B）（調整室）

■No1の操作卓は再利用とする。不要な組込機器は撤去とする。

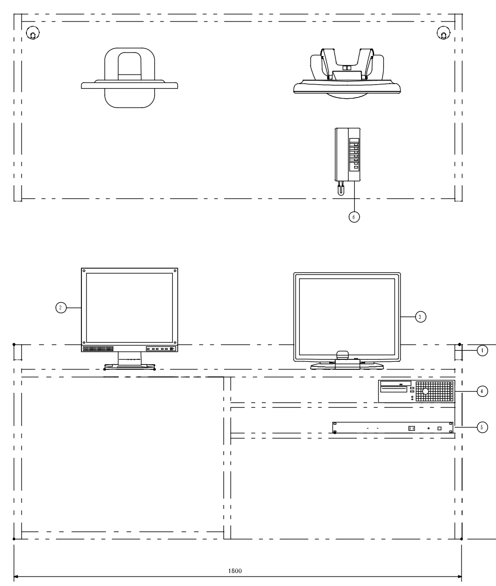




電源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
交互録音カセットデッキ	録音重複時間：７０秒　±５秒
	使用テープ：ノーマル、クロム
	ライン入出力：各１回路
	その他：リモート端子付
メッセージユニット	操作：タッチパネル方式
	表示：ＬＣＤ
１５型液晶モニタ	液晶パネル：15型XGA-TFT（1024×768）
	視野角：垂直170°、水平170°
	入力：映像×3、音声×2、スタンバイ　出力：映像×2、音声×2
１９型液晶タッチパネル	液晶パネル：19型SXGA-TFT（1280×1024）
	表示色：1620万色
	タッチパネル方式：超音波表面弾性波方式、表面処理：アンチグレア
	通信方式：RS232CまたはUSB
書画カメラ	撮像素子：１／３インチ　カラーＣＣＤ　８５万画素
	有効画素数：水平１０２４×垂直７６８
	解像度：水平・垂直６００ＴＶ本以上（ＸＧＡ、ＲＧＢ出力）
	アナログRGB出力：XGA（1024×768@60Hz VESA準拠）
タッチパネルコントローラー	出力解像度：640×480、800×600、1024×768
	1280×1024
	タッチパネルインターフェース：RS-232C
	PCコントロール：PS／2ポート、USBポート

No.	名　称	
1	操作卓	
2	中継用接続パネル	
3	メモリーカード式レコーダー	
4	通気パネル 1U	
5	音声付ミニＩ／Ｆトランスミッター	
6	パワーサプライ	
7	主電源パネル	
8	接続端子盤パネル	
9	タッチパネルインターフェース	
10	交互録音カセットデッキ	
11	VHSビデオ一体型ブルーレイディスクレコーダー	
12	通気パネル 2U	
13	リモートコントローラー	
14	インターホン親機	
15	１５型カラー液晶モニター	
16	１９．０型LCDタッチモニター	
17	ビジュアルプレゼンター	

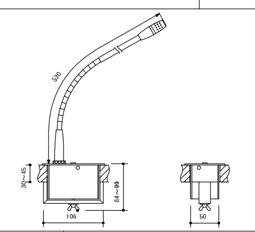
C 事務局操作卓（C）（議場内）



電源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
１７型液晶モニタ	液晶パネル：17型XGA-TFT（1024×768）
	視野角：垂直170°、水平170°
	入力：映像×3、音声×2、スタンバイ　出力：映像×2、音声×2
１９型液晶タッチパネル	液晶パネル：19型SXGA-TFT（1280×1024）
	表示色：1620万色
	タッチパネル方式：超音波表面弾性波方式、表面処理：アンチグレア
	通信方式：RS232CまたはUSB
タッチパネルコントローラー	出力解像度：640×480、800×600、1024×768
	1280×1024
	タッチパネルインターフェース：RS-232C
	PCコントロール：PS／2ポート、USBポート
主電源パネル	連動：Ａ系統×８、Ｂ系統×４、非連動

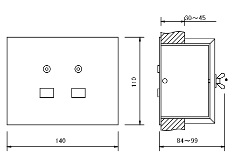
No.	名　称	
1	操作卓	
2	１５型ワイドモニター	
3	22型ワイドモニター（議席選択）	
4	タッチパネルコントローラー	
5	主電源パネル	
6	インターホン親機	

MA 議場用マイクユニット



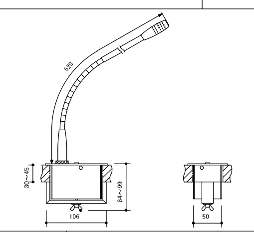
マ　イ　ク	単一指向性エレクトレットコンデンサー型
表　示	発言許可表示灯、ライトリング（マイク部）
そ　の　他	ライトリング付グーズネックマイク使用

D 議長発言ボタンユニット



操　作	議長優先発言ボタン、議長発言ボタン
表　示	議場優先発言表示灯、議長発言表示灯

M 議場用マイクユニット



マ　イ　ク	単一指向性エレクトレットコンデンサー型
操　作	発言要求ボタン
表　示	発言要求／許可表示灯、ライトリング（マイク部）
そ　の　他	ライトリング付グーズネックマイク使用

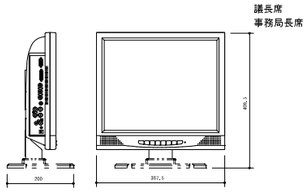
■全て撤去する

株式会社 E&C総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第20910100号		図面名	改修前　議場映像音響設備　機器図１　縮尺 S=N/S
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第173194号		設計年月日	令和6年11月

備考

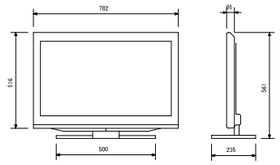
図面番号 E-11

TV 液晶モニター（１７型）



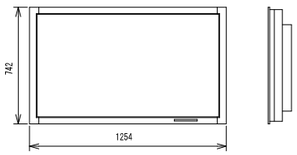
電源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
	（ＡＣアダプターより供給）
液晶パネル	１７型ＳＸＧＡ－ＴＦＴ
視野角	垂直：１５５°、水平：１６５°
入力	映像×６、音声×１、ＰＣ音声×１
出力	映像×２
その他	スピーカー内蔵、スタンド台取り外し可能

MTV32 ３２型ディスプレイ（傍聴席）



電源	ＡＣ２４Ｖ　５０／６０Ｈｚ
画面サイズ	３２Ｖ型
接続端子	ＨＤＭＩ入力：２系統
	Ｄ５入力端子
	ＰＣコネクト

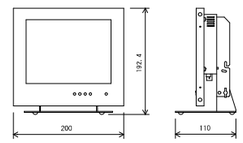
MTV52 ５２型ディスプレイ



液晶表示素子	５２Ｖ型ワイド　ブラックＴＦＴ液晶
最大解像度	１９２０×１０８０
最大表示色	１６７７万色（８ビット）
映像入力信号	デジタルＤＶＩ規格、アナログＲＧＢ
電源	AC100V　５０／６０Ｈｚ
質量	約４４ｋｇ．
その他	壁掛け金具付

LCD 液晶モニター（７．５型）

（演壇・質問席）



電源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
	（ＡＣアダプターより供給）
液晶パネル	７．５型ＶＧＡ
視野角	垂直：１２０°、水平：１４０°
入力	映像×２
出力	映像×１
その他	スタンド兼壁取付金具付

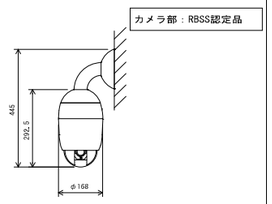
マイクロホン員数表

		マイク 議長席	マイク 一般	議長発言ボタンユニット	モニタースピーカー	メッセージユニット	１７型モニター	設置台数
議長席	M_A	1		1	1	1	1	1
演壇席	M_B		2		1	1		1
質問席	M_C		2		1			1
事務局長席	M_D				2	1	1	1
理事席	M_E		1		1			２２
議員席	M_F		1		1			３４

ワイヤレスアンテナ（難聴者用）

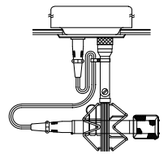
電源	ブースターアンプあり時：ＤＣ５～８Ｖ
	ブースターアンプなし時：－－
周波数帯域	３２２ＭＨｚ帯
使用場所	屋内および屋外

コンビネーションカラーカメラ



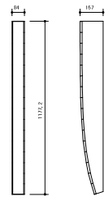
電源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
撮像素子	１／４型ＣＣＤ　３８万画素
解像度	水平：５４０ＴＶ本ｔｙｐ．（中心部）
最低被写体照度	０．０００７５ｌｘ（２０ＩＲＥ）（感度アップ、白黒など）
プリセット記憶数	最大２５５＋ホーム動作（１パターン）
その他	電子ズーム１２倍および光学ズーム３５倍、
	揺れ補正、天井直付けカバー、壁取付金具付

AM エアーモニターマイク



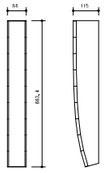
電源	ファントムＤＣ４８Ｖ±１２Ｖ
指向特性	単一指向性
周波数特性	２０～１８ｋＨｚ（ローカットスイッチ付）
感度	－４４ｄＢ
最大入力音圧レベル	１３７ｄＢ　ＳＰＬ
仕上	黒艶消し焼付塗装

A アレイスピーカー（議場内）



エンクロージャ形式	バスレフ型
連続プログラム	３６０Ｗ（８Ω）
出力音圧レベル	９２ｄＢ（１Ｗ，１ｍ換算，測定距離８ｍ）
周波数特性	９０Ｈｚ～１７ｋＨｚ（デジタルプロセッサー使用時）
指向角	水平：９０°、垂直：２０°
スピーカー	７ｃｍコーン型×１６

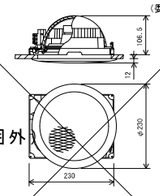
B アレイスピーカー（傍聴席）



エンクロージャ形式	バスレフ型
連続プログラム	１８０Ｗ（８Ω）
出力音圧レベル	９０ｄＢ（１Ｗ，１ｍ換算，測定距離４ｍ）
周波数特性	９０Ｈｚ～１７ｋＨｚ（デジタルプロセッサー使用時）
指向角	水平：９０°、垂直：２０°
スピーカー	７ｃｍコーン型×９

天井埋込型スピーカー

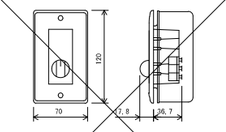
（工事範囲外）



定格入力	３Ｗ（３，３ｋΩ），２Ｗ（５ｋΩ），１Ｗ（１０ｋΩ）
出力音圧レベル	９２ｄＢ（１Ｗ，１ｍ）
周波数特性	１００Ｈｚ～１２ｋＨｚ
スピーカー	１６ｃｍコーン型
仕上	枠：樹脂　オフホワイト
	ネット：アルミ　オフホワイト
その他	スピーカーカバー一体型

アッテネーター

（工事範囲外）

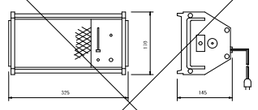


入力容量	０．５～６Ｗ
音量切換	５段階切換
仕上	プレート：アルミ

M モニタースピーカー（アンプ付）　現状

（工事範囲外）

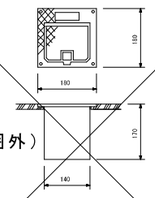
市長室　１台
副市長室：２台



電源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
定格出力	１５Ｗ
出力音圧レベル	８８ｄＢ（１Ｗ，１ｍ）
周波数特性	１４０Ｈｚ～１４ｋＨｚ
スピーカー	１２ｃｍコーン型
その他	１５Ｗアンプ内蔵、音量調節器付

録音用ジャック（床埋込）　現状

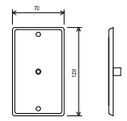
市長室　１台
副市長室：２台



（工事範囲外）

コネクター	３．５φミニジャック
適合プラグ	３．５φミニプラグ
仕上	ユニット：樹脂
	プレート：アルミ

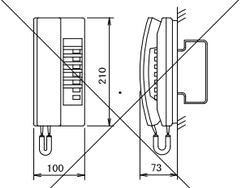
録音用ジャック（記者席）



コネクター	３．５φミニジャック
適合プラグ	３．５φミニプラグ
仕上	ユニット：樹脂
	プレート：アルミ

相互式インターホン

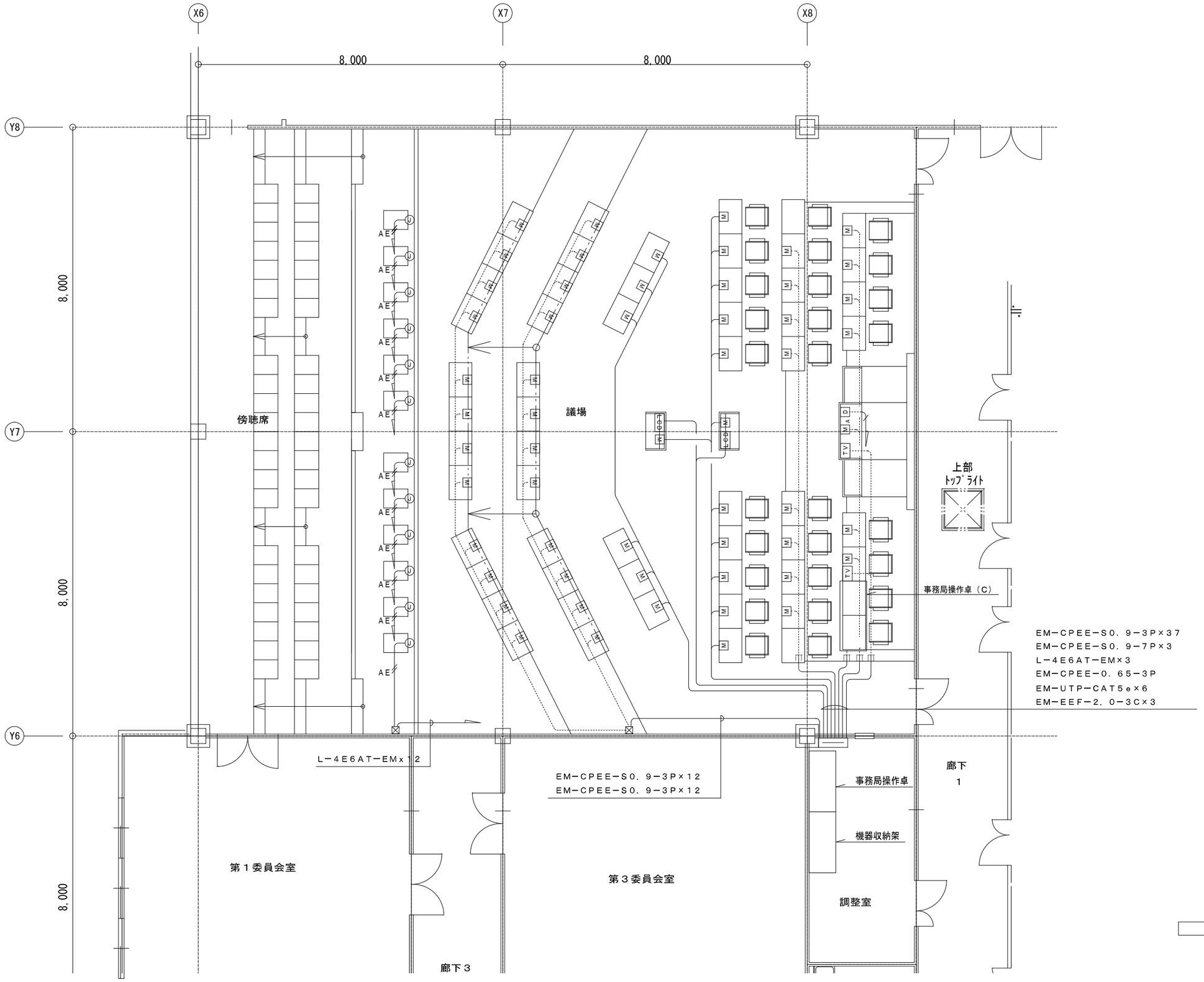
（工事範囲外）



電源電圧	ＤＣ１２Ｖ（電源アダプタから供給）
形式	露出形（ＪＩＳ１個用スイッチボックス）
材質	樹脂
局数	６局用
備考	親子式・相互式親機

■全て撤去する

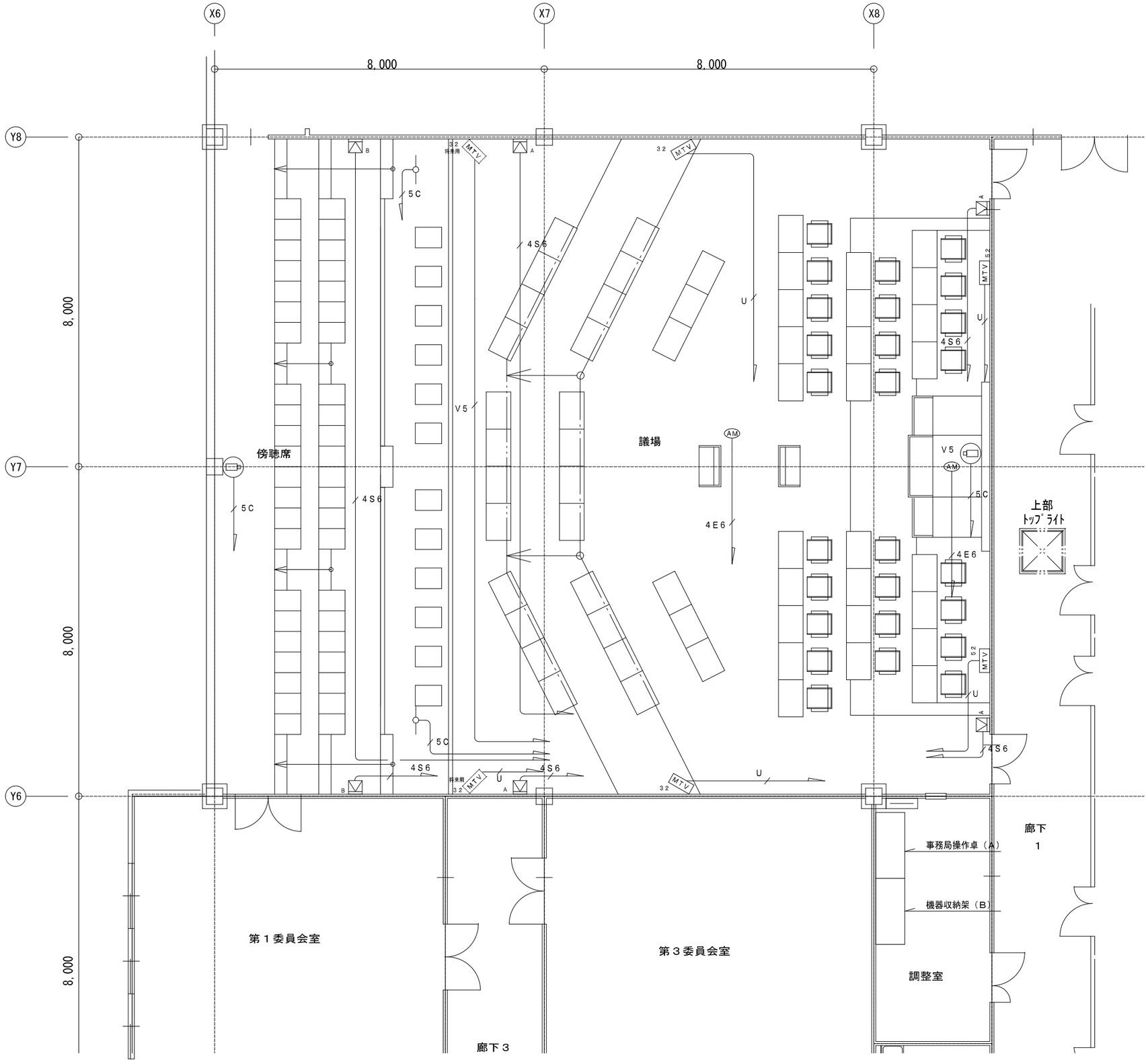
株式会社　Ｅ＆Ｃ総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事	図面番号
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号		図面名	改修前　議場映像音響設備　機器図２　縮尺　S=N/S	E-12
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号		設計年月日	令和6年11月	備考



議場平面図　１／５０

■全て撤去する

	株式会社　E＆C総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事		備考	図面番号
	一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号		図面名	改修前　議場映像音響設備　平面図１	縮尺　S=1/50		E-13
	管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号		設計年月日	令和6年11月			



機器凡例	
A	アレイスピーカー（議場内）
B	アレイスピーカー（傍聴席）
	ワイヤレスアンテナ
TV	液晶モニター（１５型）（議長席・事務局席）
MTV 32	３２型ディスプレイ（傍聴席）
MTV 52	５２型ディスプレイ
LCD	液晶モニター（７．５型）（演壇・質問席）
AM	エアモニターマイク
J	マイクジャック
	ドーム型カメラ
M A	議長用マイクユニット
D	議長発言ボタンユニット
M	議場用マイクユニット

配線凡例		
4S6	４Ｓ６－ＥＭ	コロガシ
5C	ＥＭ－Ｓ５Ｃ－ＦＢ	コロガシ
4E6	Ｌ－４Ｅ６－ＡＴ－ＥＭ	コロガシ
U	ＥＭ－ＵＴＰ０．５－４Ｐ（CAT5ｅ）	コロガシ
AE	ＥＭ－ＡＥ０．９－２Ｃ	コロガシ
	ＥＭ－ＣＰＥＥ－ＳＯ．６５－３Ｐ	コロガシ
	ＥＭ－ＣＰＥＥ－ＳＯ．６５－３Ｐ（（ＰＦ１６））	

議場平面図　１／５０

■全て撤去する

株式会社　Ｅ＆Ｃ総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事	備考	図面番号
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号		図面名	改修前　議場映像音響設備　平面図２　縮尺 S=1/50		E-14
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号		設計年月日	令和6年11月		

■参考図

石巻市委員会室映像音響システム　システム概要

運営概要
委員会運営を円滑に行い、職員が簡便に操作できるものとする。
委員会室の映像を庁舎内放送（テレビ放送）で可能とすること。
委員会室動画ライブ配信・録画についてはＹｏｕＴｕｂｅにて行う。

機器概要
マイク設備
1）赤外線マイクユニットを採用すること。
2）マイクは２か所で屈曲ができるものとする。
3）マイクがＯＮのときに表示灯が点灯するものとする。
4）マイクユニットに不具合が生じたときはワイヤレスマイクを使用し、録音も可能とすること。

場内カメラ設備
1）ＡＨＤコンビネーションカメラはマウスによる手動式とする。（位置設定後はマウスカーソルを消すこと）
2）カメラごとに任意の位置をプリセット登録できること。
3）フルＨＤの画像サイズの映像を出力可能とし、光学３０倍を搭載すること。
4）映像出力はＳＤＩ／ＨＤＭＩ／ＩＰ出力に対応すること。

映像設備
1）カメラ３台の映像を手動で切り替えて第２委員会室、第３委員会室の６５型テレビに放映可能とすること。
2）委員会中継用として庁舎内テレビ共聴信号、ＹｏｕＴｕｂｅ配信用信号を送出できること。
3）録画はＹｏｕＴｕｂｅにて行う。
4）議場内中継を第２第３委員会室の６５型テレビに放映可能とすること。

音響設備
1）第２、第３委員会室にラインアレイスピーカー、第１、第４委員会室に天井埋込型スピーカーを設置し、
　ハウリング抑制機能を有すること。
2）議会開会に合わせて録音を開始し、休憩に合わせて録音停止すること。
3）委員会室の音声を６階（議会棟）及び４階（市長・副市長室、記者室）に放送可能とし、「６階と４階」
　または「６階のみ」の放送の切替えが出来ること。（各室のスピーカーと配線は既設を利用とする）

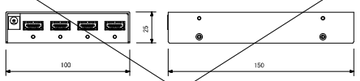
オンライン会議
1）議場マイク、カメラを使用したインターネット上での一般的な会議ソフトでのオンライン会議の実施を可能とすること。
2）室外からの参加者を、委員会室据え付けのモニターまたは別途用意する移動式のモニター等に映し出し、その音声を委員会室内
　及び庁舎内に放送可能とすること。
3）オンライン会議のイントラネット及びＹｏｕＴｕｂｅライブ配信を可能にすること。
4）オンライン会議中にハウリングを抑制する機能を有すること。

その他
1）取扱説明書１式を納品する。
2）必要に応じ委員会開催中の立ち合いをすること。
3）機器発注前に議会事務局と十分な機能説明を含めた打合せを行い、要求された機能を満たす様に努めること。

ノートパソコン

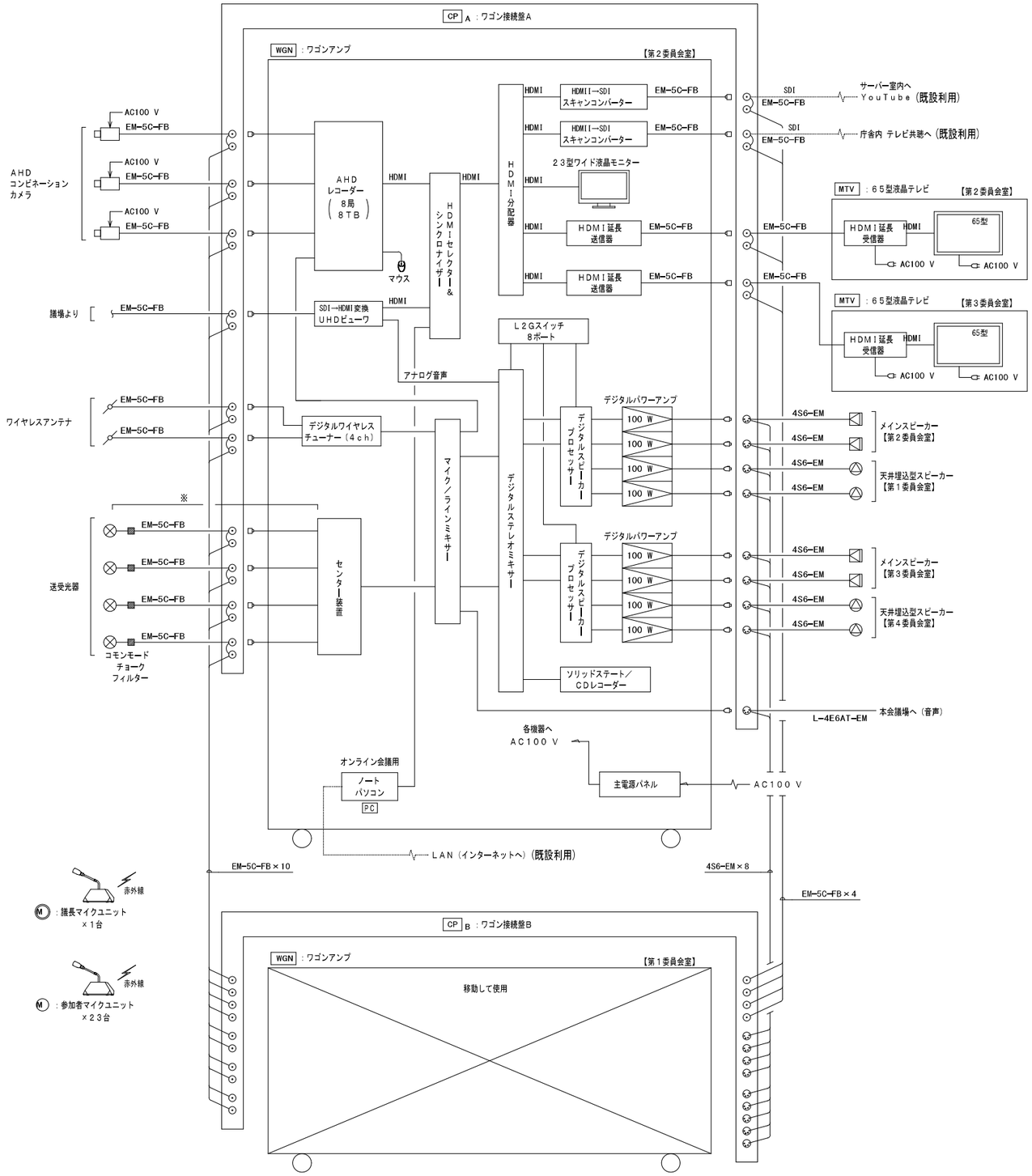
プロセッサー	Ｉｎｔｅｌ　Ｃｏｒｅ　ｉ７
ＯＳ	Ｗｉｎｄｏｗｓ１１　Ｐｒｏ（６４ビット版）
メモリー	１６ＧＢ
ストレージ	５１２ＧＢ　ＳＳＤ以上
モニター	１５．６型フルＨＤ（１９２０×１０８０）
光学ドライブ	ＤＶＤスーパーマルチ、オフィスなし
ＬＡＮ	１００ＢＡＳＥ－ＴＸ，１０００ＢＡＳＥ－Ｔ
その他	無線式光学マウス、１０キー付

ＨＤＭＩ　４分配器



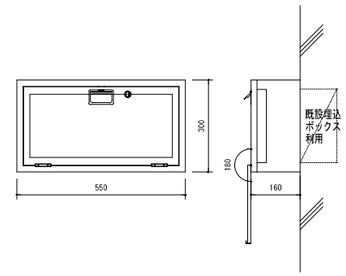
映像信号方式	ＨＤＭＩ信号　データレート：０．７５～１８．Ｇｂｐｓ
	４Ｋ６０ｐ　４：４：４　２４ｂｉｔ　他
映像入出力数	ＨＤＭＩ　１入力　４出力
その他	ＥＤＩＤエミュレーション機能、
	４Ｋ→ＦＨＤダウンコンバート機能

委員会室　ローカル放送設備　システムブロック図



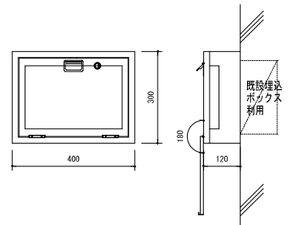
※全ての送受光器とセンター装置間の配線距離は同一とすること

CP A　ワゴン接続盤A



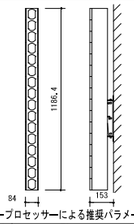
コネクター	カメラ用　：ＢＣＪ－ＲＵ×３
	カメラ用　：ＢＣＪ－ＲＵ×３（渡り）
	議場映像用　：ＢＣＪ－ＲＵ×１
	議場映像用　：ＢＣＪ－ＲＵ×１（渡り）
	ワイヤレス用：ＢＣＪ－ＲＵ×２
	ワイヤレス用：ＢＣＪ－ＲＵ×２（渡り）
	送受光器用　：ＢＣＪ－ＲＵ×４
	送受光器用　：ＢＣＪ－ＲＵ×４（渡り）
	外部用：ＢＣＪ－ＲＵ×２
	外部用：ＢＣＪ－ＲＵ×２（渡り）
	テレビ映像用：ＢＣＪ－ＲＵ×２
	テレビ映像用：ＢＣＪ－ＲＵ×２（渡り）
	スピーカー用：ＸＬＲ４－３２Ｆ７７×８（渡り）
	委員会室音声用：ＸＬＲ４－３２Ｆ７７×１
仕上	表面処理鋼板　ライトアイボリー
その他	Ｍ５アース端子、
	平面ラッチ錠タイプハンドル　鍵付

CP B　ワゴン接続盤B



コネクター	カメラ用　：ＢＣＪ－ＲＵ×３（渡り）
	議場映像用　：ＢＣＪ－ＲＵ×１（渡り）
	ワイヤレス用：ＢＣＪ－ＲＵ×２（渡り）
	送受光器用　：ＢＣＪ－ＲＵ×４（渡り）
	外部用：ＢＣＪ－ＲＵ×２（渡り）
	テレビ映像用：ＢＣＪ－ＲＵ×２（渡り）
	スピーカー用：ＸＬＲ４－３２Ｆ７７×８（渡り）
	委員会室音声用：ＸＬＲ４－３２Ｆ７７×１（渡り）
仕上	表面処理鋼板　ライトアイボリー
その他	Ｍ５アース端子、
	平面ラッチ錠タイプハンドル　鍵付

メインスピーカー



＊デジタルスピーカープロセッサーによる推奨パラメーター適用時

エンクロージャ形式	バスレフ型
連続プログラム入力	３６０Ｗ（８Ω）
出力音圧レベル	９５ｄＢ（１Ｗ，１ｍ換算，測定距離８ｍ）
周波数特性	１１０Ｈｚ～１８ｋＨｚ＊
指向角	水平：９０°，垂直：０°（スピーカーの高さの範囲内）
スピーカー	７ｃｍコーン型×１６
その他	壁チルト金具付

株式会社　Ｅ＆Ｃ総合コンサルタンツ一級建築士事務所
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号

石巻市建設部建築課

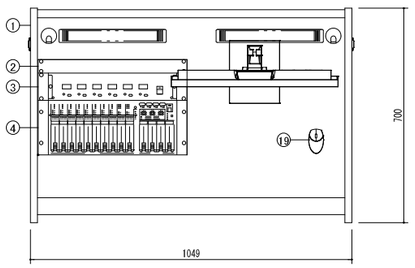
工事名	議場映像音響システム改修工事		
図面名	改修後　委員会室映像音響設備　参考系統図・機器図１	縮尺	S=N/S
設計年月日	令和6年11月		

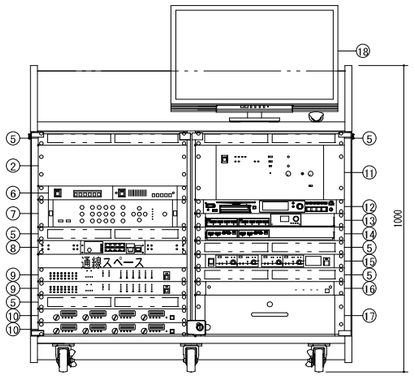
備考

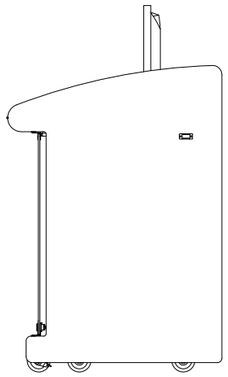
図面番号 E-15

■参考図

WGN ワゴンアンプ







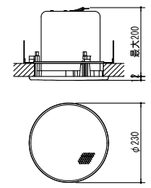
No.	名　　称
1	木製ワゴン
2	ブランクパネル
3	マイク／ラインアンプ
4	デジタルステレオミキサー
5	通気パネル
6	HDMIセレクター&シンクロナイザー
	SDI→HDMI変換ビューワ
7	AHDレコーダー
8	L2Gスイッチ8ポート
9	デジタルスピーカープロセッサー
10	デジタルパワーアンプ　100 W×4
11	センター装置
12	ソリッドステート／CDレコーダー
13	HDMI→SDIスキャンコンバーター×2
	HDMI分配器
	棚パネル
14	HDMI延長送信器×2
	棚パネル
15	デジタルワイヤレスチューナー
16	主電源パネル
17	引出しパネル
18	23型ワイド液晶モニター
19	マウス(レコーダー付属)

電　　源	AC100 V　50／60 Hz
定格出力	100 W×8(8 Ω)
■マイク／ラインアンプ	
入　　力	マイク(ライン)×6、ミックス、他
出　　力	6チャンネル、ミックス
周波数特性	20 Hz～20 kHz
そ　の　他	機能選択スイッチ、ブリッジ出力
■デジタルステレオミキサー	
入　　力	モノラル×8、ステレオ×7
出　　力	モノラル×4、録音(L,R)
信号処理	自動音場補正(ARC)×4(各系統独立設定)
	ハウリング抑制(FBS)×8(各系統独立設定)
	オートミュート(DUCKER)×1(独立制御)
	フィルター×8(各系統独立設定)
	トーンコントローラー×10(各系統独立設定)
	パラメトリックイコライザー×4
機　　能	フロントパネルロック機能
	機能設定用ロータリーエンコーダー×3
	ファンダム電源内蔵
制　　御	プリセットメモリー×16(前面プリセットスイッチ×4)
	接点入力×8、接点出力×8
	リモートコントロールパネル接続可
ネットワークI／F	10BASE-T／100BASE
そ　の　他	前面ステレオミニジャック付
■HDMIセレクター&シンクロナイザー	
入　　力	HDMI×4
出　　力	HDMI×1(2分配)、アナログ音声×1
外部制御	LAN×1、パラレル×1
機　　能	フレームシンクロナイザー、
	EDIDエミュレーション、音声デエンベデッド、
	シーケンシャルスイッチャー機能
■SDI→HDMI変換ビューワ	
SDI入力	SMPTE準拠UHD×1またはHD／3G-SDI×4
SDI出力	HDMI×1、HD／3G-SDI×1
出力モード	マルチ:4画面合成／簡易アップコンバート
	セレクター:SDI入力と同一フォーマットHDMI変換
音声出力	アナログ(L／R)×1
外部制御機能	1系統:10BASE-T／100BASE-TX

■AHDレコーダー	
画像圧縮方式	H.265(HEVC)／
	H.264(MPEG-4　AVC)
画像サイズ(解像度)	フルHD(2560×1440)他
入　　力	映像×8、音声×8、センサー×8、制御×3
出　　力	スルー映像×8、スポット、コントロール×8、
	HDMI、アナログRGB、音声、制御×3
RS-485端子	1系統　カメラまたはリモートコントローラー接続可
記録メディア	SATA　ハードディスク　8 TB(4 TB×2)
画面表示	1画面、4／6／9分割、シーケンス、他
総録画レート	最大:240 ips
セキュリティ機能	ユーザーID(最大18名)とパスワード認証
ネットワークソフト	最大64台のデジタルレコーダー監視可
AHDカメラメニュー制御	可能
そ　の　他	プリ・ポスト・緊急録画、モーション検知、
	メール送信、遠隔通知、調時、UPS連動、
	コンビネーションカメラ制御、Webサーバー、
	バックアップ、スマートフォン監視、ミラーリング
■L2Gスイッチ8ポート	
ポート数	10BASE-T／100BASE-TX／
	1000BASE-T:8
拡張モジュールスロット	SFP:1(ポート8と選択)
機　　能	全ポートAutoMDI-X機能(SFPは除く)
バッファー	512 KB
スイッチング容量	18 Gbps
■デジタルスピーカープロセッサー	
入出力	入力×2、出力×6
信号処理	クロスオーバー(2,3,4way)、
	パラメトリックイコライザー、
	コンプレッサー、ディレイ、マトリクス(2×6)
機　　能	スピーカーEQ特性ライブラリー内蔵、
	出力MUTE×6、接点入力×4、LAN接続
■センター装置	
入　　力	MIC、AUX
出　　力	ライン、録音、ヘッドホン
総録画レート	最大64台
送受光器接続台数	4台(混合分配器を使用すれば最大16台)
表示LED	音声信号受信1～4、データ信号受信、短絡
	外部制御優先、外部制御通信、電池警告、
機能設定スイッチ	同時発言者数設定:1／2／3／4
	マイクオートオフ選択:ON／OFF
	発言方式設定:先押し優先
	後押し優先
	1台目固定後、後押し優先
	FBS機能設定:AUTO／OFF／EXT
そ　の　他	外部制御接続端子付

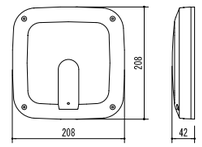
■ソリッドステート／CDレコーダー	
記録可能ディスク	CD-R、CD-RW、USBメモリー、
	SD／SDHC／SDXCカード
録音再生フォーマット	CD-DA、WAV、MP3
入　　力	アナログ×2、デジタル×2
出　　力	アナログ×2、デジタル×2、ヘッドホン
そ　の　他	FTPクライアント／サーバー機能、
	LAN、外部制御端子付
■HDMI→SDIスキャンコンバーター	
入力デジタル信号	TMDS HDMIまたはDVI-D
出力デジタル信号	SDI信号
音声入力信号	ステレオ×1
音声出力信号	ステレオ×1
LAN通信機能	1系統:10BASE-T／100BASE-TX
そ　の　他	ズームサイズや切り出し位置調整、
	疑似シームレス機能など
■HDMI分配器	
映像入力	HDMI×1
映像出力	HDMI×6分配
そ　の　他	EDIDエミュレーション機能、
	4K→FHDダウンコンバート機能
■HDMI延長送信器	
入力デジタル映像信号	TMDS信号:1系統　(HDCPI.4,2.2対応)
	HDMI-Aコネクタ　(DVI-D互換)
出力アリアルデジタル音声	オリジナル音エンコード方式 ((MG.Link) 1 系統 2分配
HDMI分配出力	入力信号の分配出力　HDMI-Aコネクタ　1系統
■デジタルワイヤレスチューナー	
受信周波数	800 MHz帯　4波実装済
入　　力	アンテナ×4、ミキシング×1
出　　力	単独×4、ミキシング×1
機　　能	デジタルトゥルーダイバシティ受信、
	接点出力×4、ソフトによるシステム状態監視
■23型ワイド液晶モニター	
液晶パネル	23型ワイド　IPS(アンチグレア)
視野角	水平:178°、垂直178°
入　　力	映像×4、音声×3
出　　力	音声×2
モニター可動範囲	チルト角:-5°～+30°(スタンド使用時)
そ　の　他	スピーカー内蔵、スタンド部取り外し可能
■木製ワゴン	
仕　　上	コート紙　黒
	扉:透明強化ガラス(鍵付)、270°開閉
そ　の　他	キャスター、3U中継用パネル付属
■その他	
	棚パネル、引出しパネル、主電源パネル組込、
	マウス共、通線スペース付

天井埋込型スピーカー



定格入力	30 W(330 Ω),10 W(1 kΩ)
	3 W(3.3 kΩ),1 W(10 kΩ)
連続プログラム入力	120 W(8 Ω)
出力音圧レベル	90 dB(1 W,1 m)
周波数特性	50 Hz～20 kHz
スピーカー	12 cmコーン型
そ　の　他	広指向性音響構造

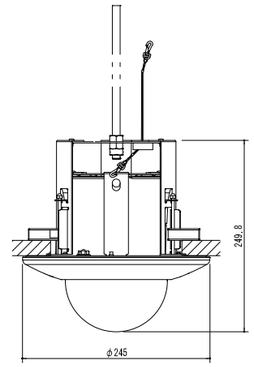
壁・天井取付用ワイヤレスアンテナ



電　　源	DC7～12 V(本体より供給)
消費電流	15 mA(9 V時)
受信周波数	800 MHz帯
ダイポール比相対利得	約+8 dB
アッテネーター	0,-10,-20 dB
防水性能	IPX2
そ　の　他	壁・天井取付用

AHDコンビネーションカメラ

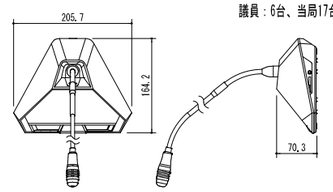
カメラ部:RBSS認定品



電　　源	AC100 V　50／60 Hz
撮像素子	1／2.8型CMOS　213万画素
カメラ出力	1系統　AHD　BNC
AHD信号フォーマット	1920×1080　30p
最低被写体照度	0.0007 lx
	(50 %,白黒,他,換算値)
カメラ制御	RS-485／同軸多重
そ　の　他	プリセット数:255、
	プライバシーマスク、
	デイナイト、電子ズーム12倍、
	光学ズーム30倍、
	天井埋込金具(透明ドーム)付

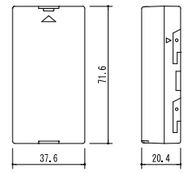
赤外線会議システム参加者ユニット　23台

議員：6台、当局17台



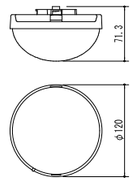
電　　源	バッテリーまたはACアダプターから供給
赤外線部	波長:870 nm、変調方式:周波数変調
	送信チャンネル:音声×4、制御×1
	受信チャンネル:音声×1、到達距離:7 m
出　　力	モニタースピーカー、ヘッドホン出力×2
表示LED	発言中、電源
そ　の　他	ロングマイク付

赤外線会議システム　リチウムイオン電池　24個



公称電圧	DC7.4 V
公称容量	1700 mAh

送受光器

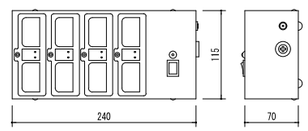


電　　源	DC24 V(センター装置より供給)
赤外線部	波長:870nm、変調方式:周波数変調
	受信チャンネル:音声×4、制御×1
	送信チャンネル:主音声、副音声
通信エリア	真下半径約6～7 m(天井高:2.5～4.5 m)
仕　　上	ドーム部:樹脂　可視光カットフィルター
	ベース部:樹脂　黒

65型液晶テレビ

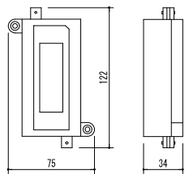
電　　源	AC100 V　50／60 Hz
液晶パネル	65V型(アンチグレア)
視野角	左右178°　上下178°
入　　力	HDMI×4、ビデオ×1
出　　力	光デジタル音声×1、ヘッドホン×1
ネットワーク	無線LAN、Works with Google他
チューナー	地デジ、BS・110度CS、BS4K・110度CS4K×各3
そ　の　他	スピーカー内蔵、LAN端子、USB端子×2、RS-232C端子、
	Bluetoothオーディオ機器対応、
	4K対応、HDMI延長受信器、壁掛金具付

充電器　3台



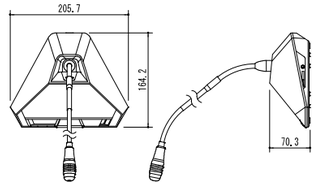
電　　源	AC100 V　50／60 Hz
	(ACアダプター(付属)から供給)
充電時間	約5時間
充電台数	8台
表示LED	充電状態、電源

■ コモンモードチョークフィルター



インピーダンス	75 Ω
通過周波数帯域	1～10 MHz
コモンモードノイズ減衰量	30 dB以上
挿入損失	1 dB以下
入出力端子	BNC型
そ　の　他	赤外線会議システム用、赤外線マイクシステム用

Ⓒ 赤外線会議システム　議長ユニット　1台

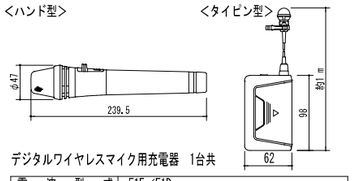


電　　源	バッテリーまたはACアダプターから供給
赤外線部	波長:870 nm、変調方式:周波数変調
	送信チャンネル:音声×4、制御×1
	受信チャンネル:音声×1、到達距離:7 m
出　　力	モニタースピーカー、ヘッドホン出力×2
表示LED	発言中、電源
そ　の　他	ロングマイク付、優先発言機能

デジタルワイヤレスマイク ハンド型　1本

デジタルワイヤレスマイク タイピン型　1台

<ハンド型>　<タイピン型>



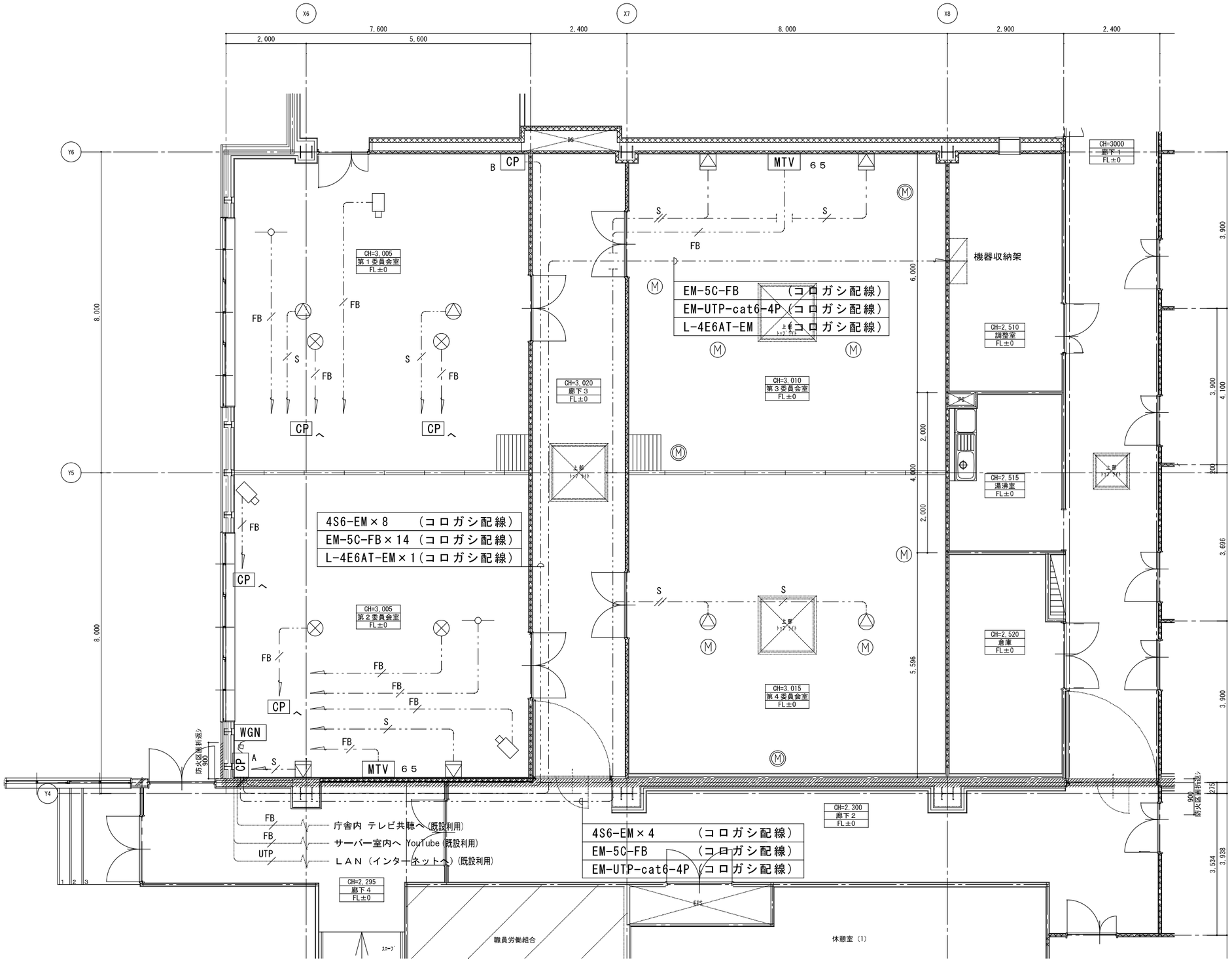
デジタルワイヤレスマイク用充電器　1台共

電波型式	F1E／F1D
送信周波数	800 MHz帯(30波のうち1波スイッチ切換)
発振方式	PLLシンセサイザー方式
使用マイク／ハンド型	単一指向性エレクトレットコンデンサー型
／タイピン型	単一指向性バックエレクトレットコンデンサー型
機　　能	デジタル伝送方式、コード設定(10パターン)、
	セキュリティ設定、送信出力／マイク感度切換
仕　　上	ボディー:樹脂　ダークグレー

株式会社　E＆C総合コンサルタンツ一級建築士事務所
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第20910100号
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第173194号

石巻市建設部建築課

工事名	議場映像音響システム改修工事
図面名	改修後　委員会室映像音響設備　機器参考図2
縮尺	S=N/S
設計年月日	令和6年11月
備考	
図面番号	E-16



機器凡例

WGN	ワゴンアンプ
CP A	ワゴン接続盤Ａ
CP B	ワゴン接続盤Ｂ
	メインスピーカー(ラインアレイ)
	天井埋込型スピーカー
	ワイヤレスアンテナ
	送受光器
MTV 65	６５型液晶テレビ
	AHDコンビネーションカメラ
M	既設撤去機器カバープレート（新金属製・丸型）
M	リニューアルプレート　ダウンライト用穴埋めφ200

配線凡例

S	４Ｓ６－ＥＭ	コロガシ
S	４Ｓ６－ＥＭ×２	コロガシ
FB	ＥＭ－５Ｃ－ＦＢ	コロガシ
UTP	ＥＭ－ＵＴＰ－cat６－４Ｐ	コロガシ

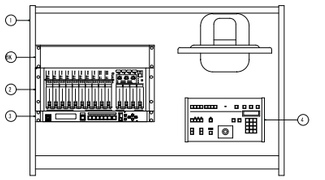
防音壁ｶﾞﾗｽｳｰﾙ充填t=50を示す。

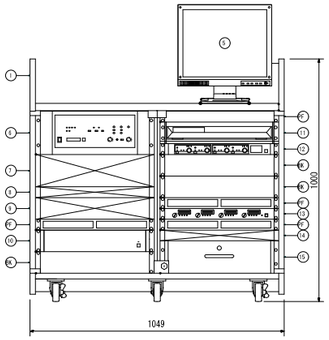
防火区画の位置を示す。

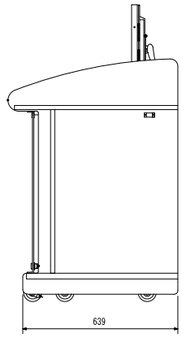
６階委員会室平面詳細図　1/50

株式会社　Ｅ＆Ｃ総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事	備考	図面番号
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号		図面名	改修後　委員会室映像音響設備　平面図　縮尺 S=1/50		E-17
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号		設計年月日	令和6年11月		

SCW 委員会室用ワゴンアンプ



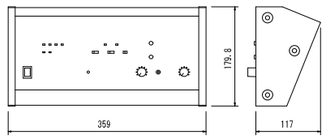




1	機器収納卓	
		化粧板　黒、ガラス付
2	デジタルステレオミキサー	
	入力	モノラル×８、ステレオ×７
	出力	モノラル×４、録音（Ｌ，Ｒ）
	信号処理	自動音場補正（ＡＲＣ）×４（各系統独立設定）
		ハウリング抑制（ＦＢＳ）×８（各系統独立設定）
		オートミュート（ＤＵＣＫＥＲ）×１（独立制御）
		フィルター×８（各系統独立設定）
		トーンコントローラー×１０（各系統独立設定）
		パラメトリックイコライザー×４
3	デジタルマルチスイッチャー	
	映像入力	ＨＤＭＩ×２、ＤＶＩ×１、アナログ×３
	音声入力	デジタル×２＋１、アナログ×４＋１
	映像出力	ＨＤＭＩ×１
	音声出力	デジタル：１×２分配、アナログ×１
4	リモートコントローラー	
	制御	システムコントローラー
	表示	キー入力確認ＬＣＤ、各種ＬＥＤ
	その他	カメラ制御（ズーム、旋回台）
5	１７型液晶モニター	
	液晶パネル	１７型ＳＸＧＡ－ＴＦＴ
		スピーカー内臓、スタンド付
6	センサー装置	
		姿図参照
7	ソリッドステート	
8	ＩＣレコーダー	
9	音声分配器	
10	システムコントローラー	
	制御	リモートコントローラー×３
	入力	カメラ×８
	出力	モニター、カメラ×８
11	ＢＤレコーダー	
	内臓ＨＤＤ	１ＴＢ
	メディア	ＢＤ－ＲＥＤＶＤ－Ｒ
12	ワイヤレスチューナー	
		８００ＭＨｚ帯　４波実装　ダイバシティー方式
13	デジタルパワーアンプ	
	定格出力	１００Ｗ×４（８Ω）
14	主電源ユニット（既存再用）	
15	引出しパネル	
		２Ｕ

センター装置

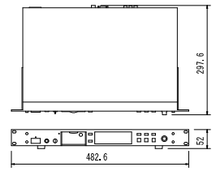
ラック収納



電源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
入力	マイク、ＡＵＸ
出力	録音、ヘッドホン
会議ユニット接続台数	最大６４台
送受光器接続台数	４台
表示ＬＥＤ	音声信号受信１～４、制御信号受他
その他	外部制御接続端子付

メモリーカード式レコーダー

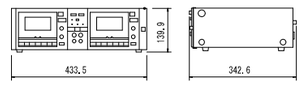
ラック収納



電源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
入力	アナログ×２、デジタル×１
出力	アナログ×１、デジタル×１、ヘッドホン×１
周波数特性	２０ｋＨｚ（－０．５ｄＢ）
使用ディスク	ＣＦカード、Ｍｉｃｒｏｄｒｉｖｅカード
録音フォーマット	ＭＰ２、ＭＰ３、ＰＣＭ
録音／再生時間	８時間５２分（ＭＰ３、３２ｋｂｐｓ、モノラル、１２８ＭＢ）

ソリッドステートカセットデッキ

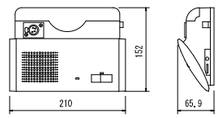
ラック収納



電源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
入力	マイク、ライン
出力	ライン、ヘッドホン
録音重複時間	７０秒　±５秒
仕上	パネル：鎧板　黒
その他	録音・再生デッキ２台内蔵
	リモート端子付

議長ユニット

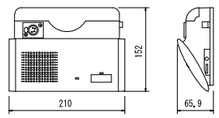
２台



電源	バッテリーまたはＡＣアダプターより供給
赤外線部	波長：８７０ｎｍ、変調方式：周波数変調
	送信チャンネル：音声×４、制御×１
	受信チャンネル：音声、到達距離：７ｍ
出力	モニタースピーカー、ヘッドホン出力×２
表示ＬＥＤ	発言中、電源
内蔵	リチウム電源・優先スイッチ付

参加者ユニット

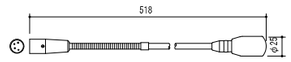
３４台



電源	バッテリーまたはＡＣアダプターより供給
赤外線部	波長：８７０ｎｍ、変調方式：周波数変調
	送信チャンネル：音声×４、制御×１
	受信チャンネル：音声、到達距離：７ｍ
出力	モニタースピーカー、ヘッドホン出力×２
表示ＬＥＤ	発言中、電源
内蔵	リチウム電源

マイクロホン

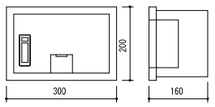
３６台



形式	エレクトレットコンデンサーマイク
定格インピーダンス	１．８ｋΩ
指向性	単一指向性
周波数特性	１００Ｈｚ～１３ｋＨｚ
定格感度レベル	－３７ｄＢ
表示ＬＥＤ	発言中（リングタイプ）

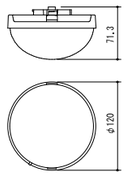
CP コネクター盤

２台



仕上	表面処理鋼板　ｔ１．６　指定色	
コネクター	音声用　：ＸＬＲ－３－３１Ｃ	×１
	映像用　：ＨＤＭＩ	×１
	スピーカー用　：ＸＬＲ－４－３１Ｆ７７	×４
	赤外線用　：ＢＣＪ－ＲＵ	×８
	ワイヤレス用　：ＢＣＪ－ＲＵ	×４
	カメラ用　：ＢＣＪ－ＲＵ	×６
	カットリレー　：Ｅ９７Ｐ	×１

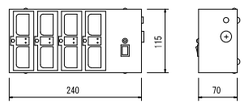
IR 赤外線受光器



電源	ＤＣ２４Ｖ（センター装置より供給）
赤外線部	波長：８７０ｎｍ、変調方式：周波数変調
	受信チャンネル：音声×４、制御×１
	送信チャンネル：主音声、副音声
通信エリア	真下半径約６～７ｍ（天井高：２．５～４．５ｍ）

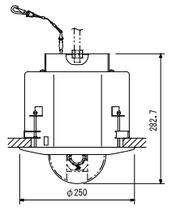
ユニット充電器

５台



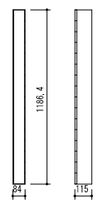
電源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
	（ＡＣアダプターより供給）
充電時間	約５時間
充電台数	８台
表示ＬＥＤ	充電状態（緑：充電完了時、赤：充電中、
	異常時（点滅））、電源
仕上	ケース：鋼板　黒

場内カメラ



電源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
撮像素子	１／４型ＣＣＤ　３８万画素
解像度	水平：５４０ＴＶ本ｔｙｐ．（中心部）
最低被写体照度	０．００００７５　ｌｘ（２０ＩＲＥ）
プリセット記憶数	最大２５５＋ホーム動作（１パターン）
その他	電子ズーム１２倍および光学ズーム３５倍、
	揺れ補正機能、天井埋込金具付

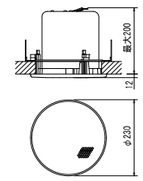
メインスピーカー



エンクロージャ形式	バスレフ型
連続プログラム	３６０Ｗ（８Ω）
出力音圧レベル	９５ｄＢ（１Ｗ．１ｍ換算．測定距離８ｍ）
周波数特性	１１０Ｈｚ～１８ｋＨｚ（デジタルプロセッサー使用時）
指向角	水平：９０°
	垂直：０°（スピーカーの高さの範囲内）
スピーカー	７ｃｍコーン型×１６

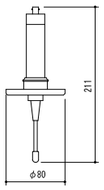
天井埋込型スピーカー

Ｌ級
（１Ｗ時：Ｍ級）



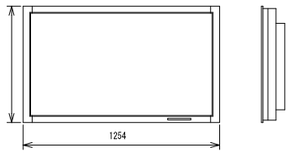
定格入力	３０Ｗ（３３０Ω），１０Ｗ（１ｋΩ）
	３Ｗ（３．３ｋΩ），１Ｗ（１０ｋΩ）
連続プログラム入力	１２０Ｗ（８Ω），６０Ｗ（１６Ω）
出力音圧レベル	９０ｄＢ（１Ｗ．１ｍ）
周波数特性	５０Ｈｚ～２０ｋＨｚ
スピーカー	１２ｃｍコーン型
その他	広指向性音響構造

ワイヤレスアンテナ



電源	ＤＣ７～１２Ｖ（本体より供給）
受信周波数	８００ＭＨｚ帯
その他	天井取付用

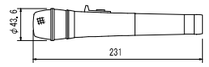
52型CD 52型ディスプレイ



液晶表示素子	５２Ｖ型ワイド　ブラックＴＦＴ液晶
最大解像度	１９２０×１０８０
最大表示色	１６７７万色（８ビット）
映像入力信号	デジタルＤＶＩ規格、アナログＲＧＢ
電源	ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
質量	約４４ｋｇ．
その他	壁掛け金具付

ワイヤレスマイク（ハンド型）

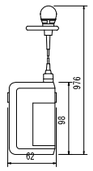
２本



送信周波数	８００ＭＨｚ帯（３０波のうち１波スイッチ切換）
発振方式	ＰＬＬシンセサイザー方式
使用マイク	単一指向特性エレクトレットコンデンサー型

ワイヤレスマイク（タイピン型）

２本



送信周波数	８００ＭＨｚ帯（３０波のうち１波スイッチ切換）
発振方式	ＰＬＬシンセサイザー方式
使用マイク	単一指向性エレクトレットコンデンサー型
その他	マイク感度切換付

■全て撤去する

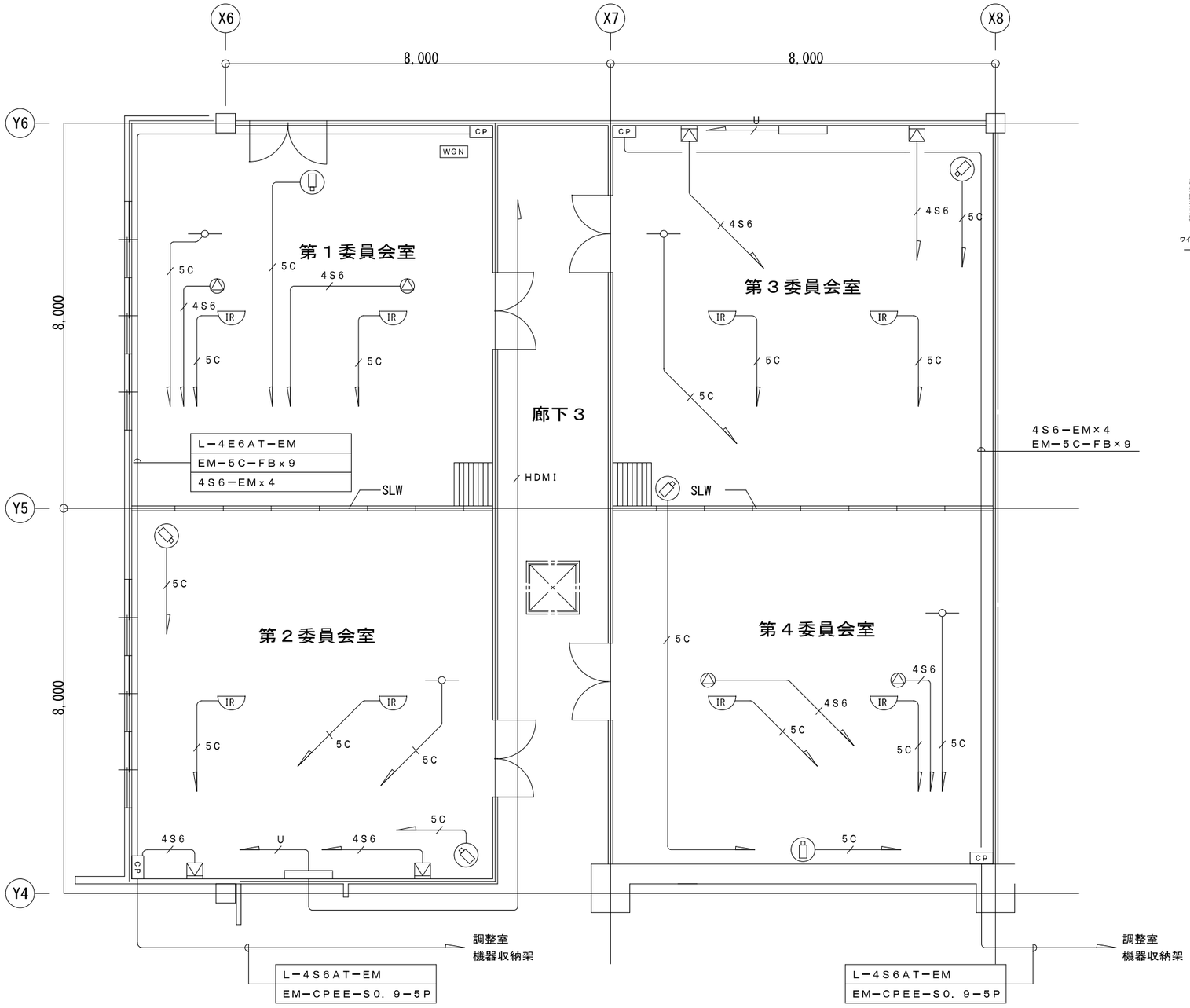
株式会社　Ｅ＆Ｃ総合コンサルタンツ一級建築士事務所
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号

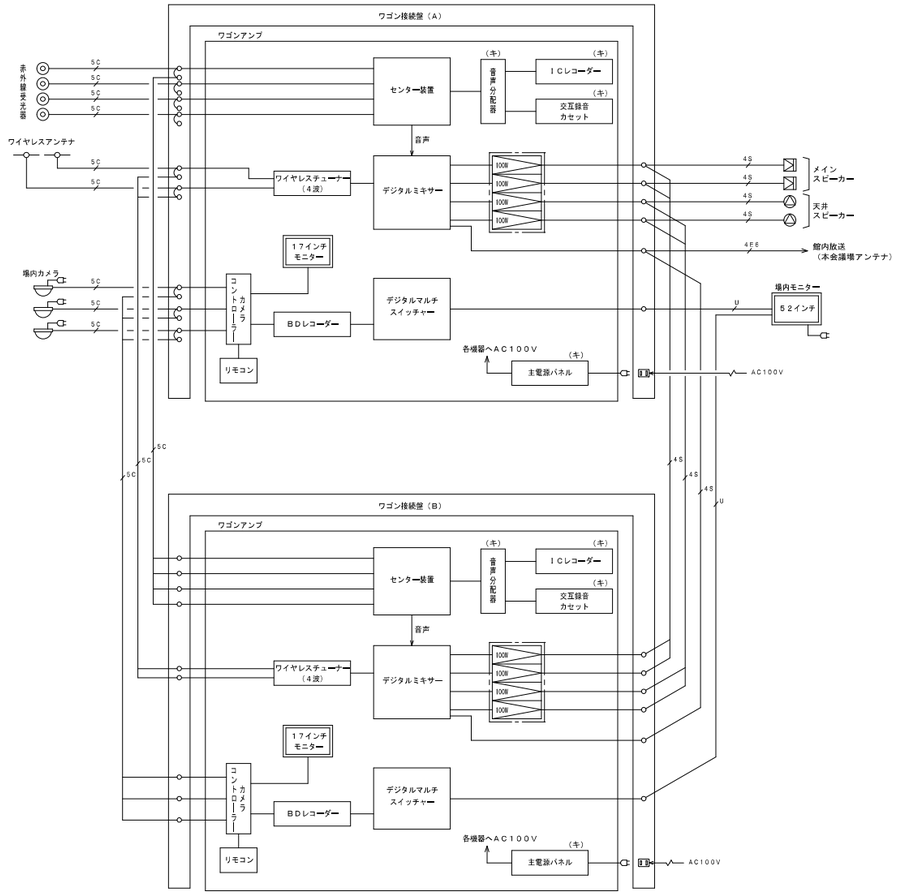
石巻市建設部建築課

工事名	議場映像音響システム改修工事		
図面名	改修前　委員会室映像音響設備　機器姿図	縮尺	S=N/S
設計年月日	令和6年11月		

備考

図面番号 E-18





委員会室１・２／３・４システム系統図

※第３、第４委員会室のワゴン接続盤は内部機器のみ撤去とし
扉プレートは残してブランクプレートとして利用すること。

機器凡例

WGN	ワゴンアンプ
CP	ワゴン接続盤
—○—	ワイヤレスアンテナ
	メインスピーカー
	天井埋込型スピーカー
	５２型液晶モニター

配線凡例

4S6	４Ｓ６－ＥＭ	コロガシ
5C	ＥＭ－５Ｃ－ＦＢ	コロガシ
U	ＥＭ－ＵＴＰ０．５－４Ｐ（CAT6）	コロガシ
4E	Ｌ－４Ｅ６ＡＴ－ＥＭ	コロガシ

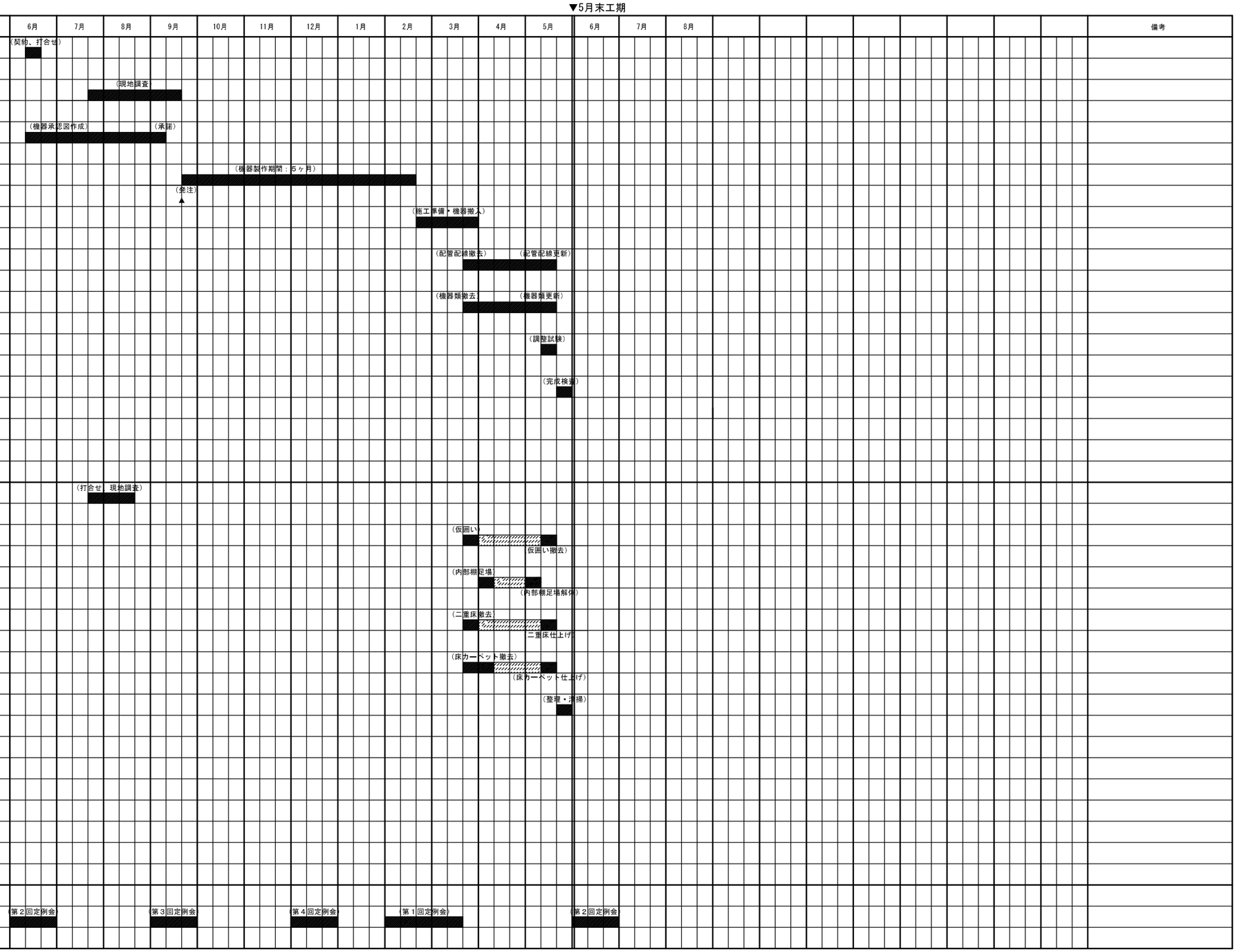
委員会室平面図　１／５０

■全て撤去する

株式会社　Ｅ＆Ｃ総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事	備考	図面番号
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第２０９１０１００号		図面名	改修前　委員会室映像音響設備　平面図・系統図　縮尺　S=1/50		E-19
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第１７３１９４号		設計年月日	令和6年11月		

▼5月末工期

	工種	種別	細目	単位	数量	所要日数	備考
電気設備工事	準備工事						
	現場調査						
	機器承認図作成・承諾						
	機器製作						
	施工準備						
	配管配線工事						
	映像音響機器工事						
	調整試験						
	検査						
建築工事	準備工事						
	仮設工事						
	仮設足場工事						
	木工事						
	内装工事						
	清掃工事						
市議会行事							



株式会社　E&C総合コンサルタンツ一級建築士事務所	石巻市建設部建築課	工事名	議場映像音響システム改修工事		図面番号
一級建築士事務所　宮城県知事登録　第20910100号		図面名	工事工程表	縮尺 S=N/S	E-20
管理建築士　阿部　徳男　一級建築士　第173194号		設計年月日	令和6年11月	備考	